注３ **大学番号：０７７**

事前伺い

［平成３０年度設置］
計画の区分： 学部の学科の設置
注１

熊本大学　工学部　材料・応用化学科
注２

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人熊本大学
令和２年５月１日現在

作成担当者
担当部局（課）名　経営企画本部
職名・氏名　一般職員・西（ニシ）　沙織（サオリ）

電話番号　０９６-３４２-２０３２
（夜間）　０９６-３４２-２０３２
ＦＡＸ　０９６-３４２-３００７
ｅ－mail　sgo-kikaku@jimu.kumamoto-u.ac.jp
担当部局（課）名　教育研究支援部自然科学系事務課
職名・氏名　係長・小島（コジマ）　智絵（チエ）

電話番号　０９６-３４２-３５１２
（夜間）　０９６-３４２-３５１２
ＦＡＸ　０９６-３４２-３５１０
ｅ－mail　szk-somu@jimu.kumamoto-u.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し，その下欄に
（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和２年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

工学部

＜材料・応用化学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３８
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３９
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４２
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１２
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１３

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

国立大学法人　熊本大学

（２）大　学　名

熊本大学

（３）調査対象大学等の位置

〒８６０－８５５５
熊本県熊本市中央区黒髪２丁目３９番１号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
学　　長	（ ﾊﾗﾀﾞ　ｼﾝｼﾞ ） 原田　信志 （平成27年4月）		
学 部 長	（ ｳｻｶﾞﾜ　ﾂﾖｼ ） 宇佐川　毅 （平成28年4月）	（ﾂﾙｶﾜ　ｻﾀﾞﾋﾛ ） 連川　貞弘 （令和2年4月）	任期満了に伴う変更（令和2年4月1日）(2)
学科長等	（ ｲﾀﾞ　ｼﾝﾀﾛｳ ） 伊田　進太郎 （平成30年4月）	（ ~~ﾔﾏｻｷ ﾐﾁｱｷ~~ ﾀｶﾌｼﾞ ﾏｺﾄ ） ~~山崎　倫昭~~　高藤　誠 （~~平成31~~ 令和2年4月）	任期満了に伴う変更（~~平成31~~ 令和2年4月1日）（元）（2）

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和元年度に報告済の内容　→（元）
令和２年度に報告する内容　→（２）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
・　様式は、平成２８年度開設の４年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和２年度までの５年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が４年以下の場合には欄を削除し、５年以上の場合には、欄を設けてください。）
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 材料・応用化学科 学士（工学）	工学関係	年 4	人 131	年次 人 5	人 534	

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成３０年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
Ａ　入学定員	131人 （－） ［－］	－人	131人 （－） ［－］	－人	131人 （５） ［－］	－人	－人 （－） ［－］	－人	1.01倍	－倍	
志願者数	281 （－） ［２］	－ （－） ［－］	287 （－） ［２］	－ （－） ［－］	335 （11） ［－］	（－） ［－］	（－） ［－］	（－） ［－］			AO入試については学科毎の募集をしていないが、以下のとおり実施した。 志願者30名 受験者29名 合格者9名 Ｂ入学者数には、AO入試等の入学者3名を含む
受験者数	224 （－） ［１］	－ （－） ［－］	205 （－） ［０］	－ （－） ［－］	250 （11） ［－］	（－） ［－］	（－） ［－］	（－） ［－］			
合格者数	139 （－） ［０］	－ （－） ［－］	137 （－） ［０］	－ （－） ［－］	137 （７） ［－］	（－） ［－］	（－） ［－］	（－） ［－］			
Ｂ　入学者数	136 （－） ［０］	－ （－） ［－］	132 （－） ［１］	－ （１） ［１］	133 （６） ［－］	（－） ［－］	（－） ［－］	（－） ［－］			
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.03		1.00		1.01		－				

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　［　］内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和２年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成３０年度		令和元年度		令和２年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	136 [0] (－)	－ [－] (－)	132 [1] (－)	－ [－] (－)	133 [－] (－)	－ [－] (－)	平成３０年度入試については、改組実施前の物質生命化学科とマテリアル工学科で学生募集を行ったため、物質生命化学科とマテリアル工学科の合計数を記載。 ・令和２年度春季入学者の３年次内訳： 通常133[0]、 ３年次編入学生6[0] ・令和元年度：材料・応用化学科から土木建築学科へ１名転科
２年次			135 [0] (－)	1 [1] (－)	132 [1] (－)	－ [－] (－)	
３年次					139 [0] (－)	1 [1] (－)	
４年次							
計	136 [0] (－)		268 [2] (－)		405 [2] (－)		

・令和２年５月１日　公表

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。

・（　）内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。

・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	内訳 退学者数	内訳 退学者数 うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
平成30年度	136 人	1 人	平成30年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学
令和元年度	268 人	1 人	平成30年度	1 人	0 人	他の教育機関への入学・転学
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	405 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
合　計		2 人		2 人	0 人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{136} = 0.73\ \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{268} = 0.37\ \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{405} = 0\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

2　授業科目の概要

＜工学部　材料・応用化学科＞

（1）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
リベラルアーツ科目	文系のための数学入門(A)	1･2後		2							兼1
	数学の世界(a)	1･2後		1							兼1
	数学の世界(b)	1･2前		1							兼1
	物理学入門(A)	1･2後		2							兼2
	物理学入門(a)	1･2後		1							兼1
	物理学入門(b)	1･2後		1							兼1
	物理学入門(c)	1･2後		1							兼1
	物理学入門(d)	1･2後		1							兼1
	物理学入門(e)	1･2後		1							兼1
	物理学入門(f)	1･2前		1							兼1
	物理学入門(g)	1･2前		1							兼1
	物理学入門(h)	1･2前		1							兼1
	物理学入門(i)	1･2後		1							兼1
	物理学入門(j)	1･2後		1							兼1
	教養の化学(A)	1･2前		2							兼1
	教養の化学(B)	1･2前		2							兼1
	教養の化学(a)	1･2前		1							兼1
	教養の化学(b)	1･2前		1							兼1
	生物の世界(A)	1･2後		2							兼1
	生物の世界(B)	1･2後		2							兼1
	生物の世界(C)	1･2後		2							兼1
	生物の世界(D)	1･2後		2							兼4
	生物の世界(a)	1･2前		1							兼1
	生物の世界(b)	1･2後		1							兼1
	生物の世界(c)	1･2後		1							兼1
	生物の世界(d)	1･2前		1							兼1
	生物の世界(e)	1･2前		1							兼1
	生物の世界(f)	1･2前		1							兼1
	生物の世界(g)	1･2前		1							兼1
	地球環境の現状と人類(A)	1･2前		2							兼1
	持続可能な都市と地域づくり(A)	1･2前		2							兼1
	持続可能な都市と地域づくり(B)	1･2後		2							兼4
	豊かさを持続させるものづくり(A)	1･2前		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくり(B)	1･2前		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくり(C)	1･2後		2							兼1
	日々の生活に福関見る情報と通信(A)	1･2前		2							兼2
	日々の生活に福関見る情報と通信(B)	1･2前		2							兼2
	倫理学入門(A)	1･2後		2							兼1
	倫理学入門(B)	1･2後		2							兼1
	倫理学入門(a)	1･2後		1							兼1
	倫理学入門(b)	1･2後		1							兼1
	倫理学入門(c)	1･2前		1							兼1
	倫理学入門(d)	1･2前		1							兼1
	倫理学入門(e)	1･2前		1							兼1
	倫理学入門(f)	1･2前		1							兼1
	心と世界(B)	1･2前		2							兼1
	思考と論理(A)	1･2後		2							兼1
	思考と論理(B)	1･2前		2							兼1
	現代心理行動学(a)	1･2前		1							兼1
	現代心理行動学(b)	1･2後		1							兼1
	こころの科学(A)	1･2後		2							兼4
	芸術文化論(A)	1･2後		2							兼1
	言語の諸相(a)	1･2前		1							兼1
	言語の諸相(b)	1･2前		1							兼1
	言語の諸相(c)	1･2後		1							兼1
	言語の諸相(d)	1･2後		1							兼1
	文学の諸相(a)	1･2前		1							兼1
	文学の諸相(b)	1･2前		1							兼1
	文学の諸相(c)	1･2前		1							兼1
	文学の諸相(d)	1･2前		1							兼1
	モノが語る歴史(a)	1･2前		1							兼1
	モノが語る歴史(b)	1･2前		1							兼1
	モノが語る歴史(c)	1･2後		1							兼1
	モノが語る歴史(d)	1･2後		1							兼1
	地域の世界史(a)	1･2前		1							兼1
	地域の世界史(b)	1･2前		1							兼1
	地域の世界史(c)	1･2前		1							兼1
	地域の世界史(d)	1･2前		1							兼1
	地域の世界史(e)	1･2後		1							兼1
	地域の世界史(f)	1･2後		1							兼1
	地域の世界史(g)	1･2前		1							兼1
	地域の世界史(h)	1･2前		1							兼1
	日本社会の歴史(a)	1･2後		1							兼1
	日本社会の歴史(b)	1･2後		1							兼1

【令和２年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
リベラルアーツ科目	文系のための数学入門(A)(未開講)	1･2後		2							兼1
	文系のための数学入門(B)	1･2後		2							兼1
	文系のための数学入門(C)	2後		2							兼1
	文系のための数学入門(a)	1･2①･③		1							兼4
	数学の世界(A)	1･2前		2							兼1
	数学の世界(B)	1･2前		2							兼1
	数学の世界(a)(未開講)	1･2②		1							兼1
	数学の世界(b)	1･2①･③		1							兼1
	物理学入門(A)(未開講)	1･2後		2							兼2
	物理学入門(B)	1･2②		2			1				
	物理学入門(a)	1･2③		1							兼1
	物理学入門(b)	1･2④		1							兼1
	物理学入門(c)	1･2③		1							兼1
	物理学入門(d)	1･2④		1							兼1
	物理学入門(e)	1･2③		1							兼1
	物理学入門(f)	1･2①･③		1							兼1
	物理学入門(g)	1･2③		1							兼1
	物理学入門(h)	1･2③		1							兼1
	物理学入門(i)(未開講)	1･2後		1							兼1
	物理学入門(j)	1･2④		1							兼1
	教養の化学(A)	1･2前		2							兼1
	教養の化学(B)	1･2①		2							兼1
	教養の化学(a)(未開講)	1･2①		1							兼1
	教養の化学(b)(未開講)	1･2②		1							兼1
	教養の化学(c)	1･2①		1							兼1
	教養の化学(d)	1･2②		1							兼1
	教養の化学(e)	1･2①		1							兼1
	教養の化学(f)	1･2②		1							兼1
	生物の世界(A)	1･2後		2							兼1
	生物の世界(B)	1･2③		2							兼1
	生物の世界(C)	1･2後		2							兼1
	生物の世界(D)	1･2③		2							兼1
	生物の世界(a)	1･2③		1							兼1
	生物の世界(b)	1･2③		1							兼1
	生物の世界(c)	1･2①		1							兼1
	生物の世界(d)	1･2④		1							兼1
	生物の世界(e)	1･2①		1							兼1
	生物の世界(f)	1･2③		1							兼1
	生物の世界(g)	1･2②		1							兼1
	生物の世界(h)	1･2③		1							兼1
	生物の世界(i)	1･2①		1							兼1
	生物の世界(j)	1･2②		1							兼1
	生物の世界(k)	1･2②		1							兼1
	地球環境の現状と人類(A)(未開講)	1･2前		2							兼1
	地球環境の現状と人類(a)	1･2①		1							兼1
	地球環境の現状と人類(b)	1･2②		1							兼1
	持続可能な都市と地域づくり(A)	1･2前		2							兼1
	持続可能な都市と地域づくり(B)	1･2後		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくり(A)	1･2①		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくり(B)	1･2後		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくりC	1･2③		2							兼1
	日々の生活に福関見る情報と通信(A)	1･2②		2							兼1
	日々の生活に福関見る情報と通信(B)	1･2①		2							兼1
	倫理学入門(A)	1･2後		2							兼1
	倫理学入門(B)(未開講)	1･2後		2							兼1
	倫理学入門(C)(未開講)	1･2後		2							兼1
	倫理学入門(D)	1･2後		2							兼1
	倫理学入門E	1･2後		2							兼1
	倫理学入門(F)	1･2後		2							兼1
	倫理学入門(a)	1･2②		1							兼1
	倫理学入門(b)	1･2④		1							兼1
	倫理学入門(c)(未開講)	1･2①		1							兼1
	倫理学入門(d)(未開講)	1･2②		1							兼1
	倫理学入門(e)(未開講)	1･2①		1							兼1
	倫理学入門(f)(未開講)	1･2②		1							兼1
	倫理学入門(g)(未開講)	1･2①		1							兼1
	倫理学入門(h)(未開講)	1･2②		1							兼1
	倫理学入門(i)	1･2①		1							兼1
	倫理学入門(j)	1･2②		1							兼1
	倫理学入門(k)	1･2①		1							兼1
	倫理学入門(l)	1･2②		1							兼1
	心と世界(A)	1･2後		2							兼1
	心と世界(B)(未開講)	1･2前		2							兼1
	思考と論理(A)	1･2後		2							兼1
	思考と論理(B)(未開講)	1･2前		2							兼1
	現代心理行動学(a)	1･2①		1							兼1
	現代心理行動学(b)	1･2④		1							兼1
	現代心理行動学(c)	1･2②		1							兼1
	現代心理行動学(d)(未開講)	1･2③		1							兼1
	現代心理行動学(e)	1･2①		1							兼1
	現代心理行動学(f)	1･2②		1							兼1
	現代心理行動学(g)	1･2④		1							兼1
	こころの科学(A)	1･2後		2							兼1
	芸術文化論(A)	1･2前		2							兼1
	芸術文化論(B)	1･2後		2							兼1
	言語の諸相(a)	1･2②		1							兼1
	言語の諸相(b)	1･2③		1							兼1
	言語の諸相(c)	1･2③		1							兼1
	言語の諸相(d)	1･2④		1							兼1
	文学の諸相(a)	1･2①		1							兼1
	文学の諸相(b)	1･2②		1							兼1
	文学の諸相©	1･2③		1							兼1
	文学の諸相(d)	1･2④		1							兼1
	モノが語る歴史(a)(未開講)	1･2前		1							兼1
	モノが語る歴史(b)(未開講)	1･2前		1							兼1
	モノが語る歴史(c)	1･2①		1							兼1
	モノが語る歴史(d)	1･2②		1							兼1
	モノが語る歴史(e)	1･2③		1							兼1
	モノが語る歴史(f)	1･2④		1							兼1
	地域の世界史(A)	1･2後		2							兼1
	地域の世界史(a)	1･2①		1							兼1
	地域の世界史(b)	1･2②		1							兼1
	地域の世界史(c)	1･2①		1							兼1
	地域の世界史(d)	1･2②		1							兼1
	地域の世界史(e)	1･2①		1							兼1
	地域の世界史(f)	1･2②		1							兼1
	地域の世界史(g)(未開講)	1･2①		1							兼1
	地域の世界史(h)(未開講)	1･2前		1							兼1
	地域の世界史(i)	1･2③		1							兼1
	地域の世界史(j)	1･2④		1							兼1
	日本社会の歴史(a)(未開講)	1･2④		1							兼1
	日本社会の歴史(b)(未開講)	1･2④		1							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
リベラルアーツ科目	日本社会の歴史(c)	1･2後		1							兼1
	日本社会の歴史(d)	1･2後		1							兼1
	法学の基礎(A)	1･2後		2							兼1
	法学の基礎(B)	1･2後		2							兼1
	法学の基礎(C)	1･2前		2							兼1
	現代経済問題の諸相(a)	1･2前		1							兼1
	現代政治の諸相(a)	1･2前		1							兼1
	現代政治の諸相(b)	1･2前		1							兼2
	現代政治の諸相(c)	1･2前		1							兼2
	現代政治の諸相(d)	1･2後		1							兼2
	現代政治の諸相(e)	1･2後		1							兼2
	最前線の社会文化研究(A)	1･2後		2							兼2
	最前線の社会文化研究(D)	1･2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(a)	1･2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(b)	1･2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(c)	1･2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(d)	1･2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(e)	1･2後		1							兼1
	最前線の社会文化研究(f)	1･2後		1							兼1
	最前線の社会文化研究(g)	1･2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(h)	1･2前		1							兼1
	現代社会の解読(a)	1･2後		1							兼1
	現代社会の解読(b)	1･2後		1							兼1
	現代社会の解読(c)	1･2前		1							兼1
	現代社会の解読(d)	1･2前		1							兼1
	自然と人間の地理学(A)	1･2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(B)	1･2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(C)	1･2前		2							兼1
	小計(102科目)	―	0	133	0	0	0	0	0	0	兼119
現代教養科目	数学と文化(a)	1･2前		1							兼1
	数学と文化(b)	1･2前		1							兼1
	物理学の世界(a)	1･2前		1							兼1
	暮らしと化学(A)	1･2後		2							兼1
	暮らしと化学(B)	1･2後		2							兼1
	暮らしと化学(C)	1･2後		2							兼1
	暮らしと化学(D)	1･2前		2							兼1
	暮らしと化学(a)	1･2前		1							兼1
	暮らしと化学(b)	1･2前		1							兼1
	化学と環境(A)	1･2後		2							兼1
	化学と環境(B)	1･2前		2							兼1
	化学と環境(C)	1･2後		2							兼1
	最先端の生命科学(A)	1･2後		2							兼5
	最先端の生命科学(a)	1･2前		1							兼7
	最先端の生命科学(b)	1･2前		1							兼6
	最先端の生命科学(c)	1･2後		1							兼2
	最先端の生命科学(d)	1･2後		1							兼1
	地球環境科学の最前線(A)	1･2前		2							兼1
	地球環境科学の最前線(a)	1･2後		1							兼1
	地球環境科学の最前線(b)	1･2後		1							兼1
	地球環境科学の最前線(c)	1･2後		1							兼2
	地球環境科学の最前線(d)	1･2後		1							兼2
	地球環境科学の最前線(e)	1･2後		1							兼1
	地球環境科学の最前線(f)	1･2後		1							兼1
	地球環境科学の最前線(g)	1･2前		1							兼4
	地球環境科学の最前線(h)	1･2前		1							兼1
	地域づくりと科学技術(A)	1･2前		2							兼1
	地域づくりと科学技術(B)	1･2前		2							兼1
	地域づくりと科学技術(C)	1･2後		2							兼1
	地域づくりと科学技術(D)	1･2後		2							兼1
	地域づくりと科学技術(E)	1･2前		2							兼1
	地域づくりと科学技術(F)	1･2前		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(A)	1･2前		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(B)	1･2前		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(C)	1･2前		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(D)	1･2前		2							兼2
	ものづくりの科学と技術(E)	1･2前		2							兼2
	ものづくりの科学と技術(F)	1･2後		2							兼2
	ものづくりの科学と技術(G)	1･2前		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(H)	1･2後		2							兼1
	暮らしと情報・通信技術(a)	1･2後		1							兼1
	暮らしと情報・通信技術(b)	1･2後		1							兼1
	暮らしと情報・通信技術(c)	1･2後		1							兼1
	健康の科学(A)	1･2前		2							兼1
	健康の科学(B)	1･2後		2							兼8
	健康の科学(a)	1･2前		1							兼1
	健康の科学(b)	1･2前		1							兼1
	病気の医科学(A)	1･2前		2							兼10
	病気の医科学(B)	1･2後		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
リベラルアーツ科目	日本社会の歴史(c)	1･2後		1							兼1
	日本社会の歴史(d)	1･2後		1							兼1
	日本社会の歴史(e)	1･2①		1							兼1
	日本社会の歴史(f)	1･2②		1							兼1
	日本社会の歴史(g)	1･2③		1							兼1
	日本社会の歴史(h)	1･2④		1							兼1
	法学の基礎(A)	1･2前		2							兼1
	法学の基礎(B)(未開講)	1･2後		2							兼1
	法学の基礎(C)(未開講)	1･2前		2							兼1
	法学の基礎(D)(未開講)	1･2前		2							兼1
	法学の基礎(E)(未開講)	1･2前		2							兼1
	法学の基礎(F)(未開講)	1･2前		2							兼1
	法学の基礎(G)	1･2前		2							兼1
	法学の基礎(I)	1･2後		2							兼1
	法学の基礎(J)	1･2前		2							兼1
	法学の基礎(a)	1･2①		1							兼1
	現代経済問題の諸相(a)(未開講)	1･2前		1							兼1
	現代政治の諸相(A)	1･2後		2							兼1
	現代政治の諸相(B)	1･2前		2							兼1
	現代政治の諸相(C)	1･2後		2							兼1
	現代政治の諸相(a)	1･2②		1							兼1
	現代政治の諸相(b)	1･2②		1							兼1
	現代政治の諸相(c)	1･2①		1							兼1
	現代政治の諸相(d)	1･2③		1							兼1
	現代政治の諸相(e)	1･2④		1							兼1
	現代政治の諸相(g)(未開講)	1･2③		1							兼1
	最前線の社会文化研究(A)(未開講)	1･2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(D)(未開講)	1･2後		2							兼1
	最前線の社会文化研究(C)	1･2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(D)	1･2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(E)	1･2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(a)	1･2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(b)(未開講)	1･2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(c)(未開講)	1･2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(d)(未開講)	1･2②		1							兼1
	最前線の社会文化研究(e)(未開講)	1･2③		1							兼1
	最前線の社会文化研究(f)(未開講)	1･2④		1							兼1
	最前線の社会文化研究(g)(未開講)	1･2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(h)(未開講)	1･2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(i)	1･2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(j)	1･2②		1							兼1
	最前線の社会文化研究(k)	1･2③		1							兼1
	最前線の社会文化研究(l)	1･2③		1							兼1
	最前線の社会文化研究(m)	1･2④		1							兼1
	最前線の社会文化研究(n)	1･2④		1							兼1
	現代社会の解読(a)	1･2③		1							兼1
	現代社会の解読(b)	1･2④		1							兼1
	現代社会の解読(c)(未開講)	1･2①		1							兼1
	現代社会の解読(d)	1･2③		1							兼1
	現代社会の解読(e)(未開講)	1･2③		1							兼1
	現代社会の解読(f)	1･2④		1							兼1
	現代社会の解読(g)	1･2③		1							兼1
	現代社会の解読(h)	1･2④		1							兼1
	現代社会の解読(i)	1･2④		1							兼1
	自然と人間の地理学(A)(未開講)	1･2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(B)(未開講)	1･2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(C)(未開講)	1･2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(a)	1･2①		1							兼1
	自然と人間の地理学(b)	1･2③		1							兼1
	自然と人間の地理学(c)(未開講)	1･2①		1							兼1
	自然と人間の地理学(d)	1･2④		1							兼1
	自然と人間の地理学(e)	1･2④		1							兼1
	自然と人間の地理学(f)	1･2③		1							兼1
	小計(176科目)	―	0	230	0	0	1	0	0	0	兼91
現代教養科目	数学と文化(a)(未開講)	1･2前		1							兼1
	数学と文化(b)(未開講)	1･2前		1							兼1
	数学と文化(c)	1･2①		1							兼1
	数学と文化(d)	1･2②		1							兼1
	物理学の世界(A)	1･2④		2			1				
	物理学の世界(a)	1･2②		1							兼1
	暮らしと化学(A)(未開講)	1･2後		2							兼1
	暮らしと化学(B)	1･2④		2							兼1
	暮らしと化学(C)	1･2④		2							兼1
	暮らしと化学(D)(未開講)	1･2前		2							兼1
	暮らしと化学(E)(未開講)	1･2後		2							兼1
	暮らしと化学(F)	1･2後		2							兼1
	暮らしと化学(G)	1･2後		2							兼1
	暮らしと化学(a)(未開講)	1･2前		1							兼1
	暮らしと化学(b)(未開講)	1･2前		1							兼1
	暮らしと化学(c)	1･2①		1							兼1
	暮らしと化学(d)	1･2②		1							兼1
	化学と環境(A)(未開講)	1･2後		2							兼1
	化学と環境(B)(未開講)	1･2前		2							兼1
	化学と環境(C)(未開講)	1･2後		2							兼1
	化学と環境(a)	1･2①		1							兼1
	化学と環境(b)	1･2①･④		1							兼1
	最先端の生命科学(A)(未開講)	1･2後		2							兼5
	最先端の生命科学(a)	1･2③		1							兼1
	最先端の生命科学(b)	1･2④		1							兼1
	最先端の生命科学(c)	1･2③		1							兼1
	最先端の生命科学(d)	1･2③		1							兼1
	最先端の生命科学(e)	1･2②		1							兼1
	最先端の生命科学(f)(未開講)	1･2②		1							兼1
	地球環境科学の最前線(A)	1･2②		2							兼1
	地球環境科学の最前線(a)	1･2①･④		1							兼1
	地球環境科学の最前線(b)	1･2①･④		1							兼1
	地球環境科学の最前線(c)	1･2③		1							兼1
	地球環境科学の最前線(d)	1･2④		1							兼1
	地球環境科学の最前線(e)	1･2③		1							兼1
	地球環境科学の最前線(f)	1･2④		1							兼1
	地球環境科学の最前線(g)	1･2③		1							兼1
	地球環境科学の最前線(h)(未開講)	1･2②		1							兼4
	地域づくりと科学技術(A)	1･2②		2							
	地域づくりと科学技術(B)(未開講)	1･2①		2							
	地域づくりと科学技術(C)	1･2後		2							
	地域づくりと科学技術(D)	1･2③		2							
	地域づくりと科学技術(E)	1･2②		2							
	地域づくりと科学技術(F)	1･2前		2							
	地域づくりと科学技術(G)	1･2後		2							
	ものづくりの科学と技術(A)	1･2①		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(B)	1･2①		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(C)	1･2②		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(D)	1･2後		2			1				
	ものづくりの科学と技術(E)	1･2②		2			1				
	ものづくりの科学と技術(F)	1･2③		2		1					
	ものづくりの科学と技術(G)	1･2②		2		1					
	ものづくりの科学と技術(H)	1･2③		2		1					
	暮らしと情報・通信技術(A)	1･2後		2							兼1
	暮らしと情報・通信技術(B)	1･2④		2							兼1
	暮らしと情報・通信技術(C)	1･2後		2							兼1
	暮らしと情報・通信技術(a)	1･2③		1							兼1
	暮らしと情報・通信技術(b)	1･2④		1							兼1
	暮らしと情報・通信技術(c)	1･2③		1							兼1
	健康の科学(A)(未開講)	1･2前		2							兼1
	健康の科学(B)	1･2後		2							兼1
	健康の科学(C)	1･2後		2							兼1
	健康の科学(D)	1･2後		2							兼4
	健康の科学(a)	1･2①		1							兼1
	健康の科学(b)	1･2②		1							兼1
	病気の医科学(A)	1･2前		2							兼1
	病気の医科学(B)	1･2後		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
現代教養科目	臨床医学の最前線(A)	1・2前		2							兼1
	現代社会と医学(A)	1・2後		2							兼1
	現代社会と医学(B)	1・2前		2							兼6
	心身の健康と看護(A)	1・2前		2							兼2
	心身の健康と看護(B)	1・2前		2							兼2
	心身の健康と看護(C)	1・2後		2							兼1
	医療における理工学(a)	1・2前		1							兼1
	医療における理工学(b)	1・2前		1							兼1
	医療における理工学(c)	1・2後		1							兼1
	医療における理工学(d)	1・2後		1							兼1
	現代の医学検査(a)	1・2前		1							兼1
	現代の医学検査(b)	1・2前		1							兼2
	現代医療と生命科学(a)	1・2前		1							兼1
	現代医療と生命科学(b)	1・2前		1							兼1
	薬科学入門(A)	1・2前		2							兼1
	薬科学入門(B)	1・2前		2							兼7
	現代社会と薬学(A)	1・2前		2							兼5
	現代教育について考える(A)	1・2前		2							兼1
	現代教育について考える(B)	1・2後		2							兼4
	現代教育について考える(C)	1・2後		2							兼3
	現代教育について考える(D)	1・2前		2							兼3
	現代教育について考える(E)	1・2後		2							兼1
	心理学の探求(A)	1・2前		2							兼1
	心理学の探求(B)	1・2後		2							兼1
	芸術への招待(A)	1・2前		2							兼6
	芸術への招待(B)	1・2後		2							兼4
	芸術への招待(C)	1・2後		2							兼1
	現代と言語(a)	1・2後		1							兼1
	現代と言語(b)	1・2後		1							兼1
	現代と文学(a)	1・2後		1							兼1
	現代と文学(c)	1・2前		1							兼1
	現代と文学(d)	1・2前		1							兼1
	現代世界の形成と課題(a)	1・2前		1							兼1
	現代世界の形成と課題(b)	1・2後		1							兼1
	最先端の法学(A)	1・2前		2							兼1
	現代社会と経済(a)	1・2後		1							兼1
	現代社会と経済(b)	1・2後		1							兼1
	現代社会と経済(c)	1・2前		1							兼1
	現代社会と経済(d)	1・2後		1							兼1
	現代社会と経済(e)	1・2後		1							兼1
	学際科目1	1・2後		1							兼2
	学際科目2	1・2前		1							兼1
	学際科目3	1・2後		1							兼1
	日本事情(C)	1・2前		2							兼5
	日本事情(D)	1・2後		2							兼4
	小計(94科目)	—	0	143	0	0	0	0	0	0	兼175
Multidisciplinary Studies	Introduction to Science and Technology Ⅰ(a)	1・2前		1							兼1
	Introduction to Science and Technology Ⅱ(a)	1・2前・後		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(A)	1・2前・後		2							兼1
	Socio-Cultural Studies(b)	1・2前・後		1							兼1
	Basic Economics(a)	1・2後		1							兼1
	Basic Economics(b)	1・2後		1							兼1
	Visual Media(A)	1・2前・後		2							兼1
	Music and Humanity(a)	1・2前		1							兼1
	World History(a)	1・2前・後		1							兼1
	World History(b)	1・2前・後		1							兼1
	World History(c)	1・2前・後		1							兼1
	Area Studies(a)	1・2前・後		1							兼1
	Area Studies(b)	1・2前・後		1							兼1
	Area Studies(c)	1・2前		1							兼1
	Area Studies(d)	1・2前		1							兼1
	Area Studies(E)	1・2前・後		1							兼3

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
現代教養科目	病気の医科学(G)	1・2後		2							兼1
	臨床医学の最前線(A)	1・2後		2							兼1
	臨床医学の最前線(B)	1・2後		2							兼1
	現代社会と医学(A)	1・2後		2							兼1
	現代社会と医学(B)	1・2前		2							兼1
	現代社会と医学(C)(未開講)	1・2後		2							兼1
	心身の健康と看護(A)	1・2①		2							兼1
	心身の健康と看護(B)(未開講)	1・2前		2							兼2
	心身の健康と看護(C)(未開講)	1・2後		2							兼1
	心身の健康と看護(D)(未開講)	1・2①		2							兼2
	心身の健康と看護(E)(未開講)	1・2前		2							兼2
	心身の健康と看護(F)	1・2前		2							兼1
	心身の健康と看護(G)	1・2後		2							兼1
	心身の健康と看護(a)	1・2②		1							兼1
	心身の健康と看護(b)	1・2①		1							兼1
	医療における理工学(a)	1・2①		1							兼1
	医療における理工学(b)	1・2②		1							兼1
	医療における理工学(c)	1・2①		1							兼1
	医療における理工学(d)	1・2④		1							兼1
	医療における理工学(e)(未開講)	1・2④		1							兼3
	現代の医学検査(a)	1・2①		1							兼1
	現代の医学検査(b)	1・2②		1							兼1
	現代医療と生命科学(a)	1・2②		1							兼1
	現代医療と生命科学(b)	1・2②		1							兼1
	現代医療と生命科学(a)(未開講)	1・2④		1							兼2
	薬科学入門(A)	1・2②		2							兼1
	薬科学入門(B)	1・2後		2							兼1
	薬科学入門(a)(未開講)	1・2①		1							兼1
	薬科学入門(b)(未開講)	1・2②		1							兼1
	現代社会と薬学(A)	1・2前		2							兼1
	現代社会と薬学(B)	1・2③		2							兼1
	現代教育について考える(A)	1・2前		2							兼1
	現代教育について考える(B)(未開講)	1・2後		2							兼4
	現代教育について考える(C)(未開講)	1・2後		2							兼3
	現代教育について考える(D)	1・2前		2							兼1
	現代教育について考える(E)	1・2前		2							兼1
	現代教育について考える(a)	1・2④		1							兼1
	現代教育について考える(b)	1・2①		1							兼1
	現代教育について考える(c)	1・2③		1							兼1
	現代教育について考える(d)	1・2④		1							兼1
	現代教育について考える(e)	1・2②		1							兼1
	現代教育について考える(f)	1・2③		1							兼1
	現代教育について考える(g)	1・2①		1							兼1
	現代教育について考える(h)	1・2③		1							兼1
	心理学の探求(A)	1・2前		2							兼1
	心理学の探求(B)	1・2後		2							兼1
	芸術への招待(A)	1・2前		2							兼1
	芸術への招待(B)	1・2後		2							兼1
	芸術への招待(C)	1・2後		2							兼1
	現代と言語(a)	1・2①		1							兼1
	現代と言語(b)	1・2④		1							兼1
	現代と文学(a)	1・2③・④		1							兼1
	現代と文学(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代と文学(d)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代と文学(e)(未開講)	1・2①		1							兼1
	現代と文学(f)(未開講)	1・2②		1							兼1
	現代世界の形成と課題(A)	1・2前		2							兼1
	現代世界の形成と課題(a)	1・2②		1							兼1
	現代世界の形成と課題(b)	1・2③		1							兼1
	現代世界の形成と課題(c)(未開講)	1・2④		1							兼1
	現代世界の形成と課題(d)	1・2①		1							兼1
	現代世界の形成と課題(e)	1・2④		1							兼1
	現代世界の形成と課題(f)	1・2③		1							兼1
	現代世界の形成と課題(g)	1・2④		1							兼1
	暮らしの中の憲法	2前・後		2							兼4
	最先端の法学(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	最先端の法学(B)	1・2後		2							兼1
	最先端の法学(C)	1・2前		2							兼1
	現代社会と経済(A)	1・2後		2							兼1
	現代社会と経済(B)	1・2前		2							兼1
	現代社会と経済(a)(未開講)	1・2③		1							兼1
	現代社会と経済(b)(未開講)	1・2④		1							兼1
	現代社会と経済(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代社会と経済(d)(未開講)	1・2後		1							兼1
	現代社会と経済(e)(未開講)	1・2後		1							兼1
	現代社会と経済(f)	1・2①		1							兼1
	現代社会と経済(g)	1・2③		1							兼1
	現代の政治(A)	1・2前		2							兼1
	現代の政治(a)	1・2③		1							兼1
	現代の政治(b)(未開講)	1・2②		1							兼1
	現代の政治(c)	1・2③		1							兼1
	学際科目1(未開講)	1・2前・後		1							兼2
	学際科目2(未開講)	1・2②		1							兼1
	学際科目3	1・2③		1							兼1
	学際科目4	1・2③		1							兼1
	学際科目5	1・2③		1							兼1
	学際科目31	1・2前		2							兼1
	学際科目32	1・2前		2							兼1
	学際科目33	1・2後		2							兼1
	学際科目34	1・2後		2							兼1
	日本事情(C)(未開講)	1・2前		2							兼5
	日本事情(D)(未開講)	1・2後		2							兼4
	小計(159科目)	—	0	237	0	3	2	0	0	0	兼131
Multidisciplinary Studies	Introduction to Science and Technology Ⅰ(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	Introduction to Science and Technology Ⅰ(b)	1・2③		1							兼1
	Introduction to Science and Technology Ⅰ(c)	1・2④		1							兼1
	Introduction to Science and Technology Ⅰ(d)	1・②・③・④		1		1					
	Introduction to Science and Technology Ⅰ(e)	1・②・③・④		1		1					
	Introduction to Science and Technology Ⅱ(a)(未開講)	1・2前・後		1							兼1
	Introduction to Science and Technology Ⅱ(b)	1・②・③・④		1		1					
	Introduction to Science and Technology Ⅱ(c)	1・②・③・④		1		1					
	Introduction to Science and Technology Ⅱ(d)	1・2③		1		1					
	Socio-Cultural Studies(A)	1・2前・後		2							兼1
	Socio-Cultural Studies(D)	1・2前		2							兼1
	Socio-Cultural Studies(b)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(c)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(d)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(e)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(f)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(g)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(h)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(i)	1・2①		1							兼1
	Statistics(a)	1・②・③・④		1							兼1
	Basic Economics(a)	1・②・③・④		1							兼1
	Basic Economics(b)(未開講)	1・2後		1							兼1
	Visual Media(A)	1・2前・後		2							兼1
	Music and Humanity(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	World History(a)	1・②・③・④		1							兼1
	World History(b)	1・②・③・④		1							兼1
	World History(c)(未開講)	1・②・③・④		1							兼1
	Academic Foundations(a)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(a)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(b)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	Area Studies(d)(未開講)	1・2前		1							兼1
	Area Studies(E)(未開講)	1・2前・後		2							兼3
	Area Studies(e)(未開講)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(f)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(g)	1・②・③・④		1							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
Multidisciplinary Studies												
		Technical English Communication(a)	1･2前･後		1							兼1
		Technical English Communication(b)	1･2前		1							兼1
		Technical English Communication(c)	1･2前･後		1							兼1
		Technical English Communication(d)	1･2前･後		1							兼1
		Technical English Communication(E)	1･2前		2							兼1
		Technical English Communication(f)	1･2後		1							兼1
		Technical English Communication(g)	1･2前･後		1							兼1
		Global Career Development(a)	1･2前･後		1							兼2
		Global Career Development(b)	1･2後		1							兼2
		小計(25科目)	―	0	28	0	0	0	0	0	0	兼29
基礎科目	外国語科目	英語A-1	1前･後	1								兼1
		英語A-2	1前･後	1								兼1
		英語B-1	1前･後	1								兼1
		英語B-2	1前･後	1								兼1
		英語D-1	2前･後	1								兼1
		英語D-2	2前･後	1								兼1
		ドイツ語A-1	1前		1							兼1
		ドイツ語A-2	1前		1							兼1
		ドイツ語B-1	1後		1							兼1
		ドイツ語B-2	1後		1							兼1
		ドイツ語C-1	2前		1							兼1
		ドイツ語C-2	2後		1							兼1
		ドイツ語D-1	2前		1							兼1
		ドイツ語D-2	2後		1							兼1
		ドイツ語a-1	1前		1							兼1
		ドイツ語a-2	1後		1							兼1
		フランス語A-1	1前		1							兼1
		フランス語A-2	1前		1							兼1
		フランス語B-1	1後		1							兼1
		フランス語B-2	1後		1							兼1
		フランス語C-1	2前		1							兼1
		フランス語C-2	2後		1							兼1
		フランス語D-1	2前		1							兼1
		フランス語D-2	2後		1							兼1
		フランス語a-1	1前		1							兼1
		フランス語a-2	1後		1							兼1
		中国語A-1	1前		1							兼1
		中国語A-2	1前		1							兼1
		中国語B-1	1後		1							兼1
		中国語B-2	1後		1							兼1
		中国語C-1	2前		1							兼1
		中国語C-2	2後		1							兼1
		中国語D-1	2前		1							兼1
		中国語D-2	2後		1							兼1
		中国語a-1	1前		1							兼1
		中国語a-2	1後		1							兼1
		コリア語A-1	1前		1							兼1
		コリア語A-2	1前		1							兼1
		コリア語B-1	1後		1							兼1
		コリア語B-2	1後		1							兼1
		コリア語C-1	2前		1							兼1
		コリア語C-2	2後		1							兼1
		コリア語D-1	2前		1							兼1
		コリア語D-2	2後		1							兼1
		コリア語a-1	1前		1							兼1
		コリア語a-2	1後		1							兼1
		日本語A-1	1･2前･後		1							兼1
		日本語A-2	1･2前･後		1							兼1
		日本語B-1	1･2前･後		1							兼1
		日本語B-2	1･2前･後		1							兼1
		日本語C-1	1･2前･後		1							兼1
		日本語C-2	1･2前･後		1							兼1
		日本語D-1	1･2前･後		1							兼1
		日本語D-2	1･2前･後		1							兼1
		英語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		ドイツ語Ⅲ-1	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅲ-2	2後		1							兼1
		フランス語Ⅱ-1	1･2前		1							兼1
		フランス語Ⅱ-2	1･2後		1							兼1
		フランス語Ⅲ-1	1･2前		1							兼1
		フランス語Ⅲ-2	1･2後		1							兼1
		中国語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		中国語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		中国語Ⅲ-1	2前		1							兼1
		中国語Ⅲ-2	2後		1							兼1
		コリア語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		コリア語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		コリア語Ⅲ-1	2前		1							兼1
		コリア語Ⅲ-2	2後		1							兼1
		ロシア語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		ロシア語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		スペイン語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		スペイン語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		日本語Ⅰ-1	2前		1							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
Multidisciplinary Studies		Area Studies(h)	1･2･3･4･後		1							兼1
		Area Studies(i)	1･2･3･4		1							兼1
		Comprehensive English Communication (a)	1･2･3･4･後		1							兼1
		Technical English Communication(A)(未開講)	1･2･3･4		1							兼1
		Technical English Communication(B)(未開講)	1･2③		1							兼1
		Technical English Communication(C)(未開講)	1･2前･後		1							兼1
		Technical English Communication(D)(未開講)	1･2前･後		1							兼1
		Technical English Communication(E)(未開講)	1･2①		1							兼1
		Technical English Communication(F)(未開講)	1･2前		2							兼1
		Technical English Communication(G)(未開講)	1･2･3･4		1							兼1
		Technical English Communication(H)(未開講)	1･2①		1							兼1
		Technical English Communication(h)	1･2･3･4･後		1							兼1
		Global Career Development(a)	1･2･3･4		1							兼1
		Global Career Development(b)	1･2④		1							兼1
		小計(50科目)	―	0	55	0	1	0	0	0	0	兼14
基礎科目	外国語科目	英語A-1	1前･後	1								兼14
		英語A-2	1前･後	1								兼21
		英語B-1	1前･後	1								兼18
		英語B-2	1前･後	1								兼15
		英語C-1	2前	1								兼16
		英語C-2	2後	1								兼16
		英語D-1(未開講)	2前	1								兼4
		英語D-2(未開講)	2後	1								兼4
		ドイツ語A-1	1前		1							兼4
		ドイツ語A-2	1後		1							兼4
		ドイツ語B-1	1前		1							兼4
		ドイツ語B-2	1後		1							兼4
		ドイツ語C-1	2前		1							兼4
		ドイツ語C-2	2後		1							兼4
		ドイツ語D-1(未開講)	2前		1							兼1
		ドイツ語D-2(未開講)	2後		1							兼1
		ドイツ語a-1	1前		1							兼2
		ドイツ語a-2	1後		1							兼2
		フランス語A-1	1前		1							兼2
		フランス語A-2	1後		1							兼2
		フランス語B-1	1前		1							兼3
		フランス語B-2	1後		1							兼3
		フランス語C-1	2前		1							兼3
		フランス語C-2	2後		1							兼3
		フランス語D-1(未開講)	2前		1							兼1
		フランス語D-2(未開講)	2後		1							兼1
		フランス語a-1	1前		1							兼1
		フランス語a-2	1後		1							兼1
		中国語A-1	1前		1							兼7
		中国語A-2	1後		1							兼7
		中国語B-1	1前		1							兼7
		中国語B-2	1後		1							兼7
		中国語C-1	2前		1							兼4
		中国語C-2	2後		1							兼4
		中国語D-1(未開講)	2前		1							兼1
		中国語D-2(未開講)	2後		1							兼1
		中国語a-1	1前		1							兼2
		中国語a-2	1後		1							兼2
		コリア語A-1	1前		1							兼3
		コリア語A-2	1後		1							兼3
		コリア語B-1	1前		1							兼3
		コリア語B-2	1後		1							兼3
		コリア語C-1	2前		1							兼2
		コリア語C-2	2後		1							兼2
		コリア語D-1(未開講)	2前		1							兼1
		コリア語D-2(未開講)	2後		1							兼1
		コリア語a-1(未開講)	1前		1							兼1
		コリア語a-2(未開講)	1後		1							兼1
		日本語A-1	1･2前		1							兼1
		日本語A-2	1･2前･後		1							兼2
		日本語B-1	1･2前		1							兼2
		日本語B-2	1･2後		1							兼2
		日本語C-1	1･2前		1							兼1
		日本語C-2	1･2後		1							兼1
		日本語D-1	1･2前		1							兼2
		日本語D-2	1･2後		1							兼2
		英語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		英語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		英語Ⅱ-1(未開講)	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		ドイツ語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		ドイツ語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		ドイツ語Ⅲ-1(未開講)	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅲ-2(未開講)	2後		1							兼1
		フランス語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		フランス語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		フランス語Ⅱ-1(未開講)	1･2前		1							兼1
		フランス語Ⅱ-2(未開講)	1･2後		1							兼1
		フランス語Ⅲ-1	2前		1							兼1
		フランス語Ⅲ-2	2後		1							兼1
		中国語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		中国語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		中国語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		中国語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		中国語Ⅲ-1(未開講)	2前		1							兼1
		中国語Ⅲ-2(未開講)	2後		1							兼1
		コリア語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		コリア語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		コリア語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		コリア語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		コリア語Ⅲ-1(未開講)	2前		1							兼1
		コリア語Ⅲ-2(未開講)	2後		1							兼1
		ロシア語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		ロシア語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		ロシア語Ⅱ-1(未開講)	2前		1							兼1
		ロシア語Ⅱ-2(未開講)	2後		1							兼1
		スペイン語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		スペイン語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		スペイン語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		スペイン語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		イタリア語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		イタリア語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		ラテン語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		ラテン語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		ヘブライ語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		ヘブライ語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		日本語Ⅰ-1(未開講)	2前		1							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎科目	外国語科目	日本語Ⅰ-2	2後		1							兼1
		日本語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		日本語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		日本語Ⅲ-1	2前		1							兼1
		日本語Ⅲ-2	2後		1							兼1
		日本語Ⅳ-1	2前		1							兼1
		日本語Ⅳ-2	2後		1							兼1
	情報科目	情報基礎A	1前	1								兼1
		情報基礎B	1後	1								兼1
		情報処理概論	2後	1								兼8
	肥後熊本学		1前・後	1								兼8
	理系基礎科目	微分積分Ⅰ	1前	2								兼1
		微分積分Ⅱ	1前	2								兼1
		微分積分概論	1前		2							兼1
		線形代数Ⅰ	1後	2								兼1
		線形代数Ⅱ	1後	2								兼1
		線形代数概論	1後		2							兼1
		統計学Ⅰ	1前		2							兼1
		統計学Ⅱ	1後		2							兼1
		統計学概論	1後		2							兼1
		物理学Ⅰ	1前		2							兼1
		物理学Ⅱ	1後		2							兼1
		物理学	1前		2							兼1
		物理学基盤実験	1前・後		1							兼1
		化学Ⅰ	1前		2							兼1
		化学Ⅱ	1後		2							兼1
		化学基盤実験	1前・後		1							兼1
		生物学Ⅰ	1前		2							兼1
		生物学Ⅱ	1後		2							兼1
		生物学基盤実験	1前・後		1							兼1
		地学Ⅰ	1前		2							兼1
		地学Ⅱ	1後		2							兼1
		地学基盤実験	1前・後		1							兼1
	体育・スポーツ科学		1前・後		2							兼1
	小計(110科目)		―	18	111	0	0	0	0	0	0	兼124
キャリア科目		キャリア科目1	1・2前		2							兼1
		キャリア科目2	1・2後		2							兼1
		キャリア科目3	1・2後		2							兼1
		キャリア科目4	1・2後		2							兼1
		キャリア科目5	1・2前		2							兼1
		キャリア科目6	1・2前		2							兼1
		キャリア科目7	1・2後		2							兼1
		キャリア科目8	1・2前		2							兼1
		キャリア科目9	1・2前		2							兼1
		キャリア科目10	1・2後		2							兼1
		キャリア科目51	1・2休		1							兼1
		キャリア科目52	1・2前		1							兼1
		キャリア科目53	1前・後		1							兼1
		キャリア科目54	1・2前		1							兼1
		キャリア科目55	1・2後		1							兼1
		キャリア科目56	1・2前		1							兼1
		キャリア科目57	1・2後		1							兼1
		キャリア科目58	1・2前		1							兼1
	小計(18科目)		―	0	28	0	0	0	0	0	0	兼18
開放科目		開放科目1	1・2前		2							兼1
		開放科目2	1・2前		2							兼1
		開放科目3	1・2後		2							兼1
		開放科目4	1・2後		2							兼1
		開放科目5	1・2前		2							兼1
		開放科目6	1・2後		2							兼1
		開放科目7	1・2前		1							兼1
		開放科目8	1・2前		2							兼4
		開放科目9	1・2後		1							兼1
		開放科目10	1・2前		1							兼3
		開放科目11	1・2後		2							兼1
	小計(11科目)		―	0	19	0	0	0	0	0	0	兼16

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎科目	外国語科目	日本語Ⅰ-2	1・2後・集		1							兼2
		日本語Ⅱ-1	1・2前		1							兼3
		日本語Ⅱ-2	1・2後・集		1							兼4
		日本語Ⅲ-1	1・2前		1							兼5
		日本語Ⅲ-2	1・2後・集		1							兼6
		日本語Ⅳ-1	1前		1							兼6
		日本語Ⅳ-2	1・2後・集		1							兼9
	情報科目	情報基礎A	1前	1								兼10
		情報基礎B	1後	1								兼10
		情報処理概論	2後	1								兼8
	肥後熊本学		1・2・3・4	1								兼12
	理系基礎科目	微分積分Ⅰ	1前	2								兼10
		微分積分Ⅱ	1後	2								兼8
		微分積分概論(未開講)	1前		2							兼1
		線形代数Ⅰ	1前	2								兼11
		線形代数Ⅱ	1後	2								兼10
		線形代数概論(未開講)	1後		2							兼1
		数学概論	1前		2							兼2
		統計学Ⅰ	2前		2							兼2
		統計学Ⅱ	2後		2							兼1
		統計学概論	1・2前・集		2							兼2
		物理学Ⅰ	1前		2							兼4
		物理学Ⅱ	1後		2							兼4
		物理学	1前		2							兼1
		物理学基盤実験	1・2・3・4		1							兼1
		化学Ⅰ	1前		2							兼2
		化学Ⅱ	1後		2							兼2
		化学基盤実験	1・2・3・4		1							兼1
		生物学Ⅰ	1前		2							兼2
		生物学Ⅱ	1後		2							兼2
		生物学基盤実験	1・2・3・4		1							兼1
		地学Ⅰ	1前		2							兼2
		地学Ⅱ	1後		2							兼2
		地学基盤実験	1・2・3・4		1							兼1
	体育・スポーツ科学		1前・後		2							兼10
		体育・スポーツ科学(a)	1・2・3・4		1							兼10
		体育・スポーツ科学(b)	1・2・3・4		1							兼5
	小計(135科目)		―	20	135	0	0	0	0	0	0	兼185
キャリア科目		キャリア科目1	1・2前		2							兼1
		キャリア科目2	1・2後		2							兼1
		キャリア科目3	1・2後		2							兼1
		キャリア科目4(未開講)	1・2後		2							兼1
		キャリア科目5	1・2後		2							兼1
		キャリア科目6	1・2前		2							兼1
		キャリア科目7	1・2後		2							兼1
		キャリア科目8(未開講)	1・2前		2							兼1
		キャリア科目9(未開講)	1・2前		2							兼9
		キャリア科目10	1・2・集・集		2							兼1
		キャリア科目11	1・2前		2							兼1
		キャリア科目12	1・2後		2							兼1
		キャリア科目13	1・2前		2							兼1
		キャリア科目14	1・2後		2							兼1
		キャリア科目15	1・2前		2							兼1
		キャリア科目16	1・2後		2							兼1
		キャリア科目17	1・2後		2							兼1
		キャリア科目51	1・2・集・集		1							兼1
		キャリア科目52	1・2①		1							兼1
		キャリア科目53	1・2・集・集		1							兼1
		キャリア科目54	1・2②		1							兼1
		キャリア科目55	1・2③		1							兼1
		キャリア科目56	1・2②		1							兼1
		キャリア科目57	1・2③		1							兼1
		キャリア科目58(未開講)	1・2前		1							兼1
		キャリア科目59	1・2②		1							兼1
		キャリア科目60	1・2③		1							兼1
		キャリア科目61	1・2③		1							兼1
		キャリア科目62	1・2③		1							兼1
		キャリア科目63	1・2・3・4		1							兼1
	小計(30科目)		―	0	47	0	0	0	0	0	0	兼27
開放科目		開放科目1	1・2前		2							兼1
		開放科目2(未開講)	1・2前		2							兼1
		開放科目3(未開講)	1・2後		2							兼1
		開放科目4(未開講)	1・2後		2							兼1
		開放科目5	1・2前		2							兼1
		開放科目6	1・2後		2							兼1
		開放科目7(未開講)	1・2前		1							兼1
		開放科目8(未開講)	1・2前		2							兼1
		開放科目9	1・2後		1							兼1
		開放科目10(未開講)	1・2前		1							兼1
		開放科目11	1・2後		2							兼1
		開放科目12	1・2①		2		1					
		開放科目13	1・2前		1							兼1
		開放科目14	1・2・集・集		1							兼1
		開放科目15(未開講)	1・2後		2							兼1
		開放科目16	1・2後		2							兼1
		開放科目17	1・2後		2							兼1
		開放科目18	1・2前		3							兼1
		開放科目19	1・2②		1			1				
	小計(19科目)		―	0	33	0	1	1	0	0	0	兼13

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
工学基礎科目	物理・化学Ⅰ	1前	2				2				
	物理・化学Ⅱ	1前	2				2				
	工学基礎実験	1前	1			4	14		1		
	数学演習Ⅰ	1前	1						7		
	数学演習Ⅱ	1前	1				2				
	小計(5科目)	－	7	0	0	4	14	0	8	0	0
工学英語科目	工学英語Ⅰ	3前	1								兼2
	工学英語Ⅱ	3後	1								兼2
	小計(2科目)	－	2	0	0	0	0	0	0	0	兼2
COC関連科目	社会と企業	1後	2								兼1
	インターンシップ	3前		2		1			2		
	小計(2科目)	－	2	2	0	1	0	0	2	0	兼1
学科基盤科目	物質材料工学基礎	1後	2			2					
	無機化学基礎	1後	2			1					
	有機化学基礎	1後	2				1				
	物理学基礎	1後	2				2				
	生化学Ⅰ	2前		2		1					
	無機化学Ⅰ	2前		2			1				
	有機化学Ⅰ	2前		2			1				
	環境調和化学	2前		1							兼1
	高分子化学	2前		2		1					
	分析化学Ⅰ	2前		2		1					
	物理化学Ⅰ	2前		2		1					
	物性物理学基礎	2前		2		1					
	結晶学	2前		2			1				
	結晶回折学	2前		2		1					
	材料力学	2前		2			1				
	移動速度論	2前		2			1				
	状態図と熱力学	2前		2		1					
	工学数学Ⅰ	2前		2							兼1
	工学数学Ⅱ	2後		2							兼1
	知的財産権	4前		2							兼1
	プロダクトデザイン演習Ⅰ	3前		1							兼1
	プロダクトデザイン演習Ⅱ	3後		1							兼1
	工学倫理	3後	2								兼1
	安全工学	3前		2							兼1
	小計(24科目)	－	10	35	0	9	7	0	0	0	兼7
応用生命化学教育プログラム専門科目	物理化学Ⅱ	2後	2			1					
	分析化学Ⅱ	3前	2			1					
	反応工学	2後	2			1					
	無機化学Ⅱ	3後	2			1					
	有機化学Ⅱ	3前	2			1					
	量子化学	3後	2				1				
	化学実験Ⅰ	2後	4				1		2		
	化学実験Ⅱ	2後	4				2		1		
	化学実験Ⅲ	3前	4				1		2		
	化学実験Ⅳ	3前	4				2		1		
	化学実験Ⅴ	3後	4				2		1		
	有機分子構造化学	2後	2			1					
	生化学Ⅱ	3後	2			1					
	バイオテクノロジー	3後	2				1				
	電気化学	3前		2			1				
	環境ISO	3後		1			1				
	化学物質管理学	2前		1							兼1
	応用生命化学	3前		1							兼1
	応用物質化学	3前		1							兼1
	化学コミュニケーション	4後		1		7	8		7		
	卒業研究	4通	10			7	8		7		
	小計(21科目)	－	48	7	0	7	8	0	7	0	兼2
応用物質化学教育プログラム専門科目	物理化学Ⅱ	2後	2			1					
	分析化学Ⅱ	3前	2			1					
	反応工学	2後	2			1					
	無機化学Ⅱ	3後	2			1					
	有機化学Ⅱ	3前	2			1					
	量子化学	3後	2				1				
	化学実験Ⅰ	2後	4				1		2		
	化学実験Ⅱ	2後	4				1		2		
	化学実験Ⅲ	3前	4				1		2		
	化学実験Ⅳ	3前	4				2		1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
工学基礎科目	物理・化学Ⅰ	1①	2				3				
	物理・化学Ⅱ	1②	2				2				
	工学基礎実験	1前	1			2	13				
	数学演習Ⅰ	1①	1				1		6		
	数学演習Ⅱ	1②	1				2				
	小計(5科目)	－	7	0	0	2	15	0	6	0	0
工学英語科目	工学英語Ⅰ	2前	1			1	2				兼1
	工学英語Ⅱ	2後	1			2	2				兼1
	工学英語Ⅲ	3前	1				2				兼2
	工学英語Ⅳ	3後	1				2				兼1
	小計(4科目)	－	4	0	0	3	4	0	0	0	兼3
COC関連科目	社会と企業	1後	2			1	1				
	インターンシップ	3②		2		1			2		
	小計(2科目)	－	2	2	0	2	1	0	2	0	0
学科基盤科目	物質材料工学基礎	1④	2			1					
	無機化学基礎	1④	2			1					
	有機化学基礎	1③	2			1					
	物理学基礎	1③	2				2				
	生化学Ⅰ	2①		2		1					
	無機化学Ⅰ	2①		2			1				
	有機化学Ⅰ	2①		2			1				
	環境調和化学	2①		1							兼1
	高分子化学	2②		2			1				
	分析化学Ⅰ	2②		2		1					
	物理化学Ⅰ	2②		2		1					
	物性物理学基礎	2①		2		1					
	結晶学	2①		2		1					
	結晶回折学	2②		2		1					
	材料力学	2②		2		1					
	移動速度論	2②		2			1				
	状態図と熱力学	2③		2		1					
	工学数学Ⅰ	2①		2							兼1
	工学数学Ⅱ	2②		2							兼1
	知的財産権	4前		2							兼1
	プロダクトデザイン演習Ⅰ	3前		2							兼1
	プロダクトデザイン演習Ⅱ	3後		2							兼1
	工学倫理	3後	2								兼1
	安全工学	3前		2							兼1
	小計(24科目)	－	10	37	0	9	6	0	0	0	兼6
応用生命化学教育プログラム専門科目	物理化学Ⅱ	2④	2			1					
	分析化学Ⅱ	3①	2			1					
	反応工学	2③	2			1	1				
	無機化学Ⅱ	3③	2			1					
	有機化学Ⅱ	3②	2			1					
	量子化学	3③	2				1				
	化学実験Ⅰ	2③	4						2		兼1
	化学実験Ⅱ	2④	4				2		1		
	化学実験Ⅲ	3①	4				3				
	化学実験Ⅳ	3②	4				2		1		
	化学実験Ⅴ	3③	4				1		2		
	有機分子構造化学	2③	2			1					
	生化学Ⅱ	3④	2				1				
	バイオテクノロジー	3④	2			1					
	電気化学	3②		2			2				
	環境ISO	3③		1			1				
	化学物質管理学	2①		1							兼1
	応用生命化学	3②		1							兼1
	応用物質化学	3①		1							兼1
	化学コミュニケーション	4③		1		9	8		6		
	卒業研究	4通	10			9	8		6		
	小計(21科目)	－	48	7	0	9	8	0	6	0	兼2
応用物質化学教育プログラム専門科目	物理化学Ⅱ	2④	2			1					
	分析化学Ⅱ	3①	2			1					
	反応工学	2③	2			1	1				
	無機化学Ⅱ	3③	2			1					
	有機化学Ⅱ	3②	2			1					
	量子化学	3③	2				1				
	化学実験Ⅰ	2③	4						2		兼1
	化学実験Ⅱ	2④	4				2		1		
	化学実験Ⅲ	3①	4				3				
	化学実験Ⅳ	3②	4				2		1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
応用物質化学教育プログラム専門科目	化学実験Ⅴ	3後	4				2		1		
	電気化学	3前	2				1				
	分離工学	3前	2			1					
	高分子物理化学	2後	2			1					
	有機分子構造化学	2後		2		1					
	環境ISO	3後		1			1				
	化学物質管理学	2前		1							兼1
	応用物質化学	3前		1							兼1
	応用生命化学	3前		1							兼1
	化学コミュニケーション	4後		1		7	8		7		
	卒業研究	4通	10			7	8		7		
	小計(21科目)	－	48	7	0	7	8	0	7	0	兼2
物質材料工学教育プログラム専門科目	格子欠陥学	2後	2			1					
	結晶塑性学	2後	2			1					
	物性物理学	2後	2				1				
	固体物性学	2後	2			1					
	固体内の拡散	2後	2				1				
	相変態論	2後	2			1					
	材料物理化学	2後	2				1				
	材料電気化学	2後	2				1				
	破壊工学	3前		1		1					
	塑性加工学	3後		1			1				
	電子材料工学	3前		1			1				
	機能材料学	3後		1		1					
	磁性材料工学Ⅰ	3前		1		1					
	磁性材料工学Ⅱ	3前		1		1					
	粉体加工学Ⅰ	3後		1		1					
	粉体加工学Ⅱ	3後		1		1					
	鉄鋼材料学	3前		1		1					
	非鉄金属学	3後		1			1				
	凝固工学	3後		1			1				
	鉄鋼製錬工学	3前		1			1				
	非鉄製錬工学	3前		1			1				
	腐食防食学	3後		1			1				
	セラミックス材料工学	3後		1		1					
	プログラミング演習	2前	2			1					
	機器製作実習	2前	1			1	1				
	機械設計製図演習	2後	1			1			1		
	物質材料工学実験・基礎編	3前	1			4	7		1		
	物質材料工学実験・応用編	3後	2			4	7		1		
	産業応用演習	3後	2			1			1		
	物質材料工学演習	4前	2			4	7		1		
	卒業研究	4通	10			4	7		1		
	小計(31科目)	－	37	15	0	4	7	0	1	0	0
合計(466科目)		－	50	466	0	11	15	0	8	0	兼491

卒業要件及び履修方法

①教養教育科目34単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基盤科目の必修科目21単位を修得すること。

さらに、
②3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、
【応用生命化学教育プログラム】 応用生命化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用物質化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める
【応用物質化学教育プログラム】 応用物質化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用生命化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める
【物質材料工学教育プログラム】 物質材料工学教育プログラム専門科目の必修科目37単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目18単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて69単位以上、①との合計で124単位以上
を修得すること。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
応用物質化学教育プログラム専門科目	化学実験Ⅴ	3③	4				1		2		
	電気化学	3②	2				2				
	分離工学	3①	2			1					
	高分子物理化学	2④	2			1					
	有機分子構造化学	2③		2		1					
	環境ISO	3③		1			1				
	化学物質管理学	2①		1							兼1
	応用物質化学	3①		1							兼1
	応用生命化学	3②		1							兼1
	化学コミュニケーション	4③		1		9	8		6		
	卒業研究	4通	10			9	8		6		
	小計(21科目)	－	48	7	0	9	8	0	6	0	兼2
物質材料工学教育プログラム専門科目	格子欠陥学	2③	2			1					
	結晶塑性学	2④	2			1					
	物性物理学	2③	2				1				
	固体物性学	2④	2			1					
	固体内の拡散	2③	2				1				
	相変態論	2④	2			1					
	材料物理化学	2①	2			1					
	材料電気化学	2④	2			1					
	破壊工学	3①		1		1					
	塑性加工学	3③		1			1				
	電子材料工学	3②		1			1				
	機能材料学	3④		1		1					
	磁性材料工学Ⅰ	3①		1		1					
	磁性材料工学Ⅱ	3②		1		1					
	粉体加工学Ⅰ	3③		1		1					
	粉体加工学Ⅱ	3④		1		1					
	鉄鋼材料学	3①		1		1					
	非鉄金属学	3③		1			1				
	凝固工学	3③		1			1				
	鉄鋼製錬工学	3①		1			1				
	非鉄製錬工学	3②		1			1				
	腐食防食学	3④		1		1					
	セラミックス材料工学	3③		1		1					
	プログラミング演習	2①	2			1					
	機器製作実習	2前	1			1			1		
	機械設計製図演習	2後	1						1		
	物質材料工学実験・基礎編	3前	1			6	6		2		
	物質材料工学実験・応用編	3後	2			6	6		2		
	産業応用演習	3③	2			1	1				
	物質材料工学演習	4①	2			6	6		2		
	卒業研究	4通	10			6	6		2		
	小計(31科目)	－	37	15	0	7	6	0	2	0	0
合計(676科目)		－	52	741	0	16	15	0	8	0	兼423

卒業要件及び履修方法

①教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基盤科目の必修科目23単位を修得すること。

さらに、
②3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、
【応用生命化学教育プログラム】 応用生命化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用物質化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める
【応用物質化学教育プログラム】 応用物質化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用生命化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める
【物質材料工学教育プログラム】 物質材料工学教育プログラム専門科目の必修科目37単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目18単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて69単位以上、①との合計で124単位以上
を修得すること。

【平成３０年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
リベラルアーツ科目	文系のための数学入門(A)	1・2後		2			1				
	文系のための数学入門(C)	2後		2							兼1
	数学の世界(a)	1・2②		1			1				
	数学の世界(b)	1・2①・③		1							兼1
	物理学入門(A)(未開講)	1・2後		2							兼2
	物理学入門(B)	1・2①		2							兼1
	物理学入門(a)	1・2③		1							兼1
	物理学入門(b)	1・2④		1							兼1
	物理学入門(c)	1・2③		1							兼1
	物理学入門(d)	1・2④		1							兼1
	物理学入門(e)	1・2③		1							兼1
	物理学入門(f)	1・2①・④		1							兼1
	物理学入門(g)	1・2①		1							兼1
	物理学入門(h)	1・2②		1							兼1
	物理学入門(i)(未開講)	1・2後		1							兼1
	物理学入門(j)	1・2④		1							兼1
	教養の化学(A)	1・2前		2							兼1
	教養の化学(B)	1・2①		2							兼1
	教養の化学(a)	1・2①		1							兼1
	教養の化学(b)	1・2②		1							兼1
	生物の世界(A)	1・2後		2							兼1
	生物の世界(B)	1・2③		2							兼1
	生物の世界(C)	1・2後		2							兼1
	生物の世界(D)	1・2③		2							兼1
	生物の世界(a)	1・2②		1							兼1
	生物の世界(b)	1・2③		1							兼1
	生物の世界(c)	1・2②		1							兼1
	生物の世界(d)	1・2①		1							兼1
	生物の世界(e)	1・2②		1							兼1
	生物の世界(f)	1・2①		1							兼1
	生物の世界(g)	1・2②		1							兼1
	生物の世界(h)	1・2③		1							兼1
	地球環境の現状と人類(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	地球環境の現状と人類(a)	1・2①		1							兼1
	地球環境の現状と人類(b)	1・2②		1							兼1
	持続可能な都市と地域づくり(A)	1・2前		2							兼1
	持続可能な都市と地域づくり(B)	1・2後		2							兼4
	豊かさを持続させるものづくり(A)	1・2②		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくり(B)	1・2①		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくり(C)	1・2③		2							兼1
	日々の生活に堪間見る情報と通信(A)	1・2②		2							兼1
	日々の生活に堪間見る情報と通信(B)	1・2①		2							兼1
	倫理学入門(A)	1・2後		2							兼1
	倫理学入門(B)(未開講)	1・2後		2							兼1
	倫理学入門(C)	1・2後		2							兼1
	倫理学入門(a)	1・2②		1							兼1
	倫理学入門(b)	1・2④		1							兼1
	倫理学入門(c)	1・2①		1							兼1
	倫理学入門(d)	1・2②		1							兼1
	倫理学入門(e)	1・2①		1							兼1
	倫理学入門(f)	1・2②		1							兼1
	倫理学入門(g)	1・2①		1							兼1
	倫理学入門(h)	1・2②		1							兼1
	心と世界(A)	1・2後		2							兼1
	心と世界(B)(未開講)	1・2前		2							兼1
	思考と論理(A)	1・2後		2							兼1
	思考と論理(B)(未開講)	1・2前		2							兼1
	現代心理行動学(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代心理行動学(b)(未開講)	1・2後		1							兼1
	現代心理行動学(c)	1・2④		1							兼1
	現代心理行動学(d)	1・2③		1							兼1
	現代心理行動学(e)	1・2①・④		1			1				
	こころの科学(A)	1・2後		2							兼1
	芸術文化論(A)	1・2前		2							兼1
	芸術文化論(B)	1・2後		2							兼1
	言語の諸相(a)	1・2①		1							兼1
	言語の諸相(b)	1・2②		1							兼1
	言語の諸相(c)	1・2③		1							兼1
	言語の諸相(d)	1・2④		1							兼1
	文学の諸相(a)	1・2③		1							兼1
	文学の諸相(b)	1・2④		1							兼1
	文学の諸相(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	文学の諸相(d)(未開講)	1・2前		1							兼1
	モノが語る歴史(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	モノが語る歴史(b)(未開講)	1・2前		1							兼1
	モノが語る歴史(c)(未開講)	1・2後		1							兼1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
リベラルアーツ科目	文系のための数学入門(A)(未開講)	1・2後		2							兼1
	文系のための数学入門(C)	2後		2							兼1
	数学の世界(A)	1・2前		2							兼1
	数学の世界(a)(未開講)	1・2②		1							兼1
	数学の世界(b)	1・2①・④		1							兼1
	物理学入門(A)(未開講)	1・2後		2			2				
	物理学入門(B)	1・2①		2			1				
	物理学入門(a)	1・2③		1							兼1
	物理学入門(b)	1・2④		1							兼1
	物理学入門(c)	1・2③		1							兼1
	物理学入門(d)	1・2④		1							兼1
	物理学入門(e)	1・2③		1							兼1
	物理学入門(f)	1・2①・④		1							兼1
	物理学入門(g)	1・2①		1							兼1
	物理学入門(h)	1・2③		1							兼1
	物理学入門(i)(未開講)	1・2後		1							兼1
	物理学入門(j)	1・2④		1							兼1
	教養の化学(A)	1・2前		2							兼1
	教養の化学(B)	1・2①		2							兼1
	教養の化学(a)(未開講)	1・2①		1							兼1
	教養の化学(b)(未開講)	1・2②		1							兼1
	教養の化学(c)	1・2①		1							兼1
	教養の化学(d)	1・2②		1							兼1
	生物の世界(A)	1・2後		2							兼1
	生物の世界(B)	1・2③		2							兼1
	生物の世界(C)	1・2後		2							兼1
	生物の世界(D)	1・2③		2							兼1
	生物の世界(a)	1・2②		1							兼1
	生物の世界(b)	1・2③		1							兼1
	生物の世界(c)	1・2①		1							兼1
	生物の世界(d)	1・2③		1							兼1
	生物の世界(e)	1・2①		1							兼1
	生物の世界(f)	1・2③		1							兼1
	生物の世界(g)	1・2②		1							兼1
	生物の世界(h)	1・2③		1							兼1
	地球環境の現状と人類(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	地球環境の現状と人類(a)	1・2①		1							兼1
	地球環境の現状と人類(b)	1・2②		1							兼1
	持続可能な都市と地域づくり(A)	1・2前		2							兼1
	持続可能な都市と地域づくり(B)	1・2後		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくり(A)	1・2②		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくり(B)	1・2②		2							兼1
	豊かさを持続させるものづくり(C)	1・2③		2							兼1
	日々の生活に堪間見る情報と通信(A)	1・2②		2							兼1
	日々の生活に堪間見る情報と通信(B)	1・2①		2							兼1
	倫理学入門(A)	1・2後		2							兼1
	倫理学入門(B)(未開講)	1・2後		2							兼1
	倫理学入門(C)(未開講)	1・2後		2							兼1
	倫理学入門(D)	1・2後		2							兼1
	倫理学入門(E)	1・2後		2							兼1
	倫理学入門(a)	1・2②		1							兼1
	倫理学入門(b)	1・2④		1							兼1
	倫理学入門(c)(未開講)	1・2①		1							兼1
	倫理学入門(d)(未開講)	1・2②		1							兼1
	倫理学入門(e)(未開講)	1・2①		1							兼1
	倫理学入門(f)(未開講)	1・2②		1							兼1
	倫理学入門(g)(未開講)	1・2①		1							兼1
	倫理学入門(h)(未開講)	1・2②		1							兼1
	倫理学入門(i)	1・2①		1							兼1
	倫理学入門(j)	1・2②		1							兼1
	心と世界(A)	1・2後		2							兼1
	心と世界(B)(未開講)	1・2前		2							兼1
	思考と論理(A)	1・2後		2							兼1
	思考と論理(B)(未開講)	1・2前		2							兼1
	現代心理行動学(a)	1・2①		1							兼1
	現代心理行動学(b)	1・2④		1							兼1
	現代心理行動学(c)(未開講)	1・2④		1							兼1
	現代心理行動学(d)(未開講)	1・2③		1							兼1
	現代心理行動学(e)	1・2①		1							兼1
	現代心理行動学(f)	1・2②		1							兼1
	こころの科学(A)	1・2後		2							兼1
	芸術文化論(A)	1・2前		2							兼1
	芸術文化論(B)	1・2後		2							兼1
	言語の諸相(a)	1・2①		1							兼1
	言語の諸相(b)	1・2④		1							兼1
	言語の諸相(c)	1・2③		1							兼1
	言語の諸相(d)	1・2④		1							兼1
	文学の諸相(a)	1・2①		1							兼1
	文学の諸相(b)	1・2②		1							兼1
	文学の諸相(c)	1・2③		1							兼1
	文学の諸相(d)	1・2④		1							兼1
	モノが語る歴史(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	モノが語る歴史(b)(未開講)	1・2前		1							兼1
	モノが語る歴史(c)(未開講)	1・2後		1							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
リベラルアーツ科目	モノが語る歴史(d)(未開講)	1・2後		1							兼1
	モノが語る歴史(e)	1・2③		1							兼1
	モノが語る歴史(f)	1・2④		1							兼1
	地域の世界史(a)	1・2①		1							兼1
	地域の世界史(b)	1・2②		1							兼1
	地域の世界史(c)	1・2①		1							兼1
	地域の世界史(d)(未開講)	1・2前		1							兼1
	地域の世界史(e)	1・2①		1							兼1
	地域の世界史(f)(未開講)	1・2後		1							兼1
	地域の世界史(g)	1・2①		1							兼1
	地域の世界史(h)(未開講)	1・2前		1							兼1
	地域の世界史(i)	1・2②		1							兼1
	日本社会の歴史(a)	1・2④		1							兼1
	日本社会の歴史(b)	1・2④		1							兼1
	日本社会の歴史(c)	1・2②		1							兼1
	日本社会の歴史(d)	1・2③		1							兼1
	日本社会の歴史(e)	1・2②		1							兼1
	日本社会の歴史(f)	1・2①		1							兼1
	法学の基礎(A)	1・2後		2							兼1
	法学の基礎(B)(未開講)	1・2後		2							兼1
	法学の基礎(C)	1・2前		2							兼1
	法学の基礎(D)	1・2前		2							兼1
	法学の基礎(E)	1・2前		2							兼1
	法学の基礎(F)	1・2前		2							兼1
	現代経済問題の諸相(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代政治の諸相(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代政治の諸相(b)	1・2②		1							兼2
	現代政治の諸相(c)	1・2①		1							兼2
	現代政治の諸相(d)	1・2③		1							兼2
	現代政治の諸相(e)	1・2④		1							兼2
	現代政治の諸相(g)	1・2③		1							兼1
	最前線の社会文化研究(A)	1・2前		2							兼2
	最前線の社会文化研究(B)	1・2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(D)	1・2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(b)(未開講)	1・2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(c)	1・2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(d)	1・2②		1							兼1
	最前線の社会文化研究(e)	1・2③		1							兼1
	最前線の社会文化研究(f)	1・2④		1							兼1
	最前線の社会文化研究(g)	1・2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(h)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代社会の解読(a)	1・2③		1							兼1
	現代社会の解読(b)(未開講)	1・2後		1							兼1
	現代社会の解読(c)	1・2①		1							兼1
	現代社会の解読(d)	1・2②		1							兼1
	現代社会の解読(e)	1・2④		1							兼1
	自然と人間の地理学(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(B)(未開講)	1・2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(C)(未開講)	1・2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(a)	1・2①		1							兼1
	自然と人間の地理学(b)	1・2②		1							兼1
	自然と人間の地理学(c)	1・2①		1							兼1
	小計(129科目)	―	0	169	0	0	3	0	0	0	兼90
現代教養科目	数学と文化(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	数学と文化(b)(未開講)	1・2前		1							兼1
	数学と文化(c)	1・2③		1							兼1
	数学と文化(d)	1・2④		1							兼1
	物理学の世界(A)	1・2④		2							兼1
	物理学の世界(a)	1・2①・④		1							兼1
	暮らしと化学(A)	1・2後		2							兼1
	暮らしと化学(B)	1・2④		2							兼1
	暮らしと化学(C)	1・2④		2							兼1
	暮らしと化学(D)	1・2前		2							兼1
	暮らしと化学(E)	1・2後		2							兼1
	暮らしと化学(F)	1・2後		2							兼1
	暮らしと化学(G)	1・2前		2							兼1
	暮らしと化学(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	暮らしと化学(b)(未開講)	1・2前		1							兼1
	化学と環境(A)(未開講)	1・2後		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
リベラルアーツ科目	モノが語る歴史(d)(未開講)	1・2後		1							兼1
	モノが語る歴史(e)	1・2③		1							兼1
	モノが語る歴史(f)	1・2④		1							兼1
	地域の世界史(A)	1・2後		2							兼1
	地域の世界史(a)	1・2①		1							兼1
	地域の世界史(b)	1・2②		1							兼1
	地域の世界史(c)	1・2①		1							兼1
	地域の世界史(d)	1・2②		1							兼1
	地域の世界史(e)(未開講)	1・2①		1							兼1
	地域の世界史(f)(未開講)	1・2後		1							兼1
	地域の世界史(g)(未開講)	1・2①		1							兼1
	地域の世界史(h)(未開講)	1・2前		1							兼1
	地域の世界史(i)(未開講)	1・2②		1							兼1
	日本社会の歴史(a)(未開講)	1・2④		1							兼1
	日本社会の歴史(b)(未開講)	1・2④		1							兼1
	日本社会の歴史(c)	1・2④		1							兼1
	日本社会の歴史(d)	1・2③		1							兼1
	日本社会の歴史(e)	1・2①		1							兼1
	日本社会の歴史(f)	1・2②		1							兼1
	法学の基礎(A)(未開講)	1・2後		2							兼1
	法学の基礎(B)(未開講)	1・2後		2							兼1
	法学の基礎(C)(未開講)	1・2前		2							兼1
	法学の基礎(D)(未開講)	1・2前		2							兼1
	法学の基礎(E)(未開講)	1・2前		2							兼1
	法学の基礎(F)(未開講)	1・2前		2							兼1
	法学の基礎(G)	1・2前		2							兼1
	現代経済問題の諸相(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代政治の諸相(A)	1・2後		2							兼1
	現代政治の諸相(a)	1・2②		1							兼1
	現代政治の諸相(b)	1・2②		1							兼1
	現代政治の諸相(c)	1・2①		1							兼1
	現代政治の諸相(d)	1・2③		1							兼1
	現代政治の諸相(e)	1・2④		1							兼1
	現代政治の諸相(g)(未開講)	1・2③		1							兼1
	最前線の社会文化研究(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(B)(未開講)	1・2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(D)	1・2前		2							兼1
	最前線の社会文化研究(a)	1・2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(b)(未開講)	1・2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(c)(未開講)	1・2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(d)(未開講)	1・2②		1							兼1
	最前線の社会文化研究(e)(未開講)	1・2③		1							兼1
	最前線の社会文化研究(f)(未開講)	1・2④		1							兼1
	最前線の社会文化研究(g)(未開講)	1・2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(h)(未開講)	1・2前		1							兼1
	最前線の社会文化研究(i)	1・2①		1							兼1
	最前線の社会文化研究(j)	1・2②		1							兼1
	最前線の社会文化研究(k)	1・2③		1							兼1
	現代社会の解読(a)	1・2③		1							兼1
	現代社会の解読(b)	1・2④		1							兼1
	現代社会の解読(c)(未開講)	1・2①		1							兼1
	現代社会の解読(d)	1・2③		1							兼1
	現代社会の解読(e)(未開講)	1・2③		1							兼1
	現代社会の解読(f)(未開講)	1・2④		1							兼1
	現代社会の解読(g)	1・2③		1							兼1
	現代社会の解読(h)	1・2④		1							兼1
	自然と人間の地理学(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(B)(未開講)	1・2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(C)(未開講)	1・2前		2							兼1
	自然と人間の地理学(a)	1・2①		1							兼1
	自然と人間の地理学(b)(未開講)	1・2②		1							兼1
	自然と人間の地理学(c)(未開講)	1・2①		1							兼1
	自然と人間の地理学(d)	1・2④		1							兼1
	自然と人間の地理学(e)	1・2④		1							兼1
	自然と人間の地理学(f)	1・2①・④		1							兼1
	小計(149科目)	―	0	195	0	0	2	0	0	0	兼90
現代教養科目	数学と文化(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	数学と文化(b)(未開講)	1・2前		1							兼1
	数学と文化(c)	1・2①		1							兼1
	数学と文化(d)	1・2②		1							兼1
	物理学の世界(A)	1・2④		2		1					
	物理学の世界(a)	1・2①・④		1							兼1
	暮らしと化学(A)(未開講)	1・2後		2							兼1
	暮らしと化学(B)	1・2④		2							兼1
	暮らしと化学(C)	1・2④		2							兼1
	暮らしと化学(D)(未開講)	1・2前		2							兼1
	暮らしと化学(E)(未開講)	1・2後		2							兼1
	暮らしと化学(F)	1・2後		2							兼1
	暮らしと化学(G)	1・2前		2							兼1
	暮らしと化学(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	暮らしと化学(b)(未開講)	1・2前		1							兼1
	暮らしと化学(c)	1・2①		1							兼1
	暮らしと化学(d)	1・2②		1							兼1
	化学と環境(A)(未開講)	1・2後		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
現代教養科目	化学と環境(B)(未開講)	1・2前		2							兼1
	化学と環境(C)(未開講)	1・2後		2							兼1
	化学と環境(a)	1・2①・③		1							兼1
	化学と環境(b)	1・2②・④		1							兼1
	最先端の生命科学(A)(未開講)	1・2後		2							兼5
	最先端の生命科学(a)	1・2③		1							兼1
	最先端の生命科学(b)	1・2④		1							兼1
	最先端の生命科学(c)	1・2③		1							兼2
	最先端の生命科学(d)	1・2②		1							兼1
	最先端の生命科学(e)	1・2②		1							兼2
	最先端の生命科学(f)	1・2②		1							兼1
	地球環境科学の最前線(A)	1・2②		2							兼1
	地球環境科学の最前線(a)	1・2③		1							兼1
	地球環境科学の最前線(b)	1・2④		1							兼1
	地球環境科学の最前線(c)	1・2③		1							兼2
	地球環境科学の最前線(d)	1・2④		1							兼2
	地球環境科学の最前線(e)	1・2③		1							兼1
	地球環境科学の最前線(f)	1・2④		1							兼1
	地球環境科学の最前線(g)	1・2①		1							兼4
	地球環境科学の最前線(h)	1・2②		1							兼4
	地域づくりと科学技術(A)	1・2②		2							兼5
	地域づくりと科学技術(B)	1・2①		2							兼6
	地域づくりと科学技術(C)	1・2後		2							兼1
	地域づくりと科学技術(D)	1・2③		2							兼1
	地域づくりと科学技術(E)	1・2②		2							兼1
	地域づくりと科学技術(F)	1・2前		2							兼9
	ものづくりの科学と技術(A)	1・2①		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(B)	1・2②		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(C)	1・2②		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(D)	1・2②		2							兼2
	ものづくりの科学と技術(E)	1・2②		2							兼2
	ものづくりの科学と技術(F)	1・2③		2							兼2
	ものづくりの科学と技術(G)	1・2②		2							兼3
	ものづくりの科学と技術(H)	1・2③		2							兼6
	暮らしと情報・通信技術(a)	1・2③		1							兼7
	暮らしと情報・通信技術(b)	1・2④		1							兼6
	暮らしと情報・通信技術(c)	1・2③		1							兼4
	健康の科学(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	健康の科学(B)	1・2後		2							兼7
	健康の科学(C)	1・2後		2							兼7
	健康の科学(a)	1・2①		1							兼1
	健康の科学(b)	1・2②		1							兼1
	病気の医科学(A)(未開講)	1・2前		2							兼10
	病気の医科学(B)	1・2後		2							兼1
	病気の医科学(C)	1・2後		2							兼1
	臨床医学の最前線(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	臨床医学の最前線(B)	1・2後		2							兼1
	現代社会と医学(A)	1・2後		2							兼1
	現代社会と医学(B)	1・2前		2							兼6
	現代社会と医学(C)	1・2後		2							兼1
	心身の健康と看護(A)(未開講)	1・2前		2							兼2
	心身の健康と看護(B)(未開講)	1・2前		2							兼2
	心身の健康と看護(C)(未開講)	1・2後		2							兼1
	心身の健康と看護(D)	1・2①		2							兼2
	心身の健康と看護(E)	1・2前		2							兼2
	医療における理工学(a)	1・2①		1							兼1
	医療における理工学(b)	1・2②		1							兼1
	医療における理工学(c)	1・2③		1							兼1
	医療における理工学(d)	1・2④		1							兼1
	医療における理工学(e)	1・2④		1							兼3
	現代の医学検査(a)	1・2①		1							兼1
	現代の医学検査(b)	1・2②		1							兼2
	現代医療と生命科学(a)	1・2②		1							兼1
	現代医療と生命科学(b)	1・2②		1							兼1
	現代医療と生命科学(c)	1・2④		1							兼2
	薬科学入門(A)	1・2②		2							兼6
	薬科学入門(B)(未開講)	1・2前		2							兼7
	薬科学入門(a)	1・2①		1							兼1
	薬科学入門(b)	1・2②		1							兼1
	現代社会と薬学(A)(未開講)	1・2前		2							兼5
	現代教育について考える(A)	1・2前		2							兼1
	現代教育について考える(B)(未開講)	1・2後		2							兼4
	現代教育について考える(C)(未開講)	1・2後		2							兼3
	現代教育について考える(D)	1・2前		2							兼3
	現代教育について考える(E)	1・2後		2							兼1
	現代教育について考える(a)	1・2③		1							兼1
	現代教育について考える(b)	1・2④		1							兼1
	現代教育について考える(c)	1・2③		1							兼3
	現代教育について考える(d)	1・2④		1							兼3
	心理学の探求(A)	1・2後		2							兼1
	心理学の探求(B)	1・2前		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
現代教養科目	化学と環境(B)(未開講)	1・2前		2							兼1
	化学と環境(C)(未開講)	1・2後		2							兼1
	化学と環境(a)	1・2①・③		1							兼1
	化学と環境(b)	1・2②・④		1							兼1
	最先端の生命科学(A)(未開講)	1・2後		2							兼5
	最先端の生命科学(a)	1・2③		1							兼1
	最先端の生命科学(b)	1・2④		1							兼1
	最先端の生命科学(c)	1・2③		1							兼1
	最先端の生命科学(d)	1・2③		1							兼1
	最先端の生命科学(e)	1・2②		1							兼1
	最先端の生命科学(f)(未開講)	1・2②		1							兼1
	地球環境科学の最前線(A)	1・2②		2							兼1
	地球環境科学の最前線(a)	1・2③		1							兼1
	地球環境科学の最前線(b)	1・2④		1							兼1
	地球環境科学の最前線(c)	1・2③		1							兼1
	地球環境科学の最前線(d)	1・2④		1							兼1
	地球環境科学の最前線(e)	1・2③		1							兼1
	地球環境科学の最前線(f)	1・2④		1							兼1
	地球環境科学の最前線(g)	1・2②		1							兼1
	地球環境科学の最前線(h)(未開講)	1・2②		1							兼4
	地域づくりと科学技術(A)	1・2②		2							
	地域づくりと科学技術(B)(未開講)	1・2①		2							
	地域づくりと科学技術(C)	1・2後		2							
	地域づくりと科学技術(D)	1・2③		2							
	地域づくりと科学技術(E)	1・2②		2							
	地域づくりと科学技術(F)	1・2前		2							
	ものづくりの科学と技術(A)	1・2①		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(B)	1・2①		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(C)	1・2②		2							兼1
	ものづくりの科学と技術(D)	1・2②		2			1				
	ものづくりの科学と技術(E)	1・2②		2			1				
	ものづくりの科学と技術(F)	1・2③		2		1					
	ものづくりの科学と技術(G)	1・2②		2		1					
	ものづくりの科学と技術(H)	1・2③		2		1					
	暮らしと情報・通信技術(a)	1・2③		1							兼1
	暮らしと情報・通信技術(b)	1・2④		1							兼1
	暮らしと情報・通信技術(c)	1・2③		1							兼1
	健康の科学(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	健康の科学(B)	1・2後		2							兼1
	健康の科学(C)(未開講)	1・2後		2							兼4
	健康の科学(D)	1・2後		2							兼4
	健康の科学(a)	1・2①		1							兼1
	健康の科学(b)	1・2②		1							兼1
	病気の医科学(A)	1・2前		2							兼1
	病気の医科学(B)(未開講)	1・2後		2							兼1
	病気の医科学(C)(未開講)	1・2後		2							兼1
	臨床医学の最前線(A)	1・2後		2							兼1
	臨床医学の最前線(B)(未開講)	1・2後		2							兼1
	現代社会と医学(A)	1・2後		2							兼1
	現代社会と医学(B)	1・2前		2							兼1
	現代社会と医学(C)(未開講)	1・2後		2							兼1
	心身の健康と看護(A)	1・2①		2							兼1
	心身の健康と看護(B)(未開講)	1・2前		2							兼2
	心身の健康と看護(C)(未開講)	1・2後		2							兼1
	心身の健康と看護(D)(未開講)	1・2①		2							兼2
	心身の健康と看護(E)(未開講)	1・2前		2							兼2
	心身の健康と看護(F)	1・2前		2							兼1
	医療における理工学(a)	1・2③		1							兼1
	医療における理工学(b)	1・2②		1							兼1
	医療における理工学(c)	1・2③		1							兼1
	医療における理工学(d)	1・2④		1							兼1
	医療における理工学(e)(未開講)	1・2④		1							兼3
	現代の医学検査(a)	1・2①		1							兼1
	現代の医学検査(b)	1・2②		1							兼1
	現代医療と生命科学(a)	1・2②		1							兼1
	現代医療と生命科学(b)	1・2②		1							兼1
	現代医療と生命科学(c)(未開講)	1・2④		1							兼2
	薬科学入門(A)	1・2②		2							兼1
	薬科学入門(B)	1・2前		2							兼1
	薬科学入門(a)(未開講)	1・2①		1							兼1
	薬科学入門(b)(未開講)	1・2②		1							兼1
	現代社会と薬学(A)	1・2前		2							兼1
	現代教育について考える(A)	1・2前		2							兼1
	現代教育について考える(B)(未開講)	1・2後		2							兼4
	現代教育について考える(C)(未開講)	1・2後		2							兼3
	現代教育について考える(D)	1・2前		2							兼1
	現代教育について考える(E)	1・2前		2							兼1
	現代教育について考える(a)	1・2④		1							兼1
	現代教育について考える(b)(未開講)	1・2④		1							兼1
	現代教育について考える(c)	1・2③		1							兼1
	現代教育について考える(d)	1・2④		1							兼1
	現代教育について考える(e)	1・2④		1							兼1
	心理学の探求(A)	1・2前		2							兼1
	心理学の探求(B)	1・2後		2							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
現代教養科目	芸術への招待(A)	1・2前		2							兼1
	芸術への招待(B)	1・2後		2							兼4
	芸術への招待(C)	1・2後		2							兼1
	現代と言語(a)	1・2③		1							兼1
	現代と言語(b)	1・2④		1							兼1
	現代と文学(a)	1・2①・②		1							兼1
	現代と文学(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代と文学(d)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代と文学(e)	1・2①		1							兼1
	現代と文学(f)	1・2②		1							兼1
	現代世界の形成と課題(a)	1・2④		1							兼1
	現代世界の形成と課題(b)	1・2③		1							兼5
	現代世界の形成と課題(c)	1・2④		1							兼1
	暮らしの中の憲法	2前・後		2							兼3
	最先端の法学(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	現代社会と経済(A)	1・2後		2							兼1
	現代社会と経済(a)	1・2③		1							兼1
	現代社会と経済(b)	1・2④		1							兼1
	現代社会と経済(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代社会と経済(d)(未開講)	1・2後		1							兼1
	現代社会と経済(e)(未開講)	1・2後		1							兼1
	現代の政治(a)	1・2③		1							兼1
	現代の政治(b)	1・2②		1							兼1
	学際科目1	1・2前・後		1							兼2
	学際科目2	1・2②		1							兼1
	学際科目3	1・2③		1							兼2
	日本事情(C)(未開講)	1・2前		2							兼5
	日本事情(D)(未開講)	1・2後		2							兼4
	小計(125科目)	―	0	186	0	0	0	0	0	0	兼130
Multidisciplinary Studies	Introduction to Science and Technology I (a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	Introduction to Science and Technology I (b)	1・2③		1							兼1
	Introduction to Science and Technology I (c)	1・2④		1							兼1
	Introduction to Science and Technology I (d)	1・②・③・④		1							兼1
	Introduction to Science and Technology I (e)	1・②・③・④		1							兼1
	Introduction to Science and Technology II (a)(未開講)	1・2前・後		1							兼1
	Introduction to Science and Technology II (b)	1・①・②・③		1							兼1
	Introduction to Science and Technology II (c)	1・①・②・③		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(A)	1・2前・後		2							兼1
	Socio-Cultural Studies(D)	1・2前・後		2							兼1
	Socio-Cultural Studies(b)	1・①・②・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(c)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(d)	1・②・③・④		1							兼1
	Statistics(a)	1・2前・後		1							兼1
	Basic Economics(a)	1・2前・後		1							兼1
	Basic Economics(b)(未開講)	1・2後		1							兼1
	Visual Media(A)	1・2前・後		2							兼1
	Music and Humanity(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	World History(a)	1・②・③・④		1							兼1
	World History(b)	1・②・③・④		1							兼1
	World History(c)	1・①・②・③		1							兼1
	Academic Foundations(a)	1・2前・後		1							兼2
	Area Studies(a)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(b)	1・①・②・③		1							兼1
	Area Studies(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	Area Studies(d)(未開講)	1・2前		1							兼1
	Area Studies(E)(未開講)	1・2前・後		1							兼3
	Area Studies(e)	1・2前・後		1							兼1
	Area Studies(f)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(g)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(h)	1・②・③・④		1							兼1
	Comprehensive English Communication (a)	1・②・③・④		1							兼1
	Technical English Communication(a)	1・2①・②		1							兼1
	Technical English Communication(b)	1・2③		1							兼1
	Technical English Communication(c)(未開講)	1・2前・後		1							兼1
	Technical English Communication(d)(未開講)	1・2前・後		1							兼1
	Technical English Communication(e)	1・2①		1							兼1
	Technical English Communication(E)(未開講)	1・2前		2							兼1
	Technical English Communication(f)	1・2①・②		1							兼1
	Technical English Communication(g)	1・2①		1							兼1
	Technical English Communication(h)	1・②・③・④		1							兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
現代教養科目	芸術への招待(A)	1・2前		2							兼1
	芸術への招待(B)	1・2後		2							兼1
	芸術への招待(C)	1・2後		2							兼1
	現代と言語(a)	1・2②		1							兼1
	現代と言語(b)	1・2④		1							兼1
	現代と文学(a)	1・2①・②		1							兼1
	現代と文学(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代と文学(d)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代と文学(e)(未開講)	1・2①		1							兼1
	現代と文学(f)(未開講)	1・2②		1							兼1
	現代世界の形成と課題(a)	1・2②		1							兼1
	現代世界の形成と課題(b)	1・2③		1							兼1
	現代世界の形成と課題(c)(未開講)	1・2④		1							兼1
	現代世界の形成と課題(d)	1・2①		1							兼1
	現代世界の形成と課題(e)	1・2④		1							兼1
	現代世界の形成と課題(f)	1・2③		1							兼1
	現代世界の形成と課題(g)	1・2④		1							兼1
	暮らしの中の憲法	2前・後		2							兼5
	最先端の法学(A)(未開講)	1・2前		2							兼1
	最先端の法学(B)	1・2後		2							兼1
	現代社会と経済(A)	1・2後		2							兼1
	現代社会と経済(B)	1・2後		2							兼1
	現代社会と経済(a)(未開講)	1・2③		1							兼1
	現代社会と経済(b)(未開講)	1・2④		1							兼1
	現代社会と経済(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	現代社会と経済(d)(未開講)	1・2後		1							兼1
	現代社会と経済(e)(未開講)	1・2後		1							兼1
	現代の政治(a)(未開講)	1・2③		1							兼1
	現代の政治(b)(未開講)	1・2②		1							兼1
	現代の政治(c)	1・2③		1							兼1
	学際科目1(未開講)	1・2前・後		1							兼2
	学際科目2(未開講)	1・2②		1							兼1
	学際科目3	1・2③		1							兼1
	学際科目4	1・2③		1							兼1
	日本事情(C)(未開講)	1・2前		2							兼5
	日本事情(D)(未開講)	1・2後		2							兼4
	小計(139科目)	―	0	203	0	3	2	0	0	0	兼130
Multidisciplinary Studies	Introduction to Science and Technology I (a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	Introduction to Science and Technology I (b)	1・2③		1							兼1
	Introduction to Science and Technology I (c)	1・2④		1							兼1
	Introduction to Science and Technology I (d)	1・①・②・③		1		1					
	Introduction to Science and Technology I (e)	1・②・③・④		1		1					
	Introduction to Science and Technology II (a)(未開講)	1・2前・後		1							兼1
	Introduction to Science and Technology II (b)	1・②・③・④		1		1					
	Introduction to Science and Technology II (c)	1・②・③・④		1		1					
	Introduction to Science and Technology II (d)	1・2③		1		1					
	Socio-Cultural Studies(A)	1・2前・後		2							兼1
	Socio-Cultural Studies(D)	1・2前		2							兼1
	Socio-Cultural Studies(b)	1・①・②・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(c)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(d)	1・②・③・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(e)	1・①・②・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(f)	1・①・②・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(g)	1・①・②・④		1							兼1
	Socio-Cultural Studies(h)	1・2前・後		1							兼1
	Statistics(a)	1・2前・後		1							兼1
	Basic Economics(a)	1・2前・後		1							兼1
	Basic Economics(b)(未開講)	1・2後		1							兼1
	Visual Media(A)	1・2前・後		2							兼1
	Music and Humanity(a)(未開講)	1・2前		1							兼1
	World History(a)	1・②・③・④		1							兼1
	World History(b)	1・②・③・④		1							兼1
	World History(c)(未開講)	1・①・②・③		1							兼1
	Academic Foundations(a)	1・2前・後		1							兼1
	Area Studies(a)	1・①・②・③		1							兼1
	Area Studies(b)	1・①・②・④		1							兼1
	Area Studies(c)(未開講)	1・2前		1							兼1
	Area Studies(d)(未開講)	1・2前		1							兼1
	Area Studies(E)(未開講)	1・2前・後		2							兼3
	Area Studies(e)(未開講)	1・2前・後		1							兼1
	Area Studies(f)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(g)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(h)	1・②・③・④		1							兼1
	Area Studies(i)	1・①・②・④									兼1
	Comprehensive English Communication (a)	1・②・③・④		1							兼1
	Technical English Communication(a)(未開講)	1・2①・②		1							兼1
	Technical English Communication(b)(未開講)	1・2③		1							兼1
	Technical English Communication(c)(未開講)	1・2前・後		1							兼1
	Technical English Communication(d)(未開講)	1・2前・後		1							兼1
	Technical English Communication(e)(未開講)	1・2①		1							兼1
	Technical English Communication(E)(未開講)	1・2前		2							兼1
	Technical English Communication(f)(未開講)	1・2①・②		1							兼1
	Technical English Communication(g)(未開講)	1・2①		1							兼1
	Technical English Communication(h)	1・②・③・④		1							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
[illegible]		Global Career Development(a)	1・2・3・4		1							兼2
		Global Career Development(b)	1・2・3・4		1							兼2
		小計(43科目)	―	0	47	0	0	0	0	0	0	兼14
基礎科目	外国語科目	英語A-1	1前・後	1								兼18
		英語A-2	1前・後	1			1	1				兼20
		英語B-1	1前・後	1			1	1				兼22
		英語B-2	1前・後	1			1	1				兼13
		英語C-1	2前	1			1					兼18
		英語C-2	2後	1				1				兼18
		英語D-1	2前	1								兼4
		英語D-2	2後	1								兼4
		ドイツ語A-1	1前		1							兼5
		ドイツ語A-2	1後		1							兼5
		ドイツ語B-1	1前		1							兼4
		ドイツ語B-2	1後		1							兼4
		ドイツ語C-1	2前		1							兼5
		ドイツ語C-2	2後		1							兼5
		ドイツ語D-1	2前		1							兼1
		ドイツ語D-2	2後		1							兼1
		ドイツ語a-1	1前		1							兼2
		ドイツ語a-2	1後		1							兼2
		フランス語A-1	1前		1							兼3
		フランス語A-2	1後		1							兼3
		フランス語B-1	1前		1							兼4
		フランス語B-2	1後		1							兼4
		フランス語C-1	2前		1							兼4
		フランス語C-2	2後		1							兼4
		フランス語D-1	2前		1							兼1
		フランス語D-2	2後		1							兼1
		フランス語a-1	1前		1							兼6
		フランス語a-2	1後		1							兼6
		中国語A-1	1前		1							兼7
		中国語A-2	1後		1							兼7
		中国語B-1	1前		1							兼7
		中国語B-2	1後		1							兼7
		中国語C-1	2前		1							兼4
		中国語C-2	2後		1							兼4
		中国語D-1	2前		1							兼1
		中国語D-2	2後		1							兼1
		中国語a-1	1前		1							兼2
		中国語a-2	1後		1							兼2
		コリア語A-1	1前		1							兼4
		コリア語A-2	1後		1							兼4
		コリア語B-1	1前		1							兼3
		コリア語B-2	1後		1							兼3
		コリア語C-1	2前		1							兼2
		コリア語C-2	2後		1							兼2
		コリア語D-1	2前		1							兼1
		コリア語D-2	2後		1							兼1
		コリア語a-1(未開講)	1前		1							兼1
		コリア語a-2(未開講)	1後		1							兼1
		日本語A-1	1・2前		1							兼2
		日本語A-2	1・2前・後		1							兼3
		日本語B-1	1・2前		1							兼2
		日本語B-2	1・2後		1							兼2
		日本語C-1	1・2前		1							兼1
		日本語C-2	1・2前・後		1							兼3
		日本語D-1	1・2前		1							兼2
		日本語D-2	1・2後		1							兼2
		英語Ⅰ-1	1前		1							兼4
		英語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		英語Ⅱ-1(未開講)	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		ドイツ語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		ドイツ語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		ドイツ語Ⅲ-1(未開講)	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅲ-2(未開講)	2後		1							兼1
		フランス語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		フランス語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		フランス語Ⅱ-1(未開講)	1・2前		1							兼1
		フランス語Ⅱ-2(未開講)	1・2後		1							兼1
		フランス語Ⅲ-1	2前		1							兼1
		フランス語Ⅲ-2	2後		1							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
[illegible]		Global Career Development(a)	1・2・3・4		1							兼1
		Global Career Development(b)	1・2・3・4		1							兼1
		小計(49科目)	―	0	53	0	1	0	0	0	0	兼14
基礎科目	外国語科目	英語A-1	1前・後	1								兼13
		英語A-2	1前・後	1								兼22
		英語B-1	1前・後	1								兼19
		英語B-2	1前・後	1								兼14
		英語C-1	2前	1								兼16
		英語C-2	2後	1								兼16
		英語D-1(未開講)	2前	1								兼4
		英語D-2(未開講)	2後	1								兼4
		ドイツ語A-1	1前		1							兼5
		ドイツ語A-2	1後		1							兼5
		ドイツ語B-1	1前		1							兼4
		ドイツ語B-2	1後		1							兼4
		ドイツ語C-1	2前		1							兼5
		ドイツ語C-2	2後		1							兼5
		ドイツ語D-1(未開講)	2前		1							兼1
		ドイツ語D-2(未開講)	2後		1							兼1
		ドイツ語a-1	1前		1							兼2
		ドイツ語a-2	1後		1							兼2
		フランス語A-1	1前		1							兼3
		フランス語A-2	1後		1							兼3
		フランス語B-1	1前		1							兼3
		フランス語B-2	1後		1							兼3
		フランス語C-1	2前		1							兼3
		フランス語C-2	2後		1							兼3
		フランス語D-1(未開講)	2前		1							兼1
		フランス語D-2(未開講)	2後		1							兼1
		フランス語a-1	1前		1							兼1
		フランス語a-2	1後		1							兼1
		中国語A-1	1前		1							兼7
		中国語A-2	1後		1							兼7
		中国語B-1	1前		1							兼7
		中国語B-2	1後		1							兼7
		中国語C-1	2前		1							兼4
		中国語C-2	2後		1							兼4
		中国語D-1(未開講)	2前		1							兼1
		中国語D-2(未開講)	2後		1							兼1
		中国語a-1	1前		1							兼2
		中国語a-2	1後		1							兼2
		コリア語A-1	1前		1							兼4
		コリア語A-2	1後		1							兼4
		コリア語B-1	1前		1							兼3
		コリア語B-2	1後		1							兼3
		コリア語C-1	2前		1							兼2
		コリア語C-2	2後		1							兼2
		コリア語D-1(未開講)	2前		1							兼1
		コリア語D-2(未開講)	2後		1							兼1
		コリア語a-1(未開講)	1前		1							兼1
		コリア語a-2(未開講)	1後		1							兼1
		日本語A-1	1・2前		1							兼1
		日本語A-2	1・2前・後		1							兼2
		日本語B-1	1・2前		1							兼2
		日本語B-2	1・2後		1							兼2
		日本語C-1	1・2前		1							兼1
		日本語C-2	1・2前・後		1							兼4
		日本語D-1	1・2前		1							兼2
		日本語D-2	1・2後		1							兼2
		英語Ⅰ-1	1前		1							兼4
		英語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		英語Ⅱ-1(未開講)	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		ドイツ語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		ドイツ語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		ドイツ語Ⅲ-1(未開講)	2前		1							兼1
		ドイツ語Ⅲ-2(未開講)	2後		1							兼1
		フランス語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		フランス語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		フランス語Ⅱ-1(未開講)	1・2前		1							兼1
		フランス語Ⅱ-2(未開講)	1・2後		1							兼1
		フランス語Ⅲ-1	2前		1							兼1
		フランス語Ⅲ-2	2後		1							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎科目	外国語科目	中国語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		中国語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		中国語Ⅱ-1(未開講)	2前		1							兼1
		中国語Ⅱ-2(未開講)	2後		1							兼1
		中国語Ⅲ-1(未開講)	2前		1							兼1
		中国語Ⅲ-2(未開講)	2後		1							兼1
		コリア語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		コリア語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		コリア語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		コリア語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		コリア語Ⅲ-1(未開講)	2前		1							兼1
		コリア語Ⅲ-2(未開講)	2後		1							兼1
		ロシア語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		ロシア語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		ロシア語Ⅱ-1(未開講)	2前		1							兼1
		ロシア語Ⅱ-2(未開講)	2後		1							兼1
		スペイン語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		スペイン語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		スペイン語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		スペイン語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		イタリア語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		イタリア語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		ラテン語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		ラテン語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		日本語Ⅰ-1(未開講)	2前		1							兼1
		日本語Ⅰ-2	1・2・3・4後		1							兼2
		日本語Ⅱ-1(未開講)	2前		1							兼1
		日本語Ⅱ-2	1・2・3・4後		1							兼2
		日本語Ⅲ-1	1・2前		1							兼3
		日本語Ⅲ-2	1・2・3・4後		1							兼6
		日本語Ⅳ-1	1前		1							兼1
		日本語Ⅳ-2	1・2・3・4後		1							兼8
	情報科目	情報基礎A	1前	1								兼10
		情報基礎B	1後	1								兼10
		情報処理概論	2後	1								兼8
肥後熊本学			1・2・3・4後	1								兼16
	理系基礎科目	微分積分I	1前	2				1				兼10
		微分積分II	1後	2				1				兼8
		微分積分概論(未開講)	1前		2							兼1
		線形代数I	1後	2								兼12
		線形代数II	1後	2								兼11
		線形代数概論(未開講)	1後		2							兼1
		数学概論	1前		2							兼2
		統計学I	2前		2							兼3
		統計学II	2後		2							兼2
		統計学概論	1後		2							兼1

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎科目	外国語科目	中国語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		中国語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		中国語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		中国語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		中国語Ⅲ-1(未開講)	2前		1							兼1
		中国語Ⅲ-2(未開講)	2後		1							兼1
		コリア語Ⅰ-1	1前		1							兼2
		コリア語Ⅰ-2	1後		1							兼2
		コリア語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		コリア語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		コリア語Ⅲ-1(未開講)	2前		1							兼1
		コリア語Ⅲ-2(未開講)	2後		1							兼1
		ロシア語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		ロシア語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		ロシア語Ⅱ-1(未開講)	2前		1							兼1
		ロシア語Ⅱ-2(未開講)	2後		1							兼1
		スペイン語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		スペイン語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		スペイン語Ⅱ-1	2前		1							兼1
		スペイン語Ⅱ-2	2後		1							兼1
		イタリア語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		イタリア語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		ラテン語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		ラテン語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		ヘブライ語Ⅰ-1	1前		1							兼1
		ヘブライ語Ⅰ-2	1後		1							兼1
		日本語Ⅰ-1(未開講)	2前		1							兼1
		日本語Ⅰ-2	1・2・3・4後		1							兼3
		日本語Ⅱ-1(未開講)	2前		1							兼1
		日本語Ⅱ-2	1・2・3・4後		1							兼2
		日本語Ⅲ-1	1・2前		1							兼7
		日本語Ⅲ-2	1・2・3・4後		1							兼7
		日本語Ⅳ-1	1前		1							兼7
		日本語Ⅳ-2	1・2・3・4後		1							兼7
	情報科目	情報基礎A	1前	1								兼10
		情報基礎B	1後	1								兼10
		情報処理概論	2後	1								兼8
肥後熊本学			1・2・3・4後	1								兼12
	理系基礎科目	微分積分I	1前	2								兼10
		微分積分II	1後	2								兼9
		微分積分概論(未開講)	1前		2							兼1
		線形代数I	1前	2								兼11
		線形代数II	1後	2								兼11
		線形代数概論(未開講)	1後		2							兼1
		数学概論	1前		2							兼2
		統計学I	2前		2							兼2
		統計学II	2後		2							兼1
		統計学概論	1・2・3・4後		2							兼2

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎科目	理系基礎科目	物理学I	1前		2							兼3
		物理学II	1後		2							兼4
		物理学	1前		2							兼1
		物理学基盤実験	1・2後		1							兼4
		化学I	1前		2							兼2
		化学II	1後		2							兼3
		化学基盤実験	1・2後		1							兼5
		生物学I	1前		2							兼2
		生物学II	1後		2							兼2
		生物学基盤実験	1・2後		1							兼2
		地学I	1前		2							兼2
		地学II	1後		2							兼2
		地学基盤実験	1・2後		1							兼1
	体育・スポーツ科学		1前・後		2							兼10
	小計（131科目）		―	20	131	0	4	6	0	0	0	兼185
キャリア科目		キャリア科目1	1・2前		2		1					兼1
		キャリア科目2	1・2後		2		1					
		キャリア科目3	1・2後		2							兼7
		キャリア科目4（未開講）	1・2後		2							兼1
		キャリア科目5	1・2後		2							兼3
		キャリア科目6	1・2前		2							兼3
		キャリア科目7	1・2後		2							兼3
		キャリア科目8（未開講）	1・2前		2							兼1
		キャリア科目9	1・2前		2							兼9
		キャリア科目10	1・2後		2							兼1
		キャリア科目11	1・2前		2							兼1
		キャリア科目12	1・2後		2							兼1
		キャリア科目13	1・2前		2							兼1
		キャリア科目14	1・2後		2							兼1
		キャリア科目51	1・2前・後		1			1				
		キャリア科目52	1・2④		1							兼2
		キャリア科目53	1・2前・後		1							兼2
		キャリア科目54	1・2②		1							兼7
		キャリア科目55	1・2③		1							兼1
		キャリア科目56	1・2②		1							兼1
		キャリア科目57	1・2③		1							兼1
		キャリア科目58（未開講）	1・2前		1							兼1
		キャリア科目59	1・2②		1							兼2
		キャリア科目60	1・2③		1							兼1
		小計（24科目）	―	0	38	0	2	1	0	0	0	兼27
開放科目		開放科目1	1・2前		2							兼1
		開放科目2（未開講）	1・2前		2							兼1
		開放科目3（未開講）	1・2後		2							兼1
		開放科目4	1・2後		2							兼1
		開放科目5（未開講）	1・2前		2							兼1
		開放科目6（未開講）	1・2後		2							兼1
		開放科目7（未開講）	1・2前		1							兼1
		開放科目8	1・2前		2							兼1
		開放科目9	1・2後		1							兼1
		開放科目10	1・2前		1							兼1
		開放科目11	1・2後		2							兼1
		開放科目12	1・2後		2							兼1
		開放科目13	1・2前		1							兼1
		開放科目14	1・2後		1							兼1
		開放科目15	1・2後		2							兼1
		開放科目16	1・2後		2							兼1
		小計（16科目）	―	0	27	0	0	0	0	0	0	兼14

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎科目	理系基礎科目	物理学I	1前		2							兼4
		物理学II	1後		2							兼4
		物理学	1前		2							兼1
		物理学基盤実験	1・2後		1							兼1
		化学I	1前		2							兼2
		化学II	1後		2							兼2
		化学基盤実験	1・2後		1							兼1
		生物学I	1前		2							兼2
		生物学II	1後		2							兼2
		生物学基盤実験	1・2後		1							兼1
		地学I	1前		2							兼2
		地学II	1後		2							兼2
		地学基盤実験	1・2後		1							兼1
	体育・スポーツ科学		1前・後		2							兼10
	小計（133科目）		―	20	133	0	0	0	0	0	0	兼185
キャリア科目		キャリア科目1	1・2前		2							兼1
		キャリア科目2	1・2後		2							兼1
		キャリア科目3	1・2後		2							兼1
		キャリア科目4（未開講）	1・2後		2							兼1
		キャリア科目5	1・2後		2							兼1
		キャリア科目6	1・2前		2							兼1
		キャリア科目7	1・2後		2							兼1
		キャリア科目8（未開講）	1・2前		2							兼1
		キャリア科目9（未開講）	1・2前		2							兼9
		キャリア科目10	1・2前・後		2							兼1
		キャリア科目11	1・2前		2							兼1
		キャリア科目12	1・2後		2							兼1
		キャリア科目13	1・2前		2							兼1
		キャリア科目14	1・2後		2							兼1
		キャリア科目15	1・2前		2							兼1
		キャリア科目16	1・2後		2							兼1
		キャリア科目51	1・2前・後		1							兼1
		キャリア科目52	1・2①		1							兼1
		キャリア科目53	1・2前・後		1							兼1
		キャリア科目54	1・2②		1							兼1
		キャリア科目55	1・2③		1							兼1
		キャリア科目56	1・2②		1							兼1
		キャリア科目57	1・2③		1							兼1
		キャリア科目58（未開講）	1・2前		1							兼1
		キャリア科目59	1・2②		1							兼1
		キャリア科目60	1・2③		1							兼1
		キャリア科目61	1・2③		1							兼1
		小計（27科目）	―	0	43	0	0	0	0	0	0	兼27
開放科目		開放科目1（未開講）	1・2前		2							兼1
		開放科目2（未開講）	1・2前		2							兼1
		開放科目3（未開講）	1・2後		2							兼1
		開放科目4（未開講）	1・2後		2							兼1
		開放科目5（未開講）	1・2前		2							兼1
		開放科目6（未開講）	1・2後		2							兼1
		開放科目7（未開講）	1・2前		1							兼1
		開放科目8（未開講）	1・2前		2							兼1
		開放科目9	1・2後		1							兼1
		開放科目10（未開講）	1・2前		1							兼1
		開放科目11	1・2後		2							兼1
		開放科目12（未開講）	1・2後		2		1					
		開放科目13	1・2前		1							兼1
		開放科目14	1・2後		1							兼1
		開放科目15（未開講）	1・2後		2							兼1
		開放科目16	1・2後		2							兼1
		開放科目17	1・2後		2							兼1
		小計（17科目）	―	0	29	0	1	0	0	0	0	兼14

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
工学基礎科目	物理・化学Ⅰ	1①	2				2				
	物理・化学Ⅱ	1②	2				2				
	工学基礎実験	1前	1			5	13		1		
	数学演習Ⅰ	1①	1			1			6		
	数学演習Ⅱ	1②	1				2				
	小計(5科目)	－	7	0	0	6	13	0	7	0	0
工学英語科目	工学英語Ⅰ	2前	1								兼1
	工学英語Ⅱ	2後	1								兼1
	工学英語Ⅲ	3前	1								兼2
	工学英語Ⅳ	3後	1								兼2
	小計(2科目)	－	4	0	0	0	0	0	0	0	兼2
COC関連科目	社会と企業	1後	2			1	1				
	インターンシップ	3②		2		1			2		
	小計(2科目)	－	2	2	0	2	1	0	2	0	0
学科基盤科目	物質材料工学基礎	1④	2			2					
	無機化学基礎	1④	2			1					
	有機化学基礎	1③	2				1				
	物理学基礎	1③	2				2				
	生化学Ⅰ	2①		2		1					
	無機化学Ⅰ	2①		2			1				
	有機化学Ⅰ	2①		2			1				
	環境調和化学	2①		1							兼1
	高分子化学	2②		2		1					
	分析化学Ⅰ	2②		2		1					
	物理化学Ⅰ	2②		2		1					
	物性物理学基礎	2①		2		1					
	結晶学	2①		2		1					
	結晶回折学	2②		2		1					
	材料力学	2②		2		1					
	移動速度論	2②		2			1				
	状態図と熱力学	2③		2		1					
	工学数学Ⅰ	2①		2							兼1
	工学数学Ⅱ	2②		2							兼1
	知的財産権	4前		2							兼1
	プロダクトデザイン演習Ⅰ	3前		2							兼1
	プロダクトデザイン演習Ⅱ	3後		2							兼1
	工学倫理	3後	2								兼1
	安全工学	3前		2							兼1
	小計(24科目)	－	10	37	0	10	6	0	0	0	兼7
応用生命化学教育プログラム専門科目	物理化学Ⅱ	2④	2			1					
	分析化学Ⅱ	3①	2			1					
	反応工学	2③	2			1					
	無機化学Ⅱ	3③	2			1					
	有機化学Ⅱ	3②	2			1					
	量子化学	3③	2				1				
	化学実験Ⅰ	2③	4				1		2		
	化学実験Ⅱ	2④	4				2		1		
	化学実験Ⅲ	3①	4				1		2		
	化学実験Ⅳ	3②	4				2		1		
	化学実験Ⅴ	3③	4			1	2				
	有機分子構造化学	2③	2			1					
	生化学Ⅱ	3④	2			1					
	バイオテクノロジー	3④	2				1				
	電気化学	3②		2			1				
	環境ISO	3③		1			1				
	化学物質管理学	2①		1							兼1
	応用生命化学	3②		1							兼1
	応用物質化学	3①		1							兼1
	化学コミュニケーション	4③		1		8	8		6		
	卒業研究	4通	10			8	8		6		
	小計(21科目)	－	48	7	0	8	8	0	6	0	兼2
応用物質化学教育プログラム専門科目	物理化学Ⅱ	2④	2			1					
	分析化学Ⅱ	3①	2			1					
	反応工学	2③	2			1					
	無機化学Ⅱ	3③	2			1					
	有機化学Ⅱ	3②	2			1					
	量子化学	3③	2				1				
	化学実験Ⅰ	2③	4				1		2		
	化学実験Ⅱ	2④	4				2		1		
	化学実験Ⅲ	3①	4				1		2		
	化学実験Ⅳ	3②	4				2		1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
工学基礎科目	物理・化学Ⅰ	1①	2				3				
	物理・化学Ⅱ	1②	2				2				
	工学基礎実験	1前	1			1	13				
	数学演習Ⅰ	1①	1				1		7		
	数学演習Ⅱ	1②	1				2				
	小計(5科目)	－	7	0	0	1	16	0	7	0	0
工学英語科目	工学英語Ⅰ	2前	1			1	2				
	工学英語Ⅱ	2後	1			2	2				
	工学英語Ⅲ	3前	1								兼2
	工学英語Ⅳ	3後	1								兼2
	小計(4科目)	－	4	0	0	3	2	0	0	0	兼2
COC関連科目	社会と企業	1後	2			2					
	インターンシップ	3②		2		1			1		
	小計(2科目)	－	2	2	0	2	0	0	1	0	兼1
学科基盤科目	物質材料工学基礎	1④	2			1					
	無機化学基礎	1④	2			1					
	有機化学基礎	1③	2				1				
	物理学基礎	1③	2				2				
	生化学Ⅰ	2①		2		1					
	無機化学Ⅰ	2①		2			1				
	有機化学Ⅰ	2①		2			1				
	環境調和化学	2①		1							兼1
	高分子化学	2②		2			1				
	分析化学Ⅰ	2②		2		1					
	物理化学Ⅰ	2②		2		1					
	物性物理学基礎	2①		2		1					
	結晶学	2①		2		1					
	結晶回折学	2②		2		1					
	材料力学	2②		2		1					
	移動速度論	2②		2			1				
	状態図と熱力学	2③		2		1					
	工学数学Ⅰ	2①		2							兼1
	工学数学Ⅱ	2②		2							兼1
	知的財産権	4前		2							兼1
	プロダクトデザイン演習Ⅰ	3前		2							兼1
	プロダクトデザイン演習Ⅱ	3後		2							兼1
	工学倫理	3後	2								兼1
	安全工学	3前		2							兼1
	小計(24科目)	－	10	37	0	9	7	0	0	0	兼6
応用生命化学教育プログラム専門科目	物理化学Ⅱ	2④	2			1					
	分析化学Ⅱ	3①	2			1					
	反応工学	2③	2			1	1				
	無機化学Ⅱ	3③	2			1					
	有機化学Ⅱ	3②	2			1					
	量子化学	3③	2				1				
	化学実験Ⅰ	2③	4						2		兼1
	化学実験Ⅱ	2④	4				1		2		
	化学実験Ⅲ	3①	4				1		2		
	化学実験Ⅳ	3②	4				3				
	化学実験Ⅴ	3③	4			1	2				
	有機分子構造化学	2③	2			1					
	生化学Ⅱ	3④	2			1					
	バイオテクノロジー	3④	2				1				
	電気化学	3②		2			1				
	環境ISO	3③		1			1				
	化学物質管理学	2①		1							兼1
	応用生命化学	3②		1							兼1
	応用物質化学	3①		1							兼1
	化学コミュニケーション	4③		1		8	9		6		
	卒業研究	4通	10			8	9		6		
	小計(21科目)	－	48	7	0	8	9	0	6	0	兼2
応用物質化学教育プログラム専門科目	物理化学Ⅱ	2④	2			1					
	分析化学Ⅱ	3①	2			1					
	反応工学	2③	2			1	1				
	無機化学Ⅱ	3③	2			1					
	有機化学Ⅱ	3②	2			1					
	量子化学	3③	2				1				
	化学実験Ⅰ	2③	4						2		兼1
	化学実験Ⅱ	2④	4				1		2		
	化学実験Ⅲ	3①	4				1		2		
	化学実験Ⅳ	3②	4				3				

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
応用物質化学教育プログラム専門科目	化学実験Ⅴ	3③	4			1	2				
	電気化学	3②	2				1				
	分離工学	3①	2			1					
	高分子物理化学	2④	2			1					
	有機分子構造化学	2③		2		1					
	環境ISO	3③		1			1				
	化学物質管理学	2①		1							兼1
	応用物質化学	3①		1							兼1
	応用生命化学	3②		1							兼1
	化学コミュニケーション	4③		1		8	8		6		
	卒業研究	4通	10			8	8		6		
	小計(21科目)	－	48	7	0	8	8	0	6	0	兼2
物質材料工学教育プログラム専門科目	格子欠陥学	2③	2			1					
	結晶塑性学	2④	2			1					
	物性物理学	2③	2				1				
	固体物性学	2④	2			1					
	固体内の拡散	2③	2				1				
	相変態論	2④	2			1					
	材料物理化学	2①	2				1				
	材料電気化学	2④	2				1				
	破壊工学	3①		1		1					
	塑性加工学	3③		1			1				
	電子材料工学	3②		1			1				
	機能材料学	3④		1		1					
	磁性材料工学Ⅰ	3①		1		1					
	磁性材料工学Ⅱ	3②		1		1					
	粉体加工学Ⅰ	3③		1		1					
	粉体加工学Ⅱ	3④		1		1					
	鉄鋼材料学	3①		1		1					
	非鉄金属学	3③		1			1				
	凝固工学	3③		1			1				
	鉄鋼製錬工学	3①		1			1				
	非鉄製錬工学	3②		1			1				
	腐食防食学	3④		1			1				
	セラミックス材料工学	3③		1		1					
	プログラミング演習	2①	2			1					
	機器製作実習	2前	1			1	1				
	機械設計製図演習	2後	1			1			1		
	物質材料工学実験・基礎編	3前	1			5	6		1		
	物質材料工学実験・応用編	3後	2			5	6		1		
	産業応用演習	3③	2			1			1		
	物質材料工学演習	4①	2			5	6		1		
	卒業研究	4通	10			5	6		1		
	小計(31科目)	－	35	15	0	5	6	0	1	0	0
合計(574科目)		－	66	613	0	13	14	0	7	0	兼426

卒業要件及び履修方法

①教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基盤科目の必修科目23単位を修得すること。

さらに、
②3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、
【応用生命化学教育プログラム】 応用生命化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用物質化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める
【応用物質化学教育プログラム】 応用物質化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用生命化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める
【物質材料工学教育プログラム】 物質材料工学教育プログラム専門科目の必修科目37単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目18単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて69単位以上、①との合計で124単位以上
を修得すること。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
応用物質化学教育プログラム専門科目	化学実験Ⅴ	3③	4			1	2				
	電気化学	3②	2				1				
	分離工学	3①	2			1					
	高分子物理化学	2④	2			1					
	有機分子構造化学	2③		2		1					
	環境ISO	3③		1			1				
	化学物質管理学	2①		1							兼1
	応用物質化学	3①		1							兼1
	応用生命化学	3②		1							兼1
	化学コミュニケーション	4③		1		8	9		6		
	卒業研究	4通	10			8	9		6		
	小計(21科目)	－	48	7	0	8	9	0	6	0	兼2
物質材料工学教育プログラム専門科目	格子欠陥学	2③	2			1					
	結晶塑性学	2④	2			1					
	物性物理学	2③	2				1				
	固体物性学	2④	2			1					
	固体内の拡散	2③	2				1				
	相変態論	2④	2			1					
	材料物理化学	2①	2			1					
	材料電気化学	2④	2			1					
	破壊工学	3①		1		1					
	塑性加工学	3③		1			1				
	電子材料工学	3②		1			1				
	機能材料学	3④		1		1					
	磁性材料工学Ⅰ	3①		1		1					
	磁性材料工学Ⅱ	3②		1		1					
	粉体加工学Ⅰ	3③		1		1					
	粉体加工学Ⅱ	3④		1		1					
	鉄鋼材料学	3①		1		1					
	非鉄金属学	3③		1			1				
	凝固工学	3③		1			1				
	鉄鋼製錬工学	3①		1			1				
	非鉄製錬工学	3②		1			1				
	腐食防食学	3④		1		1					
	セラミックス材料工学	3③		1		1					
	プログラミング演習	2①	2			1					
	機器製作実習	2前	1			2	1				
	機械設計製図演習	2後	1						1		
	物質材料工学実験・基礎編	3前	1			6	6		2		
	物質材料工学実験・応用編	3後	2			6	6		2		
	産業応用演習	3③	2			1			1		
	物質材料工学演習	4①	2			6	6		2		
	卒業研究	4通	10			6	6		2		
	小計(31科目)	－	37	15	0	6	6	0	2	0	0
合計(108科目)		－	52	660	0	14	14	0	8	0	兼424

卒業要件及び履修方法

①教養教育科目32単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基盤科目の必修科目23単位を修得すること。

さらに、
②3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、
【応用生命化学教育プログラム】 応用生命化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用物質化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める
【応用物質化学教育プログラム】 応用物質化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用生命化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める
【物質材料工学教育プログラム】 物質材料工学教育プログラム専門科目の必修科目37単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目18単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて69単位以上、①との合計で124単位以上
を修得すること。

（注）・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・ １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
・ 不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成３０年度】

・教育上の効果を高めるため、「文系のための数学入門(C)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「物理学入門(B)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「生物の世界(h)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「地球環境の現状と人類(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「地球環境の現状と人類(b)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(C)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(g)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(h)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「心と世界(A)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(d)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「芸術文化論(B)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「モノが語る歴史(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「モノが語る歴史(f)」を新設。

・教育上の効果を高めるため、「地域の世界史(i)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「日本社会の歴史(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「日本社会の歴史(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(D)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(E)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(F)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代政治の諸相(g)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(B)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(b)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「数学と文化(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「数学と文化(d)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「物理学の世界(A)」を新設。

・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(E)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(F)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(G)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「化学と環境(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「化学と環境(b)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最先端の生命科学(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最先端の生命科学(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「健康の科学(C)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「病気の医科学(C)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「臨床医学の最前線(B)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会と医学(C)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(D)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(E)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「医療における理工学(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代医療と生命科学(c)」を新設。

・教育上の効果を高めるため、「薬科学入門(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「薬科学入門(b)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(b)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(d)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代と文学(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代と文学(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしの中の憲法」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会と経済(A)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(b)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and Technology Ⅰ(b)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and Technology Ⅰ(c)」を新設。

・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅠ(d)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅠ(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅡ(b)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅡ(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(D)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(d)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Statistics(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Academic Foundations(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(g)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(h)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Comprehensive English Communication (a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Technical English Communication(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Technical English Communication(h)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「英語C-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「英語C-2」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「英語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「英語Ⅰ-2」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語Ⅰ-2」を新設。

・教育上の効果を高めるため、「フランス語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語Ⅰ-2」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「中国語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「中国語Ⅰ-2」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語Ⅰ-2」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「ロシア語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「ロシア語Ⅰ-2」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「スペイン語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「スペイン語Ⅰ-2」を新設。

・教育上の効果を高めるため、「イタリア語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「イタリア語Ⅰ-2」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「ラテン語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「ラテン語Ⅰ-2」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「数学概論」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目１１」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目１２」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目１３」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目１４」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目５９」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目６０」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目１２」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目１３」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目１４」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目１５」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目１６」を新設。

・クォーター制への移行により、「数学の世界(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「数学の世界(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②・③」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(c)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(d)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(e)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(f)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①・②」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(g)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(h)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(j)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。

・クォーター制への移行により、「教養の化学(B)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「教養の化学(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「教養の化学(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(B)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(D)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(c)」の配当年次を「１・２後」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(d)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(e)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(f)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(g)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。

・クォーター制への移行により、「豊かさを持続させるものづくり(A)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「豊かさを持続させるものづくり(B)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「豊かさを持続させるものづくり(C)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「日々の生活に垣間見る情報と通信(A)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「日々の生活に垣間見る情報と通信(B)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「倫理学入門(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「倫理学入門(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「倫理学入門(c)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「倫理学入門(d)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「倫理学入門(e)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「倫理学入門(f)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。

・カリキュラム編成の調整により、「芸術文化論(A)」の配当年次を「１・２後」から「１・２前」に変更。
・クォーター制への移行により、「言語の諸相(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「言語の諸相(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「言語の諸相(c)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「言語の諸相(d)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「文学の諸相(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「文学の諸相(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域の世界史(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域の世界史(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域の世界史(c)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域の世界史(e)」の配当年次を「１・２後」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域の世界史(g)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。

・クォーター制への移行により、「日本社会の歴史(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「日本社会の歴史(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「日本社会の歴史(c)」の配当年次を「１・２後」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「日本社会の歴史(d)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代政治の諸相(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代政治の諸相(c)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代政治の諸相(d)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代政治の諸相(e)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「最前線の社会文化研究(A)」の配当年次を「１・２後」から「１・２前」に変更。
・クォーター制への移行により、「最前線の社会文化研究(c)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「最前線の社会文化研究(d)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「最前線の社会文化研究(e)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「最前線の社会文化研究(f)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「最前線の社会文化研究(g)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。

・クォーター制への移行により、「現代社会の解読(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代社会の解読(c)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代社会の解読(d)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学の世界(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①・②」に変更。
・クォーター制への移行により、「暮らしと化学(B)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「暮らしと化学(C)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「最先端の生命科学(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「最先端の生命科学(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「最先端の生命科学(c)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「最先端の生命科学(d)」の配当年次を「１・２後」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(A)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。

・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(c)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(d)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(e)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(f)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(g)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(h)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域づくりと科学技術(A)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域づくりと科学技術(B)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域づくりと科学技術(D)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域づくりと科学技術(E)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(A)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(B)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。

・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(C)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(D)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(E)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(F)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(G)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(H)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「暮らしと情報・通信技術(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「暮らしと情報・通信技術(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「暮らしと情報・通信技術(c)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「健康の科学(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「健康の科学(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。

・クォーター制への移行により、「医療における理工学(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「医療における理工学(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「医療における理工学(c)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「医療における理工学(d)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代の医学検査(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代の医学検査(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代医療と生命科学(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代医療と生命科学(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「薬科学入門(A)」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「心理学の探求(A)」の配当年次を「１・２前」から「１・２後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「心理学の探求(B)」の配当年次を「１・２後」から「１・２前」に変更。

・クォーター制への移行により、「現代と言語(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代と言語(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代と文学(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③・④」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代世界の形成と課題(a)」の配当年次を「１・２前」から「１・２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代世界の形成と課題(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代社会と経済(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代社会と経済(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「学際科目1」の配当年次を「１・２後」から「１・２前・後」に変更。
・クォーター制への移行により、「学際科目2」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「学際科目3」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「Socio-Cultural Studies(b)」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２②・④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Basic Economics(a)」の配当年次を「１・２後」から「１・２前・後」に変更。
・クォーター制への移行により、「World History(a)」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２①・②・③・④」に変更。
・クォーター制への移行により、「World History(b)」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２①・②・③・④」に変更。
・クォーター制への移行により、「World History(c)」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２①・②・④」に変更。

・クォーター制への移行により、「Area Studies(a)」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２①・②・③・④」に変更。
・クォーター制への移行により、「Area Studies(b)」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２①・②・③」に変更。
・クォーター制への移行により、「Technical English Communication(a)」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２①・④」に変更。
・クォーター制への移行により、「Technical English Communication(b)」の配当年次を「１・２前」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「Technical English Communication(f)」の配当年次を「１・２後」から「１・２①・③」に変更。
・クォーター制への移行により、「Technical English Communication(g)」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「Global Career Development(a)」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２①・②・③」に変更。
・クォーター制への移行により、「Global Career Development(b)」の配当年次を「１・２後」から「１・２④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「英語D-1」の配当年次を「２前・後」から「２前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「英語D-2」の配当年次を「２前・後」から「２後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「ドイツ語A-2」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「ドイツ語B-1」の配当年次を「１後」から「１前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「フランス語A-2」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「フランス語B-1」の配当年次を「１後」から「１前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「中国語A-2」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「中国語B-1」の配当年次を「１後」から「１前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「コリア語A-2」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「コリア語B-1」の配当年次を「１後」から「１前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語A-1」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語B-1」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語B-2」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語C-1」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語D-1」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語D-2」の配当年次を「１・２前・後」から「１・２後」に変更。

・カリキュラム編成の調整により、「フランス語Ⅲ-1」の配当年次を「１・２前」から「２前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「フランス語Ⅲ-2」の配当年次を「１・２後」から「２後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語Ⅰ-2」の配当年次を「２後」から「１・２前・後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語Ⅱ-2」の配当年次を「２後」から「１・２前・後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語Ⅲ-1」の配当年次を「２前」から「１・２前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語Ⅲ-2」の配当年次を「２後」から「１・２前・後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語Ⅳ-1」の配当年次を「２前」から「１前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語Ⅳ-2」の配当年次を「２後」から「１・２前・後」に変更。

・クォーター制への移行により、「肥後熊本学」の配当年次を「１前・後」から「１①・②・③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「微分積分II」の配当年次を「１前」から「１後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「統計学I」の配当年次を「１前」から「２前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「統計学II」の配当年次を「１後」から「２後」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学基盤実験」の配当年次を「１前・後」から「１①・②・③・④」に変更。
・クォーター制への移行により、「化学基盤実験」の配当年次を「１前・後」から「１①・②・③・④」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物学基盤実験」の配当年次を「１前・後」から「１①・②・③・④」に変更。
・クォーター制への移行により、「地学基盤実験」の配当年次を「１前・後」から「１①・②・③・④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「キャリア科目５」の配当年次を「１・２前」から「１・２後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「キャリア科目５１」の配当年次を「１・２休」から「１・２前・後」に変更。
・クォーター制への移行により、「キャリア科目５２」の配当年次を「１・２前」から「１・２④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「キャリア科目５３」の配当年次を「１前・後」から「１・２前・後」に変更。
・クォーター制への移行により、「キャリア科目５４」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「キャリア科目５５」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「キャリア科目５６」の配当年次を「１・２前」から「１・２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「キャリア科目５７」の配当年次を「１・２後」から「１・２③」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「文系のための数学入門（A）」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「数学の世界（a）」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「生物の世界(D)」の専任教員等の配置を「兼４」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日々の生活に垣間見る情報と通信(A)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日々の生活に垣間見る情報と通信(B)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「こころの科学(A)」の専任教員等の配置を「兼４」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「最先端の生命科学(a)」の専任教員等の配置を「兼７」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「最先端の生命科学(b)」の専任教員等の配置を「兼６」から「兼１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地球環境科学の最前線(h)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地域づくりと科学技術(A)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼５」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地域づくりと科学技術(B)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地域づくりと科学技術(F)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼９」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ものづくりの科学と技術(G)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ものづくりの科学と技術(H)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(a)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(b)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(c)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「健康の科学(B)」の専任教員等の配置を「兼８」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「薬科学入門(A)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「芸術への招待(A)」の専任教員等の配置を「兼６」から「兼１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(b)」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼５」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「学際科目３」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「英語A-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼１８」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語A-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」「准教授１」「兼２０」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語B-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」「准教授１」「兼２２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語B-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」「准教授１」「兼１３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語D-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語D-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語A-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼５」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語A-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼５」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語B-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語B-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語C-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼５」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語C-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼５」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語a-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語a-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語A-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語A-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語B-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語B-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語C-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語C-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語a-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語a-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語A-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語A-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語B-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語B-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語C-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語C-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語a-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「中国語a-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語A-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語A-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語B-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語B-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語C-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語C-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語A-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語A-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語B-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語B-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「日本語C-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語D-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語D-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅰ-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅱ-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅲ-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅲ-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼６」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅳ-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼８」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「情報基礎A」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼１０」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「情報基礎B」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼１０」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「肥後熊本学」の専任教員等の配置を「兼８」から「兼１６」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「微分積分I」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」「兼１０」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「微分積分II」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」「兼８」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「線形代数I」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼１２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「線形代数II」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼１１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「統計学I」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「統計学II」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「物理学I」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「物理学II」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「物理学基盤実験」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「化学I」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「化学II」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「化学基盤実験」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼５」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「生物学I」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「生物学II」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「生物学基盤実験」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地学I」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地学II」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「体育・スポーツ科学」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼１０」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目１」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」「兼１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目２」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目３」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目５」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目６」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目７」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目９」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼９」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目５１」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目５２」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目５３」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目５４」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「開放科目８」の専任教員等の配置を「兼４」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「開放科目１０」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼１」に変更。

・クォーター制への移行により、「物理・化学Ⅰ」の配当年次を「１前」から「１①」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理・化学Ⅱ」の配当年次を「１前」から「１②」に変更。
・担当教員の昇任により、「工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授４」「准教授１４」から「教授５」「准教授１３」に変更。
・クォーター制への移行により、「数学演習Ⅰ」の配当年次を「１前」から「１①」に変更。
・担当教員の昇任により、「数学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「助教７」から「教授１」「助教６」に変更。
・クォーター制への移行により、「数学演習Ⅱ」の配当年次を「１前」から「１②」に変更。
・教養教育のカリキュラム見直しにより、「工学英語Ⅰ」の名称を「工学英語Ⅲ」に変更。
・教養教育のカリキュラム見直しにより、「工学英語Ⅱ」の名称を「工学英語Ⅳ」に変更。
・教養教育のカリキュラム見直しにより、「工学英語Ⅰ」を新設。
・教養教育のカリキュラム見直しにより、「工学英語Ⅱ」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「社会と企業」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」「准教授１」に変更。
・クォーター制への移行により、「インターンシップ」の配当年次を「３前」から「３②」に変更。
・クォーター制への移行により、「物質材料工学基礎」の配当年次を「１後」から「１④」に変更。
・クォーター制への移行により、「無機化学基礎」の配当年次を「１後」から「１④」に変更。
・クォーター制への移行により、「有機化学基礎」の配当年次を「１後」から「１③」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学基礎」の配当年次を「１後」から「１③」に変更。
・クォーター制への移行により、「生化学Ⅰ」の配当年次を「２前」から「２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「無機化学Ⅰ」の配当年次を「２前」から「２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「有機化学Ⅰ」の配当年次を「２前」から「２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「環境調和化学」の配当年次を「２前」から「２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「高分子化学」の配当年次を「２前」から「２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「分析化学Ⅰ」の配当年次を「２前」から「２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理化学Ⅰ」の配当年次を「２前」から「２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「物性物理学基礎」の配当年次を「２前」から「２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「結晶学」の配当年次を「２前」から「２①」に変更。
・担当教員の昇任により、「結晶学」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・クォーター制への移行により、「結晶回析学」の配当年次を「２前」から「２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「材料力学」の配当年次を「２前」から「２②」に変更。
・担当教員の昇任により、「材料力学」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・クォーター制への移行により、「移動速度論」の配当年次を「２前」から「２②」に変更。
・クォーター制への移行により、「状態図と熱力学」の配当年次を「２前」から「２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「工学数学Ⅰ」の配当年次を「２前」から「２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「工学数学Ⅱ」の配当年次を「２後」から「２②」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「プロダクトデザイン演習Ⅰ」の単位数を「１」から「２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「プロダクトデザイン演習Ⅱ」の単位数を「１」から「２」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理化学Ⅱ」の配当年次を「２後」から「２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「分析化学Ⅱ」の配当年次を「３前」から「３①」に変更。
・クォーター制への移行により、「反応工学」の配当年次を「２後」から「２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「無機化学Ⅱ」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・クォーター制への移行により、「有機化学Ⅱ」の配当年次を「３前」から「３②」に変更。
・クォーター制への移行により、「量子化学」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・クォーター制への移行により、「化学実験Ⅰ」の配当年次を「２後」から「２③」に変更。

・クォーター制への移行により、「化学実験Ⅱ」の配当年次を「２後」から「２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「化学実験Ⅲ」の配当年次を「３前」から「３①」に変更。
・クォーター制への移行により、「化学実験Ⅳ」の配当年次を「３前」から「３②」に変更。
・クォーター制への移行により、「化学実験Ⅴ」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・担当教員の昇任により、「化学実験Ⅴ」の専任教員等の配置を「助教１」から「教授１」に変更。
・クォーター制への移行により、「有機分子構造化学」の配当年次を「２後」から「２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「生化学Ⅱ」の配当年次を「３後」から「３④」に変更。
・クォーター制への移行により、「バイオテクノロジー」の配当年次を「３後」から「３④」に変更。
・クォーター制への移行により、「電気化学」の配当年次を「３前」から「３②」に変更。
・クォーター制への移行により、「環境ＩＳＯ」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・クォーター制への移行により、「化学物質管理学」の配当年次を「２前」から「２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「応用生命化学」の配当年次を「３前」から「３②」に変更。
・クォーター制への移行により、「応用物質化学」の配当年次を「３前」から「３①」に変更。
・クォーター制への移行により、「化学コミュニケーション」の配当年次を「４後」から「４③」に変更。
・担当教員の昇任により、「化学コミュニケーション」の専任教員等の配置を「教授７」「助教７」から「教授８」「助教６」に変更。
・担当教員の昇任により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授７」「助教７」から「教授８」「助教６」に変更。
・クォーター制への移行により、「分離工学」の配当年次を「３前」から「３①」に変更。
・クォーター制への移行により、「高分子物理化学」の配当年次を「２後」から「２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「格子欠陥学」の配当年次を「２後」から「２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「結晶塑性学」の配当年次を「２後」から「２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「物性物理学」の配当年次を「２後」から「２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「固体物性学」の配当年次を「２後」から「２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「固体内の拡散」の配当年次を「２後」から「２③」に変更。
・クォーター制への移行により、「相変態論」の配当年次を「２後」から「２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「材料物理化学」の配当年次を「２後」から「２①」に変更。
・クォーター制への移行により、「材料電気化学」の配当年次を「２後」から「２④」に変更。
・クォーター制への移行により、「破壊工学」の配当年次を「３前」から「３①」に変更。
・クォーター制への移行により、「塑性加工学」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・クォーター制への移行により、「電子材料学」の配当年次を「３前」から「３②」に変更。
・クォーター制への移行により、「機能材料学」の配当年次を「３後」から「３④」に変更。
・クォーター制への移行により、「磁性材料工学Ⅰ」の配当年次を「３前」から「３①」に変更。
・クォーター制への移行により、「磁性材料工学Ⅱ」の配当年次を「３前」から「３②」に変更。
・クォーター制への移行により、「粉体加工学Ⅰ」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・クォーター制への移行により、「粉体加工学Ⅱ」の配当年次を「３後」から「３④」に変更。
・クォーター制への移行により、「鉄鋼材料学」の配当年次を「３前」から「３①」に変更。
・クォーター制への移行により、「非鉄金属学」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・クォーター制への移行により、「凝固工学」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・クォーター制への移行により、「鉄鋼製錬工学」の配当年次を「３前」から「３①」に変更。

・クォーター制への移行により、「非鉄製錬工学」の配当年次を「３前」から「３②」に変更。
・クォーター制への移行により、「腐食防食学」の配当年次を「３後」から「３④」に変更。
・クォーター制への移行により、「セラミックス材料工学」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・クォーター制への移行により、「プログラミング演習」の配当年次を「２前」から「２①」に変更。
・担当教員の昇任により、「物質材料工学実験・基礎編」の専任教員等の配置を「教授４」「准教授７」から「教授５」「准教授６」に変更。
・担当教員の昇任により、「物質材料工学実験・応用編」の専任教員等の配置を「教授４」「准教授７」から「教授５」「准教授６」に変更。
・クォーター制への移行により、「産業応用演習」の配当年次を「３後」から「３③」に変更。
・クォーター制への移行により、「物質材料工学演習」の配当年次を「４前」から「４①」に変更。
・担当教員の昇任により、「物質材料工学演習」の専任教員等の配置を「教授４」「准教授７」から「教授５」「准教授６」に変更。
・担当教員の昇任により、「物質材料工学教育プログラム専門科目」「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授４」「准教授７」から「教授５」「准教授６」に変更。

【令和元年度】

・教育上の効果を高めるため、「数学の世界(A)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「教養の化学(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「教養の化学(d)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(D)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(E)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(i)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(j)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「地域の世界史(A)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、法学の基礎(G)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代政治の諸相(A)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(i)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(j)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(k)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(g)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(h)」を新設。

・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「自然と人間の地理学(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと化学(d)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「健康の科学(D)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(F)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(d)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(g)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最先端の法学(B)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会と経済(B)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(c)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「学際科目4」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅡ(d)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(e)」を新設。

・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(g)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(h)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(i)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「ヘブライ語Ⅰ-1」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「ヘブライ語Ⅰ-2」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目１５」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目１６」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目６１」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目１７」を新設。

・クォーター制への移行により、「数学の世界(b)」の配当年次を「1･2前」から「1･2①･②」に変更。
・クォーター制への移行により、「物理学入門(h)」の配当年次を「1･2前」から「1･2③」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(c)」の配当年次を「1･2後」から「1･2①」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(d)」の配当年次を「1･2前」から「1･2③」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(e)」の配当年次を「1･2前」から「1･2①」に変更。
・クォーター制への移行により、「生物の世界(f)」の配当年次を「1･2前」から「1･2③」に変更。
・クォーター制への移行により、「豊かさを持続させるものづくり(B)」の配当年次を「1･2前」から「1･2②」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代心理行動学(a)」の配当年次を「1･2前」から「1･2①」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代心理行動学(b)」の配当年次を「1･2後」から「1･2④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代心理行動学(e)」の配当年次を「1･2②･④」から「1･2①」に変更。
・クォーター制への移行により、「言語の諸相(b)」の配当年次を「1･2前」から「1･2④」に変更。
・クォーター制への移行により、「文学の諸相(a)」の配当年次を「1･2前」から「1･2①」に変更。
・クォーター制への移行により、「文学の諸相(b)」の配当年次を「1･2前」から「1･2②」に変更。
・クォーター制への移行により、「文学の諸相(c)」の配当年次を「1･2前」から「1･2③」に変更。
・クォーター制への移行により、「文学の諸相(d)」の配当年次を「1･2前」から「1･2④」に変更。
・クォーター制への移行により、「地域の世界史(d)」の配当年次を「1･2前」から「1･2②」に変更。
・クォーター制への移行により、「日本社会の歴史(c)」の配当年次を「1･2後」から「1･2④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本社会の歴史(e)」の配当年次を「1･2②」から「1･2①」に変更。

・カリキュラム編成の調整により、「日本社会の歴史(f)」の配当年次を「1･2①」から「1･2②」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代政治の諸相(a)」の配当年次を「1･2前」から「1･2②」に変更。
・クォーター制への移行により、「最前線の社会文化研究(a)」の配当年次を「1･2前」から「1･2①」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代社会の解読(b)」の配当年次を「1･2後」から「1･2④」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代社会の解読(d)」の配当年次を「1･2前」から「1･2③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代社会の解読(e)」の配当年次を「1･2④」から「1･2③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「数学と文化(c)」の配当年次を「1･2③」から「1･2①」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「数学と文化(d)」の配当年次を「1･2④」から「1･2②」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「化学と環境(b)」の配当年次を「1・2②･③」から「1･2②･④」に変更。
・クォーター制への移行により、「最先端の生命科学(d)」の配当年次を「1･2後」から「1･2③」に変更。
・クォーター制への移行により、「地球環境科学の最前線(g)」の配当年次を「1･2前」から「1･2②」に変更。
・クォーター制への移行により、「ものづくりの科学と技術(B)」の配当年次を「1･2前」から「1･2①」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「臨床医学の最前線(A)」の配当年次を「1･2前」から「1･2後」に変更。
・クォーター制への移行により、「心身の健康と看護(A)」の配当年次を「1･2前」から「1･2①」に変更。
・クォーター制への移行により、「医療における理工学(a)」の配当年次を「1･2前」から「1･2③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(E)」の配当年次を「1･2後」から「1･2前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(a)」の配当年次を「1･2③」から「1･2④」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代と言語(a)」の配当年次を「1･2後」から「1･2②」に変更。
・クォーター制への移行により、「現代世界の形成と課題(a)」の配当年次を「1･2前」から「1･2②」に変更。

・カリキュラム編成の調整により、「Introduction to Science and TechnologyⅠ(d)」の配当年次を「1・2①･②･③･④」から「1･2①･②･③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Introduction to Science and TechnologyⅡ(b)」の配当年次を「1・2②･③･④」から「1･2①･②･③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Introduction to Science and TechnologyⅡ(c)」の配当年次を「1・2②･③･④」から「1･2①･②･③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies(D)」の配当年次を「1・2前･後」から「1･2前」に変更。
・クォーター制への移行により、「Area Studies(a)」の配当年次を「1･2前・後」から「1･2①･②･④」に変更。
・クォーター制への移行により、「Area Studies(b)」の配当年次を「1･2前・後」から「1･2①･③」に変更。
・クォーター制への移行により、「肥後熊本学」の配当年次を「1前・後」から「1①･②･③･④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「線形代数Ⅰ」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「統計学概論」の配当年次を「1後」から「1・2前・後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「キャリア科目10」の配当年次を「1・2後」から「1・2前・後」に変更。
・クォーター制への移行により、「キャリア科目52」の配当年次を「1・2前から「1・2①」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「Area Studies(E)」の単位数を「１」から「２」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「物理学入門(A)」の専任教員等の配置を「兼２」から「准教授２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「物理学入門(B)」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により「持続可能な都市と地域づくり(B)」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代心理行動学(e)」の専任教員等の配置を「准教授１」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代政治の諸相(b)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代政治の諸相(c)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代政治の諸相(d)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代政治の諸相(e)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「最前線の社会文化研究(A)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「物理学の世界(A)」の専任教員等の配置を「兼１」から「准教授１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「最先端の生命科学(c)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「最先端の生命科学(e)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(c)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(d)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(g)」の専任教員等の配置を「兼４」から「兼１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ものづくりの科学と技術(D)」の専任教員等の配置を「兼２」から「准教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ものづくりの科学と技術(E)」の専任教員等の配置を「兼２」から「准教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ものづくりの科学と技術(F)」の専任教員等の配置を「兼２」から「教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ものづくりの科学と技術(G)」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ものづくりの科学と技術(H)」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」に変更。

・カリキュラム編成の調整により、「健康の科学(B)」の専任教員等の配置を「兼８」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「健康の科学(C)」の専任教員等の配置を「兼７」から「兼４」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「病気の医科学(A)」の専任教員等の配置を「兼10」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代社会と医学(B)」の専任教員等の配置を「兼６」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「心身の健康と看護(A)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代の医学検査(b)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「薬科学入門(B)」の専任教員等の配置を「兼７」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代社会と薬学(A)」の専任教員等の配置を「兼５」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(C)」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(D)」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(c)」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(d)」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「芸術への招待(B)」の専任教員等の配置を「兼４」から「兼１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしの中の憲法」の専任教員等の配置を「兼３」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅠ(d)」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅠ(e)」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅡ(b)」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「Introduction to Science and TechnologyⅡ(c)」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Academic Foundations(a)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Global Career Development(a)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Global Career Development(b)」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語A-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼13」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語A-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼22」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語B-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼19」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語B-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼14」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「英語C-1」の専任教員等の配置を「兼18」から「兼16」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「英語C-2」の専任教員等の配置を「兼18」から「兼16」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「フランス語B-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語B-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語C-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語C-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語A-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語C-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅰ-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼３」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅲ-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅲ-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅳ-1」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅳ-2」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼７」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「肥後熊本学」の専任教員等の配置を「兼８」から「兼12」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「微分積分Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼10」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「微分積分Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼10」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「線形代数Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼11」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「統計学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「統計学概論」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「物理学Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼４」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼１」から「兼２」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「キャリア科目59」の専任教員等の配置を「兼２」から「兼１」に変更。

・教育上の効果を高めるため、「物理・科学Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授２」から「准教授３」へ変更。
・カリキュラム編成の調整により、「工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授５」「准教授１３」「助教１」から「教授１」「准教授１３」へ変更。
・カリキュラム編成の調整により、「数学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授１」「助教６」から「准教授１」「助教７」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授１」「准教授２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼１」から「教授２」「准教授２」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「社会と企業」の専任教員等の配置を「教授１」「准教授１」から「教授２」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授１」「助教２」から「教授１」「助教１」へ変更。
・カリキュラム編成の調整により、「物質材料工学基礎」の専任教員等の配置を「教授２」から「教授１」へ変更。
・カリキュラム編成の調整により、「高分子化学」の専任教員等の配置を「教授１」から「准教授１」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「反応工学」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授１」「准教授１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「化学実験Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授１」「助教２」から「助教２」「兼担１」へ変更。

・カリキュラム編成の調整により、「化学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授２」「助教１」から「准教授１」「助教２」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「化学実験Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授２」「助教１」から「准教授３」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「化学コミュニケーション」の専任教員等の配置を「教授８」「准教授８」「助教６」から「教授８」「准教授９」「助教６」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「応用生命化学教育プログラム専門科目」及び「応用物質化学教育プログラム専門科目」における「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授８」「准教授８」「助教６」から「教授８」「准教授９」「助教６」に変更。
・担当教員の昇任により、「材料物理化学」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・担当教員の昇任により、「材料電気化学」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・担当教員の昇任により、「腐食防食学」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「機器製作実習」の専任教員等の配置を「教授１」「准教授１」から「教授２」「准教授１」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「機械設計製図演習」の専任教員等の配置を「教授１」「助教１」から「助教１」へ変更。
・担当教員の昇任及び採用により、「物質材料工学実験・基礎編」の専任教員等の配置を「教授５」「准教授６」「助教１」から「教授６」「准教授６」「助教２」に変更。

・担当教員の昇任及び採用により、「物質材料工学実験・応用編」の専任教員等の配置を「教授５」「准教授６」「助教１」から「教授６」「准教授６」「助教２」に変更。
・担当教員の昇任及び採用により、「物質材料工学演習」の専任教員等の配置を「教授５」「准教授６」「助教１」から「教授６」「准教授６」「助教２」に変更。
・担当教員の昇任及び採用により、「物質材料工学教育プログラム専門科目」における「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授５」「准教授６」「助教１」から「教授６」「准教授６」「助教２」に変更。

【令和２年度】

・教育上の効果を高めるため、「文系のための数学入門(B)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「文系のための数学入門(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「数学の世界(B)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「数学の世界(b)」の配当年次を「1･2①･②」から「1･2③･④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「物理学入門(B)」の配当年次を「1･2①」から「1･2②」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「物理学入門(f)」の配当年次を「1･2①･②」から「1･2①･③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「物理学入門(g)」の配当年次を「1･2①」から「1･2③」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「教養の化学(e)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「教養の化学(f)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「生物の世界(a)」の配当年次を「1･2②」から「1･2③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「生物の世界(d)」の配当年次を「1･2③」から「1･2④」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「生物の世界(i)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「生物の世界(j)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「生物の世界(k)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「豊かさを持続させるものづくり(A)」の配当年次を「1･2②」から「1･2①」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「豊かさを持続させるものづくり(B)」の配当年次を「1･2②」から「1･2後」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(F)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(k)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「倫理学入門(l)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「現代心理行動学(c)」の配当年次を「1･2④」から「1･2②」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「現代心理行動学(g)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「言語の諸相(a)」の配当年次を「1･2①」から「1･2②」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「言語の諸相(b)」の配当年次を「1･2④」から「1･2③」に変更。
・クォーター制への移行により、「モノが語る歴史(c)」の配当年次を「1･2後」から「1･2①」に変更。
・クォーター制への移行により、「モノが語る歴史(d)」を配当年次を「1･2後」から「1･2②」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地域の世界史(e)」を再開講。
・クォーター制への移行により、「地域の世界史(f)」の配当年次を「1･2後」から「1･2②」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「地域の世界史(i)」の配当年次を「1･2②」から「1･2③」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地域の世界史(j)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「日本社会の歴史(g)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「日本社会の歴史(h)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「法学の基礎(A)」の配当年次を「1･2後」から「1･2前」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(I)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(J)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「法学の基礎(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代政治の諸相(B)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代政治の諸相(C)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(C)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(E)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(l)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(m)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「最前線の社会文化研究(n)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(f)」を再開講。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会の解読(i)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「自然と人間の地理学(b)」の配当年次を「1･2②」から「1･2③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「自然と人間の地理学(f)」の配当年次を「1･2③･④」から「1･2③」に変更。

・カリキュラム編成の調整により、「物理学の世界(a)」の配当年次を「1･2①･②」から「1･2②」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「暮らしと化学(G)」の配当年次を「1･2前」から「1･2後」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「化学と環境(a)」の配当年次を「1･2①･③」から「1･2①」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(a)」の配当年次を「1･2③」から「1･2①･③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(b)」の配当年次を「1･2④」から「1･2②･④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「地球環境科学の最前線(g)」の配当年次を「1･2②」から「1･2③」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「地域づくりと科学技術(G)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「ものづくりの科学と技術(D)」の配当年次を「1･2②」から「1･2後」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(A)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(B)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしと情報・通信技術(C)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「健康の科学(C)」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼1」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「病気の医科学(B)」を再開講。
・教育上の効果を高めるため、「病気の医科学(C)」を再開講。
・教育上の効果を高めるため、「臨床医学の最前線(B)」を再開講。
・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(G)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「心身の健康と看護(b)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「医療における理工学(a)」の配当年次を「1･2③」から「1･2①」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「医療における理工学(c)」の配当年次を「1･2③」から「1･2①」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「薬科学入門(B)」の配当年次を「1･2前」から「1･2後」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会と薬学(B)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(b)」の配当年次を「1･2④」から「1･2①」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「現代教育について考える(e)」の配当年次を「1･2④」から「1･2②」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(g)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代教育について考える(h)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「現代と言語(a)」の配当年次を「1･2②」から「1･2①」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「現代世界の形成と課題(A)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「暮らしの中の憲法」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「最先端の法学(C)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「現代社会と経済(B)」の配当年次を「1･2後」から「1･2前」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会と経済(f)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代社会と経済(g)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(A)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「現代の政治(a)」を再開講。
・教育上の効果を高めるため、「学際科目5」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「学際科目31」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「学際科目32」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「学際科目33」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「学際科目34」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「Introduction to Science and TechnologyⅡ(b)」の配当年次を「1･2①･②･③･④」から「1･2①･②･④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies(c)」の配当年次を「1･2①･②･③･④」から「1･2①･③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies(d)」の配当年次を「1･2①･②･③･④」から「1･2①･②･③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies(f)」の配当年次を「1･2①･④」から「1･2①･③」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Socio-Cultural Studies(g)」の配当年次を「1･2②･③」から「1･2②･④」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「Socio-Cultural Studies(i)」を新設。
・カリキュラム編成の調整により、「Area Studies(a)」の配当年次を「1･2①･②･④」から「1･2①･②･③･④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Area Studies(f)」の配当年次を「1･2①･②･③･④」から「1･2②･④」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「Area Studies(g)」の配当年次を「1･2①･②･③･④」から「1･2①･②･④」に変更。
・前年度未記入のため、「Area Studies(i)」の単位数を追記。
・カリキュラム編成の調整により、「物理学入門(A)」の専任教員等の配置を「准教授2」から「兼2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語A-1」の専任教員等の配置を「兼13」から「兼14」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語A-2」の専任教員等の配置を「兼22」から「兼21」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語B-1」の専任教員等の配置を「兼19」から「兼18」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語B-2」の専任教員等の配置を「兼14」から「兼15」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語A-1」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語A-2」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語C-1」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「ドイツ語C-2」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語A-1」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「フランス語A-2」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語A-1」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語A-2」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼3」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語C-2」の配当年次を「1･2前･後」から「1･2後」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語C-2」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼1」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「英語I-1」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼2」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「コリア語I-2」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼1」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語I-2」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「日本語Ⅱ-1」の配当年次を「2前」から「1･2前」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅱ-1」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅱ-2」の専任教員等の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅲ-1」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼5」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅲ-2」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼6」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅳ-1」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼6」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「日本語Ⅳ-2」の専任教員等の配置を「兼7」から「兼9」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「微分積分Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼9」から「兼8」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「線形代数Ⅱ」の専任教員等の配置を「兼11」から「兼10」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「体育・スポーツ科学(a)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「体育・スポーツ科学(b)」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目１７」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目６２」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「キャリア科目６３」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目１」を再開講。

・教育上の効果を高めるため、「開放科目５」を再開講。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目６」を再開講。
・カリキュラム編成の調整により、「開放科目１２」の配当年次を「1･2後」から「1･2①」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「開放科目１４」の配当年次を「1･2後」から「1･2前･後」に変更。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目１８」を新設。
・教育上の効果を高めるため、「開放科目１９」を新設。

・担当教員の昇任及び教育上の効果を高めるため、「工学基礎実験」の専任教員等の配置を「教授１」「准教授１３」から「教授２」「准教授１３」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「数学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授１」「助教７」から「准教授１」「助教６」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授１」「准教授２」から「教授１」「准教授２」「兼１」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授２」「准教授２」から「教授２」「准教授２」「兼１」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅲ」の専任教員等の配置を「兼２」から「准教授２」「兼２」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「工学英語Ⅳ」の専任教員等の配置を「兼２」から「准教授２」「兼１」へ変更
・カリキュラム編成の調整により、「社会と企業」の専任教員等の配置を「教授２」から「教授１」「准教授１」へ変更。
・担当教員の昇任により、「有機化学基礎」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「化学実験Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授１」「助教２」から「准教授２」「助教１」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「化学実験Ⅲ」の専任教員等の配置を「准教授１」「助教２」から「准教授３」へ変更。
・カリキュラム編成の調整により、「化学実験Ⅳ」の専任教員等の配置を「准教授３」から「准教授２」「助教１」へ変更。
・カリキュラム編成の調整により、「化学実験Ⅴ」の専任教員等の配置を「教授１」「准教授２」から「准教授１」「助教２」へ変更。
・カリキュラム編成の調整により、「生化学Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授１」から「准教授１」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「バイオテクノロジー」の専任教員等の配置を「准教授１」から「教授１」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「電気化学」の専任教員等の配置を「准教授１」から「准教授２」へ変更。
・担当教員の昇任により、「化学コミュニケーション」の専任教員等の配置を「教授８」「准教授９」「助教６」から「教授９」「准教授８」「助教６」に変更。
・担当教員の昇任により、「応用生命化学教育プログラム」及び「応用物質化学教育プログラム」における「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授８」「准教授９」「助教６」から「教授９」「准教授８」「助教６」に変更。
・カリキュラム編成の調整により、「機器製作実習」の専任教員等の配置を「教授２」「准教授１」から「教授１」「助教１」へ変更。
・教育上の効果を高めるため、「産業応用演習」の専任教員等の配置を「教授１」「助教１」から「教授１」「准教授１」へ変更。

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
73 科目	393 科目	0 科目	466 科目	77 科目 [4]	543 科目 [150]	0 科目 [0]	620 科目 [154]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［　］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
１	物理学入門(A)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
２	物理学入門(i)	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
３	地球環境の現状と人類(A)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
４	倫理学入門(B)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
５	心と世界(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
６	思考と論理(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
７	モノが語る歴史(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
８	モノが語る歴史(b)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
９	地域の世界史(h)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
１０	法学の基礎(B)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
１１	現代経済問題の諸相(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
１２	最前線の社会文化研究(b)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
１３	最前線の社会文化研究(h)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
１４	自然と人間の地理学(A)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
１５	自然と人間の地理学(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
１６	自然と人間の地理学(C)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
１７	数学と文化(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
１８	数学と文化(b)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
１９	暮らしと科学(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
２０	暮らしと化学(b)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
２１	化学と環境(A)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
２２	化学と環境(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
２３	化学と環境(C)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
２４	最先端の生命科学(A)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
２５	健康の科学(A)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
２６	心身の健康と看護(B)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
２７	心身の健康と看護(C)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
２８	現代教育について考える(B)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
２９	現代教育について考える(C)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
３０	現代と文学(c)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
３１	現代と文学(d)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
３２	最先端の法学(A)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
３３	現代社会と経済(c)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
３４	現代社会と経済(d)	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
３５	現代社会と経済(e)	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
３６	日本事情(C)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
３７	日本事情(D)	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
３８	Introduction to Science and TechnologyⅠ(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
３９	Introduction to Science and TechnologyⅡ(a)	1	1・2前・後	一般	選択	休講、代替措置無
４０	Basic Economics(b)	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
４１	Music and Humanity(a)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
４２	Area Studies(c)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
４３	Area Studies(d)	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
４４	Area Studies(E)	2	1・2前・後	一般	選択	休講、代替措置無
４５	Technical English Communication(c)	1	1・2前・後	一般	選択	休講、代替措置無
４６	Technical English Communication(d)	1	1・2前・後	一般	選択	休講、代替措置無

４７	Technical English Communication(E)	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
４８	コリア語a-1	1	1前	一般	選択	休講、代替措置無
４９	コリア語a-2	1	1後	一般	選択	休講、代替措置無
５０	英語Ⅱ-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
５１	ドイツ語Ⅲ-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
５２	ドイツ語Ⅲ-2	1	2後	一般	選択	休講、代替措置無
５３	フランス語Ⅱ-1	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
５４	フランス語Ⅱ-2	1	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
５５	中国語Ⅲ-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
５６	中国語Ⅲ-2	1	2後	一般	選択	休講、代替措置無
５７	コリア語Ⅲ-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
５８	コリア語Ⅲ-2	1	2後	一般	選択	休講、代替措置無
５９	ロシア語Ⅱ-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
６０	ロシア語Ⅱ-2	1	2後	一般	選択	休講、代替措置無
６１	日本語Ⅰ-1	1	2前	一般	選択	休講、代替措置無
６２	微分積分概論	2	1前	一般	選択	休講、代替措置無
６３	線形代数概論	2	1後	一般	選択	休講、代替措置無
６４	キャリア科目４	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
６５	キャリア科目８	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
６６	キャリア科目５８	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
６７	開放科目２	2	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無
６８	開放科目３	2	1・2後	一般	選択	休講、代替措置無
６９	開放科目７	1	1・2前	一般	選択	休講、代替措置無

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目　　該当なし

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

教養教育の開講科目については、各教員の授業コマ数等に応じて毎年度変更を行っており、履修上の問題はない。
学生への周知方法としては、開講する科目の時間割表を配付し、さらに掲示版に最新の時間割表を貼付すること等により、十分周知している。

（注）・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{69}{466} = 14.8\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
（1）校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	放送大学熊本学習センターとの共用623㎡ 地上権設定者：財団法人熊本テクノポリス財団 地上権設定期間：H29.9.1から3年間 19,945㎡ 貸与者：熊本市 借用期間：H29.4.1からH30.3.31（以降、毎年度更新）494㎡ 貸与者：益城町 借用期間：H30.10.1からR2.9.30（以降、毎年度更新）　331㎡
	校舎敷地	475,024(20,770)㎡	623㎡	0㎡	475,647(20,770)㎡	
	運動場用地	39,752(　　0)㎡	0㎡	0㎡	39,752(　　0)㎡	
	小計	514,776(20,770)㎡	623㎡	0㎡	515,399(20,770)㎡	
	その他	144,293(　　0)㎡	0㎡	0㎡	144,293(　　0)㎡	
	合計	659,069(20,770)㎡	623㎡	0㎡	659,692(20,770)㎡	

（2）校舎	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	備考
	457,740㎡ （　457,740㎡）	0㎡ （　0㎡）	1,112㎡ （　1,112㎡）	458,852㎡ （　458,852㎡）	放送大学熊本学習センターの専用1,112㎡

（3）教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	122室	90室	1,206室	9室 （補助職員　6人）	13室 （補助職員　3人）	大学全体

（4）専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	工学部　材料・応用化学科	39　~~38~~　室	専任教員の就任等のため（２）

（5）図書・設備	新設学部等の名称	図書〔うち外国書〕	学術雑誌〔うち外国書〕	電子ジャーナル〔うち外国書〕	視聴覚資料	機械・器具	標本	備考
		冊	種		点	点	点	
	大学全体	1,255,975〔482,340〕 (1,255,975〔482,340〕)	21,266〔7,207〕 (21,266〔7,207〕)	17,031〔15,706〕 (17,031〔15,706〕)	2,184 (2,184)	67,684 (67,684)	35 (35)	
	計	1,255,975〔482,340〕 (1,255,975〔482,340〕)	21,266〔7,207〕 (21,266〔7,207〕)	17,031〔15,706〕 (17,031〔15,706〕)	2,184 (2,184)	67,684 (67,684)	35 (35)	

（6）図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	12,347㎡	936	1,035,084	大学全体

（7）体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	8,245　㎡	陸上競技場、ラグビー場、サッカー場、テニスコート　等	大学全体

（8）経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員１人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	千円	千円	千円	千円	千円	千円

学生納付金以外の維持方法の概要	

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「（５）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和２年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（２）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４．既設大学等の状況

大学の名称	熊本大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和2年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
【学部】											
文学部	4	170	10	700		1.06	1.05	－		熊本県熊本市中央区黒髪２丁目４０番１号	
総合人間学科	4	55	－	220	学士（文学）	1.03	1.01	－	平成17年度	同上	
歴史学科	4	35	－	140	学士（文学）	1.07	1.05	－	平成17年度	同上	
文学科	4	50	－	200	学士（文学）	0.96	0.94	－	平成17年度	同上	
ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ情報学科	4	30	－	120	学士（文学）	1.27	1.33	－	平成17年度	同上	
学部共通			3年次 10	20	学士（文学）	－	－	－	平成11年度	同上	
教育学部	4	230	－	920		1.06	1.05	－		熊本県熊本市中央区黒髪２丁目４０番１号	
小学校教員養成課程	4	110	－	440	学士（教育学）	1.02	1.01	－	昭和24年度	同上	
中学校教員養成課程	4	70	－	280	学士（教育学）	1.12	1.11	－	昭和24年度	同上	
特別支援教育教員養成課程	4	20	－	80	学士（教育学）	1.11	1.05	－	平成19年度	同上	
養護教諭養成課程	4	30	－	120	学士（教育学）	1.04	1.03	－	昭和52年度	同上	
法学部	4	210	10	860		1.02	1.01	－		熊本県熊本市中央区黒髪２丁目４０番１号	
法学科	4	210	－	840	学士（法学）	1.02	1.01	－	平成16年度	同上	
学部共通			3年次 10	20	学士（法学）	－	－	－	平成12年度	同上	
理学部	4	200	－	800		1.02	1.02	－		熊本県熊本市中央区黒髪２丁目３９番１号	
理学科	4	200	－	800	学士（理学）	1.02	1.02	－	平成16年度	同上	
医学部											
医学科	6	110	－	685	学士（医学）	1.00	1.00	令和2年度	昭和24年度	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号	定員変更（△5）
保健学科	4	144	－	576	学士（看護学、保健学）	1.02	1.01	－	平成15年度	熊本県熊本市中央区九品寺４丁目２４番１号	
保健学科共通			3年次 16	32	学士（看護学、保健学）	－	－	－	平成18年度	同上	
薬学部											
薬学科	6	55	－	330	学士（薬学）	1.02	1.03	－	平成18年度	熊本市中央区大江本町５番１号	
創薬・生命薬科学科	4	35	－	140	学士（創薬科学、生命薬科学）	1.05	1.08	－	平成18年度	同上	
工学部	4	513	45	1584		1.02	1.01	－		熊本県熊本市中央区黒髪２丁目３９番１号	
土木建築学科	4	124	3年次 10	382	学士（工学）	1.04	1.02	－	平成30年度	同上	
機械数理工学科	4	109	3年次 10	337	学士（工学）	1.01	0.99	－	平成30年度	同上	
情報電気工学科	4	149	3年次 20	467	学士（工学）	1.03	1.03	－	平成30年度	同上	
材料・応用化学科	4	131	3年次 5	398	学士（工学）	1.01	1.01	－	平成30年度	同上	
物質生命化学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
マテリアル工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
機械システム工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
社会環境工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
情報電気電子工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止

数理工学科	4	－	－	－	学士（工学）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
学部共通			3年次 －	－	学士（工学）	－	－	－	平成10年度	同上	平成30年より学生募集停止
大学院教育学研究科											
（修士課程）											
学校教育実践専攻	2	－	－	－	修士（教育学）	－	－	－	平成21年度	熊本県熊本市中央区黒髪２丁目４０番１号	令和2年より学生募集停止
教科教育実践専攻	2	－	－	－	修士（教育学）	－	－	－	平成21年度	同上	令和2年より学生募集停止
（専門職学位課程）											
教職実践開発専攻	2	30	－	45	教職修士（専門職）	1.09	0.93	－	平成29年度	同上	研究科の専攻の設置（事前伺い）
大学院社会文化科学教育部											
（博士前期課程）											
法政・紛争解決学専攻	2	25	－	44	修士（法学、公共政策学、学術）	0.50	0.60	－	令和元年度	熊本県熊本市中央区黒髪２丁目４０番１号	
公共政策学専攻	2	－	－	－	修士（公共政策学、学術）	－	－	－	平成20年度	同上	平成31年より学生募集停止
法学専攻	2	－	－	－	修士（法学）	－	－	－	平成20年度	同上	平成31年より学生募集停止
現代社会人間学専攻	2	18	－	36	修士（文学、法学、学術）	1.08	1.16	－	平成20年度	同上	
文化学専攻	2	18	－	36	修士（文学、学術）	1.10	1.05	－	平成20年度	同上	
教授システム学専攻	2	15	－	30	修士（教授システム学、学術）	1.16	1.13	－	平成20年度	同上	
（博士後期課程）											
人間・社会科学専攻	3	6	－	18	博士（文学、法学、公共政策学、学術）	0.94	1.33	－	平成20年度	同上	
文化学専攻	3	6	－	18	博士（文学、学術）	0.27	0.16	－	平成20年度	同上	
教授システム学専攻	3	3	－	9	博士（学術）	1.11	1.00	－	平成20年度	同上	
大学院自然科学教育部											
（博士前期課程）											
理学専攻	2	110	－	220	修士（理学、学術）	0.76	0.73	－	平成30年度	熊本県熊本市中央区黒髪２丁目３９番１号	
土木建築学専攻	2	75	－	150	修士（工学、学術）	1.15	1.13	－	平成30年度	同上	
機械数理工学専攻	2	65	－	130	修士（工学、学術）	1.21	1.23	－	平成30年度	同上	
情報電気工学専攻	2	103	－	206	修士（工学、学術）	1.05	1.04	－	平成30年度	同上	
材料・応用化学専攻	2	90	－	180	修士（工学、学術）	0.98	0.97	－	平成30年度	同上	
（博士後期課程）											
理学専攻	3	12	－	36	博士（理学、学術）	0.82	0.66	－	平成30年度	同上	
工学専攻	3	46	－	138	博士（工学、学術）	0.58	0.39	－	平成30年度	同上	
大学院自然科学研究科											
（博士前期課程）											
理学専攻	2	－	－	－	修士（理学、学術）	－	－	－	平成18年度	熊本県熊本市中央区黒髪２丁目３９番１号	平成30年より学生募集停止
数学専攻	2	－	－	－	修士（理学、学術）	－	－	－	平成22年度	同上	平成30年より学生募集停止
建築学専攻	2	－	－	－	修士（工学、学術）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
（博士後期課程）											
理学専攻	3	－	－	－	博士（理学、学術）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
複合新領域科学専攻	3	－	－	－	博士（理学、工学、学術）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
産業創造工学専攻	3	－	－	－	博士（工学、学術）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
情報電気電子工学専攻	3	－	－	－	博士（工学、学術）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
環境共生工学専攻	3	－	－	－	博士（工学、学術）	－	－	－	平成18年度	同上	平成30年より学生募集停止
大学院医学教育部											
（修士課程）											

医科学専攻	2	20	－	40	修士（医科学、健康生命科学）	0.92	1.00	－	平成15年度	熊本県熊本市中央区本荘１丁目１番１号	
（博士課程）											
医学専攻	4	88	－	352	博士（医学、生命科学、健康生命科学）	0.83	0.71	－	平成20年度	同上	
大学院保健学教育部											
（博士前期課程）											
保健学専攻	2	24	－	48	修士（保健学、看護学）	0.93	1.08	－	平成22年度	熊本県熊本市中央区九品寺４丁目２４番１号	
（博士後期課程）											
保健学専攻	3	6	－	18	博士（保健学、看護学）	1.00	1.00	－	平成22年度	同上	
大学院薬学教育部											
（博士前期課程）											
創薬・生命薬科学専攻	2	35	－	70	修士（薬科学、健康生命科学）	1.00	1.00	－	平成22年度	熊本市中央区大江本町５番１号	
（博士後期課程）											
創薬・生命薬科学専攻	3	10	－	30	博士（薬科学、生命科学、健康生命科学）	1.26	1.00	－	平成24年度	同上	
（博士課程）											
医療薬学専攻	4	8	－	32	博士（薬学）	0.81	1.00	－	平成24年度	同上	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（専攻科及び別科を除く）。

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度ＡＣ対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和２年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

５　教員組織の状況

＜工学部　材料・応用化学科＞

（１）ー① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	安藤　新二 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	工学基礎実験 インターンシップ 物質材料工学基礎 格子欠陥学 結晶塑性学 破壊工学 プログラミング演習 機械設計製図演習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 産業応用演習 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） ものづくりの科学と技術(H)
専	教授	伊田　進太郎 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	無機化学基礎 無機化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	井原　敏博 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	河村　能人 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物質材料工学基礎 磁性材料工学 Ⅰ 磁性材料工学 II 粉体加工学 Ⅰ 粉体加工学 II 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）

【平成３０年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	安藤　新二 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	工学基礎実験 インターンシップ 物質材料工学基礎 格子欠陥学 結晶塑性学 破壊工学 プログラミング演習 機械設計製図演習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 産業応用演習 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） ものづくりの科学と技術(H) **開放科目12**
専	教授	伊田　進太郎 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	無機化学基礎 無機化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	井原　敏博 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	河村　能人 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物質材料工学基礎 磁性材料工学 Ⅰ 磁性材料工学 II 粉体加工学 Ⅰ 粉体加工学 II 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **ものづくりの科学と技術(H)**
専	**教授**	**QUITAIN ARMANDO TIBIGIN** **＜平成30年４月＞** **博士（工学）**	**数学演習Ⅰ** **化学実験Ⅴ** **化学コミュニケーション** **卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）** **Introduction to Science and Technology I (d)** **Introduction to Science and Technology I (e)** **Introduction to Science and Technology II (b)** **Introduction to Science and Technology II (c)**

【令和元年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	安藤　新二 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	インターンシップ 格子欠陥学 結晶塑性学 破壊工学 プログラミング演習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 産業応用演習 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **社会と企業** ものづくりの科学と技術(H) **開放科目12**
専	教授	伊田　進太郎 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**工学英語Ⅰ** 無機化学基礎 無機化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） **社会と企業**
専	教授	井原　敏博 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	河村　能人 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	磁性材料工学 Ⅰ 磁性材料工学 II 粉体加工学 Ⅰ 粉体加工学 II **機器製作実習** 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	**教授**	**QUITAIN ARMANDO TIBIGIN** **＜平成30年４月＞** **博士（工学）**	**化学実験Ⅴ** **化学コミュニケーション** **卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）** **Introduction to Science and Technology I (d)** **Introduction to Science and Technology I (e)** **Introduction to Science and Technology II (b)** **Introduction to Science and Technology II (c)** **Introduction to Science and Technology II (d)**

【令和２年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	安藤　新二 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	インターンシップ 格子欠陥学 結晶塑性学 プログラミング演習 **機器製作実習** 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） ものづくりの科学と技術(H) **開放科目12**
専	教授	伊田　進太郎 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**工学英語Ⅰ** 無機化学基礎 無機化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	井原　敏博 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	河村　能人 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	磁性材料工学 Ⅰ 磁性材料工学 II 粉体加工学 Ⅰ 粉体加工学 II 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 **産業応用演習** 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	**教授**	**QUITAIN ARMANDO TIBIGIN** **＜平成30年４月＞** **博士（工学）**	**化学コミュニケーション** **卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）** **Introduction to Science and Technology I (d)** **Introduction to Science and Technology I (e)** **Introduction to Science and Technology II (b)** **Introduction to Science and Technology II (c)** **Introduction to Science and Technology II (d)**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	木田　徹也 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	反応工学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） 分離工学
専	教授	國武　雅司 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	高分子化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） 高分子物理化学 ものづくりの科学と技術(F)
専	教授	栗原　清二 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	有機化学Ⅱ 有機分子構造化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術€
専	教授	連川　貞弘 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 結晶回折学 状態図と熱力学 相変態論 鉄鋼材料学 機器製作実習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	教授	新留　琢郎 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(G)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	木田　徹也 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	反応工学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） 分離工学
専	教授	國武　雅司 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	高分子化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） 高分子物理化学 ものづくりの科学と技術(F)
専	教授	栗原　清二 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	有機化学Ⅱ 有機分子構造化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術€
専	教授	連川　貞弘 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 結晶回折学 状態図と熱力学 相変態論 鉄鋼材料学 機器製作実習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	教授	新留　琢郎 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） **社会と企業** ものづくりの科学と技術(G) **キャリア科目52** **キャリア科目53**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	木田　徹也 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**工学英語Ⅱ** 反応工学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） 分離工学
専	教授	國武　雅司 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） 高分子物理化学 ものづくりの科学と技術(F)
専	教授	栗原　清二 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	有機化学Ⅱ 有機分子構造化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	連川　貞弘 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	結晶回折学 状態図と熱力学 相変態論 鉄鋼材料学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	教授	新留　琢郎 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	**工学英語Ⅱ** 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(G)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	木田　徹也 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**工学英語Ⅱ** 反応工学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） 分離工学
専	教授	國武　雅司 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**社会と企業** 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） 高分子物理化学 ものづくりの科学と技術(F)
専	教授	栗原　清二 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	有機化学Ⅱ 有機分子構造化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	**教授**	**高島　和希** **＜令和２年４月＞** **工学博士**	**破壊工学** **鉄鋼材料学**
専	**教授**	高藤　誠 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	工学基礎実験 有機化学基礎 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	連川　貞弘 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	結晶回折学 状態図と熱力学 相変態論 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	教授	新留　琢郎 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	**工学英語Ⅱ** 生化学Ⅰ 化学コミュニケーション **バイオテクノロジー** 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(G)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	町田　正人 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理化学Ⅰ 物理化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	松田　元秀 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物性物理学基礎 固体物性学 機能材料学 セラミックス材料工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	鯉沼　陸央 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	工学基礎実験 無機化学Ⅰ 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	小塚　敏之 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 数学演習Ⅱ 移動速度論 凝固工学 鉄鋼製錬工学 非鉄製錬工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） 物理学入門(A)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	町田　正人 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理化学Ⅰ 物理化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	松田　元秀 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物性物理学基礎 固体物性学 機能材料学 セラミックス材料工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **ものづくりの科学と技術(H)**
専	**教授**	峯　洋二 ＜平成30年４月＞ 博士	工学基礎実験 結晶学 材料力学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	鯉沼　陸央 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	工学基礎実験 無機化学Ⅰ 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	小塚　敏之 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 数学演習Ⅱ 移動速度論 凝固工学 鉄鋼製錬工学 非鉄製錬工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） 物理学入門(A) **物理学の世界(A)**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	町田　正人 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理化学Ⅰ 物理化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	松田　元秀 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物性物理学基礎 固体物性学 機能材料学 セラミックス材料工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	**教授**	峯　洋二 ＜平成30年４月＞ 博士	結晶学 材料力学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	**教授**	山崎　倫昭 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 材料物理化学 材料電気化学 腐食防食学 **機器製作実習** 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **物質材料工学基礎**
専	**准教授**	**大山　順也** **＜平成30年６月＞** **博士（工学）**	**工学英語Ⅰ** **工学英語Ⅱ** **数学演習Ⅰ** **化学実験Ⅳ** **化学コミュニケーション** **卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）**
専	准教授	鯉沼　陸央 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	**物理・化学Ⅰ** 工学基礎実験 無機化学Ⅰ 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	小塚　敏之 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 移動速度論 凝固工学 鉄鋼製錬工学 非鉄製錬工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **物理学の世界(A)**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	町田　正人 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理化学Ⅰ 物理化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	教授	松田　元秀 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物性物理学基礎 固体物性学 機能材料学 セラミックス材料工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	**教授**	峯　洋二 ＜平成30年４月＞ 博士	結晶学 材料力学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	**教授**	山崎　倫昭 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 材料物理化学 材料電気化学 腐食防食学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **物質材料工学基礎**
専	**准教授**	**大山　順也** **＜平成30年６月＞** **博士（工学）**	**工学基礎実験** **工学英語Ⅰ** **工学英語Ⅱ** **数学演習Ⅰ** **化学実験Ⅱ** **化学コミュニケーション** **卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）**
専	准教授	鯉沼　陸央 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	**物理・化学Ⅰ** 工学基礎実験 無機化学Ⅰ 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	小塚　敏之 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 移動速度論 凝固工学 鉄鋼製錬工学 非鉄製錬工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **物理学の世界(A)**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	佐々木　満 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅱ 工学基礎実験 化学実験Ⅴ 環境ISO 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(D)
専	准教授	杉本　学 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 量子化学 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	高藤　誠 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	工学基礎実験 有機化学基礎 化学実験Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	西山　勝彦 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 化学実験Ⅴ 電気化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	橋新　剛 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅰ 工学基礎実験 数学演習Ⅱ 電子材料工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	深港　豪 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	有機化学Ⅰ 化学実験Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	佐々木　満 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅱ 工学基礎実験 化学実験Ⅴ 環境ISO 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(D)
専	准教授	杉本　学 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 量子化学 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） **ものづくりの科学と技術(G)**
専	准教授	高藤　誠 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	工学基礎実験 有機化学基礎 化学実験Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	西山　勝彦 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 化学実験Ⅴ 電気化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	橋新　剛 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅰ 工学基礎実験 数学演習Ⅱ 電子材料工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **ものづくりの科学と技術(H)**
専	准教授	深港　豪 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	有機化学Ⅰ 化学実験Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	**准教授**	**坂田　眞砂代** **＜平成31年４月＞** **博士（工学）**	**物理・化学Ⅰ** **高分子化学**
専	准教授	佐々木　満 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 **反応工学** 化学実験Ⅴ 環境ISO 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	杉本　学 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 量子化学 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	高藤　誠 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	工学基礎実験 有機化学基礎 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	西山　勝彦 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 化学実験Ⅴ 電気化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	橋新　剛 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**物理・化学Ⅱ** 工学基礎実験 数学演習Ⅱ 電子材料工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	深港　豪 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**物理・化学Ⅰ** 有機化学Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	**准教授**	**坂田　眞砂代** **＜平成31年４月＞** **博士（工学）**	**物理・化学Ⅰ** **高分子化学**
専	准教授	佐々木　満 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 **反応工学** **化学実験Ⅲ** 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	杉本　学 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 量子化学 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	西山　勝彦 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 **化学実験Ⅲ** 電気化学 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	准教授	橋新　剛 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**物理・化学Ⅱ** 工学基礎実験 数学演習Ⅱ 電子材料工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **開放科目19**
専	准教授	深港　豪 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**物理・化学Ⅰ** **工学基礎実験** 有機化学Ⅰ **化学実験Ⅴ** 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	松田　光弘 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅰ 工学基礎実験 固体内の拡散 機器製作実習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	眞山　剛 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物理学基礎 塑性加工学 非鉄金属学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	峯　洋二 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 結晶学 材料力学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	森村　茂 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 化学実験Ⅲ バイオテクノロジー 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(D)
専	准教授	山崎　倫昭 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 材料物理化学 材料電気化学 腐食防食学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	松田　光弘 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅰ 工学基礎実験 固体内の拡散 機器製作実習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	眞山　剛 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物理学基礎 塑性加工学 非鉄金属学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	森村　茂 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 化学実験Ⅲ バイオテクノロジー 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(D)
専	准教授	山崎　倫昭 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 材料物理化学 材料電気化学 腐食防食学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） 社会と企業 ものづくりの科学と技術(H)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	松川　義孝 ＜平成31年２月＞ 博士（工学）	工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ 工学基礎実験 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	松田　光弘 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅱ 工学基礎実験 固体内の拡散 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	眞山　剛 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 数学演習Ⅱ 物理学基礎 塑性加工学 非鉄金属学 機器製作実習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	森村　茂 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 化学実験Ⅱ 化学実験Ⅲ バイオテクノロジー 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	松川　義孝 ＜平成31年２月＞ 博士（工学）	工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ 工学基礎実験 社会と企業 非鉄金属学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	松田　光弘 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅱ 工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ 固体内の拡散 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	眞山　剛 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 数学演習Ⅱ 工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ 物理学基礎 塑性加工学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 産業応用演習 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	准教授	森村　茂 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 化学実験Ⅱ 生化学Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	横井　裕之 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物理学基礎 物性物理学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） 物理学入門(A)
専	准教授	吉本　惣一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅱ 工学基礎実験 化学実験Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(E)
専	准教授	井上　尚夫 〈平成30年4月〉	
専	准教授	村里　泰昭 〈平成30年4月〉	
専	助教	勝田　陽介 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅲ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	北原　弘基 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 インターンシップ 機械設計製図演習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 産業応用演習 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）
専	助教	QUITAIN ARMANDO TIBIGIN ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅴ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	横井　裕之 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物理学基礎 物性物理学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **物理学入門(B)**
専	准教授	吉本　惣一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	物理・化学Ⅱ 工学基礎実験 化学実験Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(E)
専	准教授	井上　尚夫 〈平成30年4月〉	**微分積分Ⅰ** **微分積分Ⅱ** **文系のための数学入門(A)** **数学の世界(a)**
専	准教授	村里　泰昭 〈平成30年4月〉	**英語A-2** **英語B-1** **英語B-2** **英語C-2** **キャリア科目51**
専	助教	勝田　陽介 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅲ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	北原　弘基 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 インターンシップ 機械設計製図演習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 産業応用演習 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	横井　裕之 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物理学基礎 物性物理学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **物理学入門(B)**
専	准教授	吉本　惣一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(E)
専	**助教**	**郭　光植** **＜平成31年４月＞** **博士（工学）**	**物質材料工学実験・基礎編** **物質材料工学実験・応用編** **物質材料工学演習** **卒業研究（物質材料工学）**
専	助教	勝田　陽介 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	**インターンシップ** 数学演習Ⅰ **化学実験Ⅰ** 化学実験Ⅲ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	北原　弘基 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	**数学演習Ⅰ** インターンシップ 機械設計製図演習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 産業応用演習 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	横井　裕之 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 物理学基礎 物性物理学 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学） **物理学入門(B)**
専	准教授	吉本　惣一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	工学基礎実験 **化学実験Ⅲ** **電気化学** **環境ISO** 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学） ものづくりの科学と技術(E)
専	**助教**	**郭　光植** **＜平成31年４月＞** **博士（工学）**	**物質材料工学実験・基礎編** **物質材料工学実験・応用編** **物質材料工学演習** **卒業研究（物質材料工学）**
専	助教	勝田　陽介 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	**インターンシップ** 数学演習Ⅰ **化学実験Ⅰ** 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	北原　弘基 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	インターンシップ **機器製作実習** 機械設計製図演習 物質材料工学実験・基礎編 物質材料工学実験・応用編 物質材料工学演習 卒業研究（物質材料工学）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	北村　裕介 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	金　善南 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	桑原　穣 ＜平成30年４月＞ 博士	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	日隈　聡士 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ インターンシップ 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	渡邉　智 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅲ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
兼担	教授	赤井　一郎 〈平成30年4月〉	開放科目2
兼担	教授	安仁屋　勝 〈平成30年4月〉	物理学入門(c) 物理学入門(d)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	北村　裕介 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	金　善南 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	桑原　穣 ＜平成30年４月＞ 博士	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	日隈　聡士 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ インターンシップ 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	渡邉　智 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅲ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
兼担	教授	相田　光宏 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(e)
兼担	教授	赤井　一郎 〈平成30年4月〉	物理学Ⅰ 物理学ⅠⅠ 物理学基盤実験
兼担	教授	安仁屋　勝 〈平成30年4月〉	物理学入門(c) 物理学入門(d)
兼担	教授	新井　英永 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(b)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	北村　裕介 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	金　善南 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	桑原　穣 ＜平成30年４月＞ 博士	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	芳田　嘉志 ＜平成31年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	渡邉　智 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅲ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
兼担	教授	相田　光宏 〈平成30年4月〉 博士(理学)	最先端の生命科学(e)
兼担	教授	赤井　一郎 〈平成30年4月〉 博士(理学)	物理学Ⅰ 物理学ⅠⅠ
兼担	教授	安仁屋　勝 〈平成30年4月〉 博士（学術）	物理学入門(c) 物理学入門(d)
兼担	教授	新井　英永 〈平成30年4月〉 博士（文学）	現代世界の形成と課題(b) 現代世界の形成と課題(e)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	助教	北村　裕介 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅰ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	金　善南 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅱ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	桑原　穣 ＜平成30年４月＞ 博士	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅴ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	芳田　嘉志 ＜平成31年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅳ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
専	助教	渡邉　智 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	数学演習Ⅰ 化学実験Ⅴ 化学コミュニケーション 卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）
兼担	教授	赤井　一郎 〈平成30年4月〉 博士(理学)	物理学Ⅰ 物理学ⅠⅠ
兼担	教授	安仁屋　勝 〈平成30年4月〉 博士（学術）	物理学入門(c) 物理学入門(d)
兼担	教授	新井　英永 〈平成30年4月〉 博士（文学）	現代世界の形成と課題(b)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	荒木　不次男 〈平成30年4月〉	医療における理工学(c)
兼担	教授	荒木　喜美 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(a)
兼担	教授	有馬　英俊 〈平成30年4月〉	現代社会と薬学(A)
兼担	教授	磯部　博志 〈平成30年4月〉	地球環境の現状と人類(A) 地球環境科学の最前線(g)
兼担	教授	市川　聡夫 〈平成30年4月〉	物理学入門(a) 物理学入門(b)
兼担	教授	逸見　泰久 〈平成30年4月〉	生物の世界(D)
兼担	教授	伊藤　茂樹 〈平成30年4月〉	医療における理工学(d)
兼担	教授	伊藤　仁一 〈平成30年4月〉	数学と文化(b)
兼担	教授	伊藤　正彦 〈平成30年4月〉	地域の世界史(g) 地域の世界史(h)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	荒木　不次男 〈平成30年4月〉	医療における理工学(b) 医療における理工学(e)
兼担	教授	有次　正義 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(b)
兼担	教授	飯田　全広 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(b)
兼担	教授	池上　知顕 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(c)
兼担	教授	磯部　博志 〈平成30年4月〉	地学基盤実験 地球環境の現状と人類(a) 地球環境の現状と人類(b) 地球環境科学の最前線(g)
兼担	教授	市川　聡夫 〈平成30年4月〉	物理学基盤実験 物理学入門(a) 物理学入門(b)
兼担	教授	伊藤　正彦 〈平成30年4月〉	地域の世界史(g)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	荒木　不次男 〈平成30年4月〉 博士（工学）	医療における理工学(b)
兼担	教授	飯田　全広 〈平成30年4月〉 博士（工学）	暮らしと情報・通信技術(b)
兼担	教授	池上　知顕 〈平成30年4月〉 博士（工学）	暮らしと情報・通信技術(c)
兼担	教授	磯部　博志 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地球環境の現状と人類(a) 地球環境の現状と人類(b)
兼担	教授	市川　聡夫 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学基盤実験 物理学入門(a) 物理学入門(b)
兼担	教授	伊藤　正彦 〈平成30年4月〉 博士（文学）	地域の世界史(A)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	池上　知顕 〈平成30年4月〉 博士（工学）	暮らしと情報・通信技術(C)
兼担	教授	磯部　博志 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地球環境の現状と人類(a) 地球環境の現状と人類(b)
兼担	教授	市川　聡夫 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学入門(a) 物理学入門(b)
兼担	教授	伊藤　隆明 〈令和2年4月〉 医学博士	病気の医科学(B)
兼担	教授	伊藤　正彦 〈平成30年4月〉 博士（文学）	地域の世界史(A)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	伊東　龍一 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(C) 地域づくりと科学技術(F)
兼担	教授	稲葉　継陽 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	教授	乾　誠治 〈平成30年4月〉	開放科目7
兼担	教授	入江　徹美 〈平成30年4月〉	現代社会と薬学(A) 開放科目9 開放科目10
兼担	教授	入江　亮 〈平成30年4月〉	化学II 暮らしと化学(a) 暮らしと化学(b)
兼担	教授	岩本　和也 〈平成30年4月〉	病気の医科学(A)
兼担	教授	上野　眞也 〈平成30年4月〉	現代政治の諸相(b) 現代政治の諸相(c) 現代政治の諸相(d) 現代政治の諸相(e)
兼担	教授	魚住　弘久 〈平成30年4月〉	現代政治の諸相(a)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	伊東　龍一 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(C) 地域づくりと科学技術(F)
兼担	教授	井福　裕俊 〈平成30年4月〉	体育・スポーツ科学
兼担	教授	入江　徹美 〈平成30年4月〉	開放科目9 開放科目10
兼担	教授	入江　亮 〈平成30年4月〉	化学II 暮らしと化学(G)
兼担	教授	植田　均 〈平成30年4月〉	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	上田　裕市 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	教授	上田　理恵子 〈平成30年4月〉	暮らしの中の憲法
兼担	教授	上野　眞也 〈平成30年4月〉	現代政治の諸相(b) 現代政治の諸相(c) 現代政治の諸相(d) 現代政治の諸相(e)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	伊東　龍一 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(C) 地域づくりと科学技術(F)
兼担	教授	井福　裕俊 〈平成30年4月〉 博士（医学）	体育・スポーツ科学
兼担	教授	入江　徹美 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	開放科目9
兼担	教授	入江　亮 〈平成30年4月〉 博士（理学）	暮らしと化学(G)
兼担	教授	上田　理恵子 〈平成30年4月〉 博士（法学）	暮らしの中の憲法
兼担	教授	魚住　弘久 〈平成30年4月〉 博士（法学）	現代政治の諸相(a)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	伊東　龍一 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(C) 地域づくりと科学技術(F)
兼担	教授	井福　裕俊 〈平成30年4月〉 博士（医学）	体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
兼担	教授	稲葉　継陽 〈平成30年4月〉 博士（文学）	肥後熊本学
兼担	教授	入江　徹美 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	開放科目9
兼担	教授	入江　亮 〈平成30年4月〉 博士（理学）	暮らしと化学(G)
兼担	教授	魚住　弘久 〈平成30年4月〉 博士（法学）	現代政治の諸相(a)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	梅田　素博 〈平成30年4月〉	芸術への招待(A)
兼担	教授	尾池　雄一 〈平成30年4月〉	病気の医科学(A)
兼担	教授	大石　康晴 〈平成30年4月〉	体育・スポーツ科学 キャリア科目6 キャリア科目7
兼担	教授	大谷　順 ＜平成30年4月＞ 博士(土木工学)	持続可能な都市と地域づくり(B)
兼担	教授	大塚　雅巳 〈平成30年4月〉	薬科学入門(B)
兼担	教授	大坪　和明 〈平成30年4月〉	現代医療と生命科学(a)
兼担	教授	大林　光念 〈平成30年4月〉	現代の医学検査(b)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	大石　康晴 〈平成30年4月〉	体育・スポーツ科学
兼担	教授	大澤　博明 〈平成30年4月〉	現代の政治(a)
兼担	教授	大谷　順 ＜平成30年4月＞ 博士(土木工学)	持続可能な都市と地域づくり(B)
兼担	教授	大槻　純男 〈平成30年4月〉	薬科学入門(A)
兼担	教授	高島　和希 〈平成30年4月〉	ものづくりの科学と技術(H)
兼担	教授	大坪　和明 〈平成30年4月〉	現代医療と生命科学(a)
兼担	教授	大野　龍浩 〈平成30年4月〉	英語A-2 英語B-1 英語B-2
兼担	教授	大林　光念 〈平成30年4月〉	現代の医学検査(b)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	宇宿　功市郎 〈平成31年4月〉 博士(医学)	臨床医学の最前線(A)
兼担	教授	尾池　雄一 〈平成31年4月〉 博士（医学）	病気の医科学(A)
兼担	教授	大石　康晴 〈平成30年4月〉 博士（医学）	体育・スポーツ科学
兼担	教授	大河内　彰子 〈平成31年4月〉 博士（保健学）	キャリア科目16
兼担	教授	大谷　順 ＜平成30年4月＞ 博士(土木工学)	持続可能な都市と地域づくり (B)
兼担	教授	大坪　和明 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	現代医療と生命科学(a)
兼担	教授	大野　龍浩 〈平成30年4月〉 修士	英語A-2 英語B-2 英語C-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	大石　康晴 〈平成30年4月〉 博士（医学）	体育・スポーツ科学(a) 体育・スポーツ科学(b)
兼担	教授	大澤　博明 〈平成30年4月〉 修士	現代の政治(a)
兼担	教授	大坪　和明 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	現代医療と生命科学(a)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	大本　照憲 〈平成30年4月〉	持続可能な都市と地域づくり(B)
兼担	教授	大屋　夏生 〈平成30年4月〉	臨床医学の最前線(A)
兼担	教授	岡田　行雄 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	教授	緒方　信行 〈平成30年4月〉	芸術への招待(A)
兼担	教授	奥宮　敏可 〈平成30年4月〉	現代の医学検査(a)
兼担	教授	押海　裕之 〈平成30年4月〉	病気の医科学(A)
兼担	教授	小畑　弘己 〈平成30年4月〉	日本事情(C) モノが語る歴史(a) モノが語る歴史(b)
兼担	教授	鹿嶋　洋 〈平成30年4月〉	自然と人間の地理学(A)
兼担	教授	勝木　淳 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(c)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	大森　久光 〈平成30年4月〉	現代医療と生命科学(c)
兼担	教授	大本　照憲 〈平成30年4月〉	持続可能な都市と地域づくり(B)
兼担	教授	岡田　行雄 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 キャリア科目13
兼担	教授	奥宮　敏可 〈平成30年4月〉	現代の医学検査(a)
兼担	教授	小畑　弘己 〈平成30年4月〉	モノが語る歴史(e) モノが語る歴史(f)
兼担	教授	折田　充 〈平成30年4月〉	英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2
兼担	教授	鹿嶋　洋 〈平成30年4月〉	自然と人間の地理学(a) 自然と人間の地理学(b)
兼担	教授	勝木　淳 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(c)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	岡田　行雄 〈平成30年4月〉 博士（法学）	キャリア科目13
兼担	教授	岡本　友子 〈平成31年4月〉 修士（法学）	最先端の法学(B) 肥後熊本学
兼担	教授	奥宮　敏可 〈平成30年4月〉 博士（医学）	現代の医学検査(a)
兼担	教授	小畑　弘己 〈平成30年4月〉 博士（文学）	モノが語る歴史(e) モノが語る歴史(f)
兼担	教授	折田　充 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2
兼担	教授	鹿嶋　洋 〈平成30年4月〉 博士（理学）	自然と人間の地理学(a)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	岡本　友子 〈平成31年4月〉 修士（法学）	肥後熊本学
兼担	教授	奥宮　敏可 〈平成30年4月〉 博士（医学）	現代の医学検査(a)
兼担	教授	折田　充 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2
兼担	教授	鹿嶋　洋 〈平成30年4月〉 博士（理学）	自然と人間の地理学(a) 自然と人間の地理学(b)
兼担	教授	加藤　貴彦 〈令和2年4月〉 医学博士	病気の医科学(C)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	川越　保徳 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(B)
兼担	教授	喜久山　悟 〈平成30年4月〉	芸術への招待(B)
兼担	教授	岸田　光代 〈平成30年4月〉	Introduction to Science and Technology I (a) Introduction to Science and Technology II (a)
兼担	教授	喜多　敏博 〈平成30年4月〉	情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	門岡　康弘 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(A)
兼担	教授	川越　保徳 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(B)
兼担	教授	河野　宏明 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(E)
兼担	教授	喜久山　悟 〈平成30年4月〉	芸術への招待(B)
兼担	教授	喜多　敏博 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	教授	木村　博子 〈平成30年4月〉	芸術文化論(A)
兼担	教授	木村　弘信 〈平成30年4月〉	微分積分I 微分積分II
兼担	教授	Gilbert Richard Hill 〈平成30年4月〉	英語A-1 英語C-1 英語C-2
兼担	教授	金　大弘 〈平成30年4月〉	微分積分I
兼担	教授	國枝　春憲 〈平成30年4月〉	芸術文化論(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	門岡　康弘 〈平成30年4月〉 博士（医学）	現代社会と医学(A)
兼担	教授	川越　保徳 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(B)
兼担	教授	喜多　敏博 〈平成30年4月〉 博士（工学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	教授	北　直泰 〈平成31年4月〉 博士（数理学）	微分積分I
兼担	教授	木村　弘信 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I
兼担	教授	金　大弘 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I 微分積分II
兼担	教授	國枝　春憲 〈平成30年4月〉 修士（芸術学）	芸術文化論(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	門岡　康弘 〈平成30年4月〉 博士（医学）	現代社会と医学(A)
兼担	教授	喜多　敏博 〈平成30年4月〉 博士（工学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	教授	北　直泰 〈平成31年4月〉 博士（数理学）	微分積分I
兼担	教授	木村　弘信 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I
兼担	教授	金　大弘 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I 微分積分II
兼担	教授	國枝　春憲 〈平成30年4月〉 修士（芸術学）	芸術文化論(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	KOIKE URSULA HELENA 〈平成30年4月〉	World History (a) World History (b) Basic Economics (a) Basic Economics (b) Music and Humanity (a) Area Studies (a) Area Studies (c) Area Studies (d) Global Career Development (a) Global Career Development (b)
兼担	教授	児玉　望 〈平成30年4月〉	言語の諸相(c) 言語の諸相(d)
兼担	教授	後藤　知己 〈平成30年4月〉	健康の科学(B)
兼担	教授	斉藤　寿仁 〈平成30年4月〉	生物学I
兼担	教授	齋藤　靖 〈平成30年4月〉	
兼担	教授	佐久川　貴志 〈平成30年4月〉	日々の生活に垣間見る情報と通信(A)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	隈元　貞広 〈平成30年4月〉	英語A-2 英語B-1 英語C-1
兼担	教授	KOIKE URSULA HELENA 〈平成30年4月〉	World History (a) World History (b) Academic Foundations (a) Area Studies (a) Global Career Development (a) Global Career Development (b)
兼担	教授	小出　眞路 〈平成30年4月〉	物理学II
兼担	教授	香月　博志 〈平成30年4月〉	薬科学入門(A)
兼担	教授	児玉　望 〈平成30年4月〉	言語の諸相(c) 言語の諸相(d)
兼担	教授	後藤　知己 〈平成30年4月〉	健康の科学(B) 健康の科学(C)
兼担	教授	斉藤　寿仁 〈平成30年4月〉	生物学I
兼担	教授	齋藤　靖 〈平成30年4月〉	英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 キャリア科目1 キャリア科目2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	隈元　貞広 〈平成30年4月〉 博士（比較社会文化）	英語A-2 英語B-1 英語C-1
兼担	教授	KOIKE URSULA HELENA 〈平成30年4月〉 博士	World History (a) World History (b) Academic Foundations (a) Area Studies (a) Area Studies (i) Global Career Development (a) Global Career Development (b)
兼担	教授	小出　眞路 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学II
兼担	教授	児玉　望 〈平成30年4月〉 修士（文学）	言語の諸相(c) 言語の諸相(d)
兼担	教授	紺屋　博昭 〈平成31年4月〉 博士（法学）	法学の基礎(G)
兼担	教授	斉藤　寿仁 〈平成30年4月〉 博士（農学）	生物学I
兼担	教授	齋藤　靖 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語B-2 英語C-1 キャリア科目1 キャリア科目2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	隈元　貞広 〈平成30年4月〉 博士（比較社会文化）	英語A-2 英語B-1 英語C-1
兼担	教授	倉田　賀世 〈令和2年4月〉 博士（法学）	法学の基礎(J)
兼担	教授	KOIKE URSULA HELENA 〈平成30年4月〉 博士	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 World History (a) World History (b) Academic Foundations (a) Area Studies (a) Area Studies (i) Global Career Development (a) Global Career Development (b)
兼担	教授	小出　眞路 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学II
兼担	教授	児玉　望 〈平成30年4月〉 修士（文学）	言語の諸相(c) 言語の諸相(d)
兼担	教授	後藤　知己 〈平成30年4月〉 博士（医学）	健康の科学(B)
兼担	教授	斉藤　寿仁 〈平成30年4月〉 博士（農学）	生物の世界(j) 生物学I
兼担	教授	齋藤　靖 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-2 英語B-2 英語C-1
兼担	教授	坂下　玲子 〈令和2年4月〉 博士（教育学）	体育・スポーツ科学(a)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	澤　進一郎 〈平成30年4月〉	生物学II
兼担	教授	渋谷　秀敏 〈平成30年4月〉	地学I
兼担	教授	島田　秀昭 〈平成30年4月〉	暮らしと化学(C)
兼担	教授	白石　順二 〈平成30年4月〉	医療における理工学(a)
兼担	教授	シンジルト 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(c) 最前線の社会文化研究(d)
兼担	教授	神野　雄二 〈平成30年4月〉	芸術への招待(A)
兼担	教授	杉谷　賢一 〈平成30年4月〉	情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	櫻井　保志 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(b)
兼担	教授	澤　進一郎 〈平成30年4月〉	生物学II
兼担	教授	澤　智裕 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	教授	渋谷　秀敏 〈平成30年4月〉	地学I
兼担	教授	島田　秀昭 〈平成30年4月〉	暮らしと化学(C)
兼担	教授	島谷　浩 〈平成30年4月〉	英語B-1 英語B-2
兼担	教授	下條　冬樹 〈平成30年4月〉	物理学I 物理学II
兼担	教授	城本　啓介 〈平成30年4月〉	線形代数I 線形代数II
兼担	教授	シンジルト 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(c) 最前線の社会文化研究(d)
兼担	教授	末吉　敏則 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(b)
兼担	教授	杉谷　賢一 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	澤　進一郎 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物学II
兼担	教授	澤　智裕 〈平成30年4月〉 博士（工学）	肥後熊本学
兼担	教授	渋谷　秀敏 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地学I 地学基盤実験
兼担	教授	島田　秀昭 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	暮らしと化学(C)
兼担	教授	島谷　浩 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語B-1 英語B-2
兼担	教授	下條　冬樹 〈平成30年4月〉 博士(理学)	物理学I 物理学II
兼担	教授	城本　啓介 〈平成30年4月〉 博士（理学）	線形代数I 線形代数II
兼担	教授	シンジルト 〈平成30年4月〉 博士（社会学）	最前線の社会文化研究(k)
兼担	教授	杉谷　賢一 〈平成30年4月〉 博士（工学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	澤　進一郎 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物学II
兼担	教授	渋谷　秀敏 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地学I
兼担	教授	島田　秀昭 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	暮らしと化学(C)
兼担	教授	島谷　浩 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語B-1 英語B-2
兼担	教授	下條　冬樹 〈平成30年4月〉 博士(理学)	物理学I 物理学II
兼担	教授	城本　啓介 〈平成30年4月〉 博士（理学）	線形代数I 線形代数II
兼担	教授	シンジルト 〈平成30年4月〉 博士（社会学）	最前線の社会文化研究(l) 最前線の社会文化研究(m)
兼担	教授	杉谷　賢一 〈平成30年4月〉 博士（工学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	杉本　幸彦 〈平成30年4月〉	薬科学入門(B) 開放科目8
兼担	教授	鈴　伸也 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(d)
兼担	教授	雙田　珠己 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(B)
兼担	教授	外川　健一 〈平成30年4月〉	現代経済問題の諸相(a) 現代社会と経済(c)
兼担	教授	苑田　亜矢 〈平成30年4月〉	法学の基礎(B)
兼担	教授	高宮　正之 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 生物の世界(A)
兼担	教授	高宗　和史 〈平成30年4月〉	生物の世界(d)
兼担	教授	瀧尾　進 〈平成30年4月〉	生物の世界(f)
兼担	教授	武田　珠美 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(C)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	鈴木　桂樹 〈平成30年4月〉	現代政治の諸相(g)
兼担	教授	鈴　伸也 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(d)
兼担	教授	副島　顯子 〈平成30年4月〉	生物学I 最先端の生命科学(f)
兼担	教授	高野　博嘉 〈平成30年4月〉	生物学II
兼担	教授	高宮　正之 〈平成30年4月〉	生物の世界(A)
兼担	教授	高宗　和史 〈平成30年4月〉	生物の世界(d)
兼担	教授	瀧尾　進 〈平成30年4月〉	生物の世界(f)
兼担	教授	竹内　裕 〈平成30年4月〉	フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語a-1 フランス語a-2 フランス語I-1 フランス語I-2
兼担	教授	武田　珠美 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(c) 現代教育について考える(d)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	鈴　伸也 〈平成30年4月〉 博士（医学）	最先端の生命科学(d)
兼担	教授	副島　顯子 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物学I
兼担	教授	高野　博嘉 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物学II
兼担	教授	高宗　和史 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(d)
兼担	教授	瀧尾　進 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(f)
兼担	教授	竹内　裕 〈平成30年4月〉 修士（学術）	フランス語C-1 フランス語C-2 ヘブライ語I-1 ヘブライ語I-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	鈴　伸也 〈平成30年4月〉 博士（医学）	最先端の生命科学(d)
兼担	教授	副島　顯子 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物学I
		外川　健一 〈平成30年4月〉 Doctor of Economics	現代社会と経済(f)
兼担	教授	高野　博嘉 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物学II
兼担	教授	高宗　和史 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(d)
兼担	教授	竹内　裕 〈平成30年4月〉 修士（学術）	フランス語C-1 フランス語C-2 ヘブライ語I-1 ヘブライ語I-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	田中　朋弘 〈平成30年4月〉	倫理学入門(a) 倫理学入門(b)
兼担	教授	田邊　力 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(c)
兼担	教授	知久馬　義朗 〈平成30年4月〉	こころの科学(A)
兼担	教授	辻本　剛三 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	持続可能な都市と地域づくり(B)
兼担	教授	都竹　茂樹 〈平成30年4月〉	Area Studies (E)
兼担	教授	寺本　渉 〈平成30年4月〉	心理学の探求(A)
兼担	教授	戸田　敬 〈平成30年4月〉	化学I 化学と環境(A)
兼担	教授	戸田　真志 〈平成30年4月〉	情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	田中　朋弘 〈平成30年4月〉	倫理学入門(a) 倫理学入門(b)
兼担	教授	田邊　力 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(c)
兼担	教授	塚本　佐知子 〈平成30年4月〉	薬科学入門(A)
兼担	教授	塚本　光夫 〈平成30年4月〉	キャリア科目6 キャリア科目7
兼担	教授	辻本　剛三 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	持続可能な都市と地域づくり(B)
兼担	教授	都竹　茂樹 〈平成30年4月〉	Area Studies (e)
兼担	教授	趙　華安 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(b)
兼担	教授	寺沢　宏明 〈平成30年4月〉	薬科学入門(A)
兼担	教授	寺本　渉 〈平成30年4月〉	心理学の探求(A)
兼担	教授	黛　武彦 〈平成30年4月〉	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	戸田　敬 〈平成30年4月〉	化学と環境(a)
兼担	教授	戸田　真志 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	田中　朋弘 〈平成30年4月〉 博士(文学)	倫理学入門(a) 倫理学入門(b)
兼担	教授	田邊　力 〈平成30年4月〉 博士(理学)	最先端の生命科学(c)
兼担	教授	塚本　光夫 〈平成30年4月〉 博士（工学）	キャリア科目6 キャリア科目7
兼担	教授	辻本　剛三 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	
兼担	教授	都竹　茂樹 〈平成30年4月〉 博士（医学）	健康の科学(D)
兼担	教授	寺本　渉 〈平成30年4月〉 博士（学術）	心理学の探求(A)
兼担	教授	黛　武彦 〈平成30年4月〉 博士（文学）	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	戸田　敬 〈平成30年4月〉 博士（理学）	化学と環境(a)
兼担	教授	戸田　真志 〈平成30年4月〉 博士（工学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	田中　朋弘 〈平成30年4月〉 博士(文学)	倫理学入門(F)
兼担	教授	田邊　力 〈平成30年4月〉 博士(理学)	最先端の生命科学(c)
兼担	教授	趙　華安 〈平成30年4月〉 博士（工学）	暮らしと情報・通信技術(B)
兼担	教授	寺本　渉 〈平成30年4月〉 博士（学術）	心理学の探求(A)
兼担	教授	黛　武彦 〈平成30年4月〉 博士（文学）	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	戸田　敬 〈平成30年4月〉 博士（理学）	化学と環境(a)
兼担	教授	戸田　真志 〈平成30年4月〉 博士（工学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	冨口　静二 〈平成30年4月〉	医療における理工学(b)
兼担	教授	富澤　一仁 〈平成30年4月〉	病気の医科学(A)
兼担	教授	鳥居　修一 〈平成30年4月〉	豊かさを持続させるものづくり(A)
兼担	教授	中瀉　直己 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(b)
兼担	教授	中川　輝彦 〈平成30年4月〉	日本事情(D) 現代社会の解読(c) 現代社会の解読(d)
兼担	教授	仲里　仁史 〈平成30年4月〉	健康の科学(B)
兼担	教授	中西　義孝 〈平成30年4月〉	豊かさを持続させるものづくり(B) ものづくりの科学と技術(B)
兼担	教授	中野　裕司 〈平成30年4月〉	情報処理概論
兼担	教授	中山　玄三 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	冨口　静二 〈平成30年4月〉	医療における理工学(e)
兼担	教授	鳥居　修一 〈平成30年4月〉	豊かさを持続させるものづくり(A) Introduction to Science and Technology I (b) Introduction to Science and Technology I (c)
兼担	教授	中内　哲 〈平成30年4月〉	法学の基礎(F)
兼担	教授	中川　輝彦 〈平成30年4月〉	現代社会の解読(c) 現代社会の解読(d)
兼担	教授	仲里　仁史 〈平成30年4月〉	健康の科学(B) 健康の科学(C)
兼担	教授	中島　誠 〈平成30年4月〉	薬科学入門(A)
兼担	教授	中西　義孝 〈平成30年4月〉	豊かさを持続させるものづくり(B) ものづくりの科学と技術(B)
兼担	教授	中野　裕司 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	教授	中村　輝 〈平成30年4月〉	開放科目16
兼担	教授	中村　有水 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(c)
兼担	教授	中山　玄三 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	鳥居　修一 〈平成30年4月〉 博士（工学）	豊かさを持続させるものづくり(A) Introduction to Science and Technology I (b) Introduction to Science and Technology I (c)
兼担	教授	中川　輝彦 〈平成30年4月〉 修士（人間科学）	現代社会の解読(d)
兼担	教授	中島　誠 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	薬科学入門(A)
兼担	教授	中西　義孝 〈平成30年4月〉 博士(工学)	豊かさを持続させるものづくり(B) ものづくりの科学と技術(B)
兼担	教授	中野　裕司 〈平成30年4月〉 博士（理学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	教授	中村　輝 〈平成30年4月〉 博士（理学）	開放科目16

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	鳥居　修一 〈平成30年4月〉 博士（工学）	豊かさを持続させるものづくり(A) Introduction to Science and Technology I (b) Introduction to Science and Technology I (c)
兼担	教授	中内　哲 〈平成30年4月〉 修士（法学）	暮らしの中の憲法
兼担	教授	中島　誠 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	薬科学入門(A)
兼担	教授	中西　義孝 〈平成30年4月〉 博士(工学)	豊かさを持続させるものづくり(B)
兼担	教授	中野　裕司 〈平成30年4月〉 博士（理学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	教授	中山　玄三 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	現代教育について考える(e)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	西野　宏 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	教授	袴田　和泉 〈平成30年4月〉	芸術への招待(A)
兼担	教授	荻野　蔵平 〈平成30年4月〉	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2
兼担	教授	朴　美子 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語D-1 コリア語D-2
兼担	教授	長谷中　利昭 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(g) 開放科目4
兼担	教授	畑　裕之 〈平成30年4月〉	現代医療と生命科学(b)
兼担	教授	濱田　明 〈平成30年4月〉	フランス語D-1 フランス語D-2
兼担	教授	濱名　裕治 〈平成30年4月〉	文系のための数学入門(A) 数学の世界(a) 数学の世界(b) キャリア科目2 キャリア科目51

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	西谷　陽子 〈平成30年4月〉	病気の医科学(C)
兼担	教授	西野　宏 〈平成30年4月〉	暮らしと化学(E)
兼担	教授	西本　昌彦 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	教授	西槇　偉 〈平成30年4月〉	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語D-1 中国語D-2
兼担	教授	荻野　蔵平 〈平成30年4月〉	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-1
兼担	教授	朴　美子 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語D-1 コリア語D-2
兼担	教授	長谷中　利昭 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 地球環境科学の最前線(g) 開放科目4 地球環境科学の最前線(h) 開放科目15
兼担	教授	畑　裕之 〈平成30年4月〉	現代医療と生命科学(b)
兼担	教授	濱田　明 〈平成30年4月〉	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語a-1 フランス語a-2 フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語III-1 フランス語III-2
兼担	教授	濱名　裕治 〈平成30年4月〉	線形代数I 数学の世界(b)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	西野　宏 〈平成30年4月〉 博士（理学）	肥後熊本学
兼担	教授	西槇　偉 〈平成30年4月〉 博士(学術)	中国語C-1 中国語C-2 中国語II-1 中国語II-2
兼担	教授	荻野　蔵平 〈平成30年4月〉 修士（文学）	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-1
兼担	教授	朴　美子 〈平成30年4月〉 博士（文学）	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語II-1 コリア語II-2
兼担	教授	畑　裕之 〈平成30年4月〉 博士（医学）	現代医療と生命科学(b)
兼担	教授	濱田　明 〈平成30年4月〉 修士	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語III-2
兼担	教授	濱名　裕治 〈平成30年4月〉 博士(数理科学)	線形代数I 数学の世界(b)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	西野　宏 〈平成30年4月〉 博士（理学）	肥後熊本学
兼担	教授	西槇　偉 〈平成30年4月〉 博士(学術)	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	朴　美子 〈平成30年4月〉 博士（文学）	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語II-1 コリア語II-2
兼担	教授	濱田　明 〈平成30年4月〉 修士	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語III-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	林　一郎 〈平成30年4月〉	日本事情(D) 法学の基礎(C)
兼担	教授	速水　真也 〈平成30年4月〉	教養の化学(A)
兼担	教授	原岡　喜重 〈平成30年4月〉	微分積分I 微分積分II 線形代数I 線形代数II
兼担	教授	原田　信志 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼担	教授	平田　純生 〈平成30年4月〉	現代社会と薬学(A) 開放科目10
兼担	教授	深町　公信 〈平成30年4月〉	法学の基礎(A)
兼担	教授	藤田　豊 〈平成30年4月〉	こころの科学(A)
兼担	教授	藤本　斉 〈平成30年4月〉	教養の化学(a) 教養の化学(b)
兼担	教授	藤原　和人 〈平成30年4月〉	ものづくりの科学と技術(A)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	林　一郎 〈平成30年4月〉	法学の基礎(C)
兼担	教授	速水　真也 〈平成30年4月〉	化学II 教養の化学(A)
兼担	教授	原岡　喜重 〈平成30年4月〉	微分積分I 微分積分II 線形代数I 線形代数II
兼担	教授	原田　信志 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼担	教授	深町　公信 〈平成30年4月〉	法学の基礎(A)
兼担	教授	藤瀬　昇 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(C)
兼担	教授	藤田　豊 〈平成30年4月〉	こころの科学(A)
兼担	教授	藤本　斉 〈平成30年4月〉	教養の化学(a) 教養の化学(b) 暮らしと化学(F)
兼担	教授	藤原　和人 〈平成30年4月〉	ものづくりの科学と技術(A)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	速水　真也 〈平成30年4月〉 博士(理学)	化学II 教養の化学(A)
兼担	教授	原岡　喜重 〈平成30年4月〉 博士（理学）	数学の世界A 微分積分I 微分積分II 線形代数II
兼担	教授	春田　直紀 〈平成31年4月〉 修士（文学）	肥後熊本学
兼担	教授	ハンセン　ケリー 〈平成31年4月〉 博士	英語A-1 英語C-1
兼担	教授	藤田　豊 〈平成30年4月〉 博士（教育心理学）	こころの科学(A)
兼担	教授	藤本　斉 〈平成30年4月〉 博士（理学）	暮らしと化学(F)
兼担	教授	藤原　和人 〈平成30年4月〉 博士（学術）	ものづくりの科学と技術(A)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	速水　真也 〈平成30年4月〉 博士(理学)	化学II 教養の化学(A)
兼担	教授	原岡　喜重 〈平成30年4月〉 博士（理学）	文系のための数学入門(B) 文系のための数学入門(a) 微分積分I 微分積分II
兼担	教授	HARI PRASAD DEVKOTA 〈令和2年4月〉 PhD in Pharmaceutical Sciences	Socio-Cultural Studies (i)
兼担	教授	春田　直紀 〈平成31年4月〉 修士（文学）	肥後熊本学
兼担	教授	ハンセン　ケリー 〈平成31年4月〉 博士	英語A-1 英語C-1
兼担	教授	深町　公信 〈平成30年4月〉 法学修士	法学の基礎(A)
兼担	教授	藤田　豊 〈平成30年4月〉 博士（教育心理学）	こころの科学(A)
兼担	教授	藤本　斉 〈平成30年4月〉 博士（理学）	暮らしと化学(F)
兼担	教授	藤原　和人 〈平成30年4月〉 博士（学術）	ものづくりの科学と技術(A)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	慶田　勝彦 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(A) 肥後熊本学
兼担	教授	東　徹 〈平成30年4月〉	日本事情(C)
兼担	教授	福迫　武 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(b)
兼担	教授	福島　和洋 〈平成30年4月〉	物理学入門(e)
兼担	教授	福田　孝一 〈平成30年4月〉	病気の医科学(A) 病気の医科学(B)
兼担	教授	船間　芳憲 〈平成30年4月〉	医療における理工学(d)
兼担	教授	古田　弘子 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(B) 開放科目1
兼担	教授	干川　隆 〈平成30年4月〉	現代心理行動学(a)
兼担	教授	細川　伸也 〈平成30年4月〉	開放科目6
兼担	教授	堀畑　正臣 〈平成30年4月〉	言語の諸相(a) 言語の諸相(b)
兼担	教授	牧野　厚史 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 最前線の社会文化研究(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	**教授**	**藤吉　孝則** **〈平成30年4月〉**	**暮らしと情報・通信技術(c)**
兼担	教授	慶田　勝彦 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(A) 肥後熊本学
兼担	教授	福迫　武 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(b)
兼担	教授	船間　芳憲 〈平成30年4月〉	**医療における理工学(c)**
兼担	教授	古田　弘子 〈平成30年4月〉	**現代教育について考える(a)** 開放科目1
兼担	教授	堀畑　正臣 〈平成30年4月〉	言語の諸相(a) 言語の諸相(b)
兼担	教授	牧野　厚史 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	**教授**	**松井　啓隆** **〈平成30年4月〉**	**臨床医学の最前線(B)**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	船間　芳憲 〈平成30年4月〉 博士（工学）	**医療における理工学(c)**
兼担	教授	古田　弘子 〈平成30年4月〉 博士（心身障害学）	**現代教育について考える(a)**
兼担	教授	干川　隆 〈平成31年4月〉 博士（人間環境学）	現代心理行動学(a)
兼担	教授	堀畑　正臣 〈平成30年4月〉 博士（文学）	言語の諸相(a) 言語の諸相(b)
兼担	教授	牧野　厚史 〈平成30年4月〉 博士（社会学）	**最前線の社会文化研究(I)** **最前線の社会文化研究(J)**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	古田　弘子 〈平成30年4月〉 博士（心身障害学）	開放科目1
兼担	教授	細川　伸也 〈平成30年4月〉 博士（理学）	**開放科目5** 開放科目6
兼担	教授	堀畑　正臣 〈平成30年4月〉 博士（文学）	言語の諸相(a) 言語の諸相(b)
兼担	教授	牧野　厚史 〈平成30年4月〉 博士（社会学）	**最前線の社会文化研究(J)**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	松浦　雄介 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(e) 最前線の社会文化研究(f)
兼担	教授	松島　章 〈平成30年4月〉	日々の生活に垣間見る情報と通信(A)
兼担	教授	松瀬　憲司 〈平成30年4月〉	英語A-2 英語B-1 英語B-2
兼担	教授	松田　博貴 〈平成30年4月〉	地学基盤実験 地球環境科学の最前線(A)
兼担	教授	松田　真生 〈平成30年4月〉	教養の化学(B)
兼担	教授	松田　芳子 〈平成30年4月〉	健康の科学(B)
兼担	教授	丸茂　康男 〈平成30年4月〉	ものづくりの科学と技術(C)
兼担	教授	水元　豊文 〈平成30年4月〉	キャリア科目5

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	松浦　雄介 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(e) 最前線の社会文化研究(f)
兼担	教授	松島　章 〈平成30年4月〉	日々の生活に垣間見る情報と通信(A)
兼担	教授	松瀬　憲司 〈平成30年4月〉	英語A-1 英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1
兼担	教授	松田　博貴 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(A)
兼担	教授	松田　真生 〈平成30年4月〉	化学I 教養の化学(B)
兼担	教授	松田　芳子 〈平成30年4月〉	健康の科学(B) 健康の科学(C)
兼担	教授	松永　信智 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	教授	松原　弘信 〈平成30年4月〉	法学の基礎(D) 法学の基礎(E)
兼担	教授	丸茂　康男 〈平成30年4月〉	ものづくりの科学と技術(C)
兼担	教授	三沢　正史 〈平成30年4月〉	微分積分I 微分積分II
兼担	教授	水元　豊文 〈平成30年4月〉	キャリア科目5

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	松島　章 〈平成30年4月〉 博士（工学）	日々の生活に垣間見る情報と通信(A)
兼担	教授	松瀬　憲司 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-2 英語B-2
兼担	教授	松田　博貴 〈平成30年4月〉 修士（理学）	地球環境科学の最前線(A)
兼担	教授	松田　真生 〈平成30年4月〉 博士（理学）	化学I 教養の化学(B)
兼担	教授	松永　信智 〈平成30年4月〉 博士（学術）	暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	教授	丸茂　康男 〈平成30年4月〉 博士（工学）	ものづくりの科学と技術(C)
兼担	教授	三沢　正史 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I 微分積分II
兼担	教授	水元　豊文 〈平成30年4月〉 修士（文学）	キャリア科目5

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	松浦　雄介 〈平成30年4月〉 博士（文学）	最前線の社会文化研究(E)
兼担	教授	松島　章 〈平成30年4月〉 博士（工学）	日々の生活に垣間見る情報と通信(A)
兼担	教授	松瀬　憲司 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 キャリア科目17
兼担	教授	松田　真生 〈平成30年4月〉 博士（理学）	化学I 教養の化学(e) 教養の化学(f)
兼担	教授	松田　芳子 〈平成30年4月〉 博士（医学）	健康の科学(C)
兼担	教授	松永　信智 〈平成30年4月〉 博士（学術）	暮らしと情報・通信技術(A)
兼担	教授	丸茂　康男 〈平成30年4月〉 博士（工学）	ものづくりの科学と技術(C)
兼担	教授	三隅　将吾 〈令和2年4月〉 博士（薬学）	現代社会と薬学(B)
兼担	教授	水元　豊文 〈平成30年4月〉 修士（文学）	キャリア科目5

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	溝上　章志 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(A)
兼担	教授	光永　正治 〈平成30年4月〉	物理学基盤実験
兼担	教授	南　敬 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(b) 薬科学入門(B)
兼担	教授	宮崎　誓 〈平成30年4月〉	数学と文化(a)
兼担	教授	宮瀬　美津子 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(B)
兼担	教授	武蔵　泰雄 〈平成30年4月〉	情報処理概論
兼担	教授	村上　龍次 〈平成30年4月〉	医療における理工学(b)
兼担	教授	森岡　弘志 〈平成30年4月〉	薬科学入門(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	溝上　章志 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(A)
兼担	教授	宮崎　誓 〈平成30年4月〉	数学と文化(c) 数学と文化(d)
兼担	教授	宮瀬　美津子 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(b)
兼担	教授	武蔵　泰雄 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	教授	森岡　弘志 〈平成30年4月〉	薬科学入門(a) 薬科学入門(b)
兼担	教授	柳沼　裕二 〈平成30年4月〉	現代医療と生命科学(c)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	溝上　章志 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(A)
兼担	教授	三笘　里香 〈平成31年4月〉 博士（看護学）	心身の健康と看護(A)
兼担	教授	宮崎　誓 〈平成30年4月〉 博士（理学）	数学と文化(c) 数学と文化(d)
兼担	教授	武蔵　泰雄 〈平成30年4月〉 博士（学術）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	教授	村里　泰昭 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	英語A-2 英語B-2 キャリア科目51
兼担	教授	森岡　弘志 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	薬科学入門(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	溝上　章志 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(G)
兼担	教授	宮崎　誓 〈平成30年4月〉 博士（理学）	数学と文化(d)
兼担	教授	宮瀬　美津子 〈平成30年4月〉 教育学修士	現代教育について考える(b)
兼担	教授	宮綾　育夫 〈令和2年4月〉 理学博士	地球環境科学の最前線(g)
兼担	教授	武蔵　泰雄 〈平成30年4月〉 博士（学術）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	教授	村里　泰昭 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	英語B-2 英語C-2 キャリア科目51
兼担	教授	森岡　弘志 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	薬科学入門(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	八幡　彩子 〈平成30年4月〉	キャリア科目3
兼担	教授	八幡　英幸 〈平成30年4月〉	倫理学入門(e) 倫理学入門(f)
兼担	教授	山縣　和也 〈平成30年4月〉	病気の医科学(A)
兼担	教授	山縣　ゆり子 〈平成30年4月〉	薬科学入門(B) 開放科目8
兼担	教授	山下　裕作 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(a) 最前線の社会文化研究(b)
兼担	教授	山梨　八重子 〈平成30年4月〉	健康の科学(B)
兼担	教授	山本　努 〈平成30年4月〉	現代社会の解読(a) 現代社会の解読(b)
兼担	教授	楊　萍 〈平成30年4月〉	日本事情(C)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	八幡　彩子 〈平成30年4月〉	キャリア科目3
兼担	教授	八幡　英幸 〈平成30年4月〉	倫理学入門(e) 倫理学入門(f)
兼担	教授	矢原　隆行 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(D)
兼担	教授	山下　徹 〈平成30年4月〉	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2
兼担	教授	山下　裕作 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(B)
兼担	教授	山田　裕史 〈平成30年4月〉	線形代数I 線形代数II
兼担	教授	山本　努 〈平成30年4月〉	現代社会の解読(a)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	八幡　彩子 〈平成30年4月〉 博士（学術）	キャリア科目3
兼担	教授	八幡　英幸 〈平成30年4月〉 博士(文学)	倫理学入門(i) 倫理学入門(j)
兼担	教授	矢原　隆行 〈平成30年4月〉 修士（文学）	最前線の社会文化研究(D)
兼担	教授	山下　徹 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	英語A-2 英語B-2 英語C-2
兼担	教授	山下　裕作 〈平成30年4月〉 博士（文学）	最前線の社会文化研究(a)
兼担	教授	山本　努 〈平成30年4月〉 博士（文学）	現代社会の解読(a) 現代社会の解読(b)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	八幡　彩子 〈平成30年4月〉 博士（学術）	キャリア科目3
兼担	教授	八幡　英幸 〈平成30年4月〉 博士(文学)	倫理学入門(k) 倫理学入門(l)
兼担	教授	矢原　隆行 〈平成30年4月〉 修士（文学）	最前線の社会文化研究(D)
兼担	教授	山下　徹 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	英語A-2 英語B-2 英語C-2
兼担	教授	山下　裕作 〈平成30年4月〉 博士（文学）	最前線の社会文化研究(n) 現代社会の解読(i)
兼担	教授	山下　太郎 〈令和2年4月〉 博士（医学）	臨床医学の最前線(B)
兼担	教授	山田　秀 〈令和2年4月〉 法学博士	法学の基礎(I)
兼担	教授	山田　裕史 〈平成30年4月〉 理学博士	線形代数I 線形代数II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	吉岡　英美 〈平成30年4月〉	現代社会と経済(d) 現代社会と経済(e)
兼担	教授	劉　静華 〈平成30年4月〉	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	渡邊　高志 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 開放科目8
兼担	准教授	大西　康伸 ＜平成30年4月＞ 博士（学術）	地域づくりと科学技術(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	葉　陵陵 〈平成30年4月〉	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	若山　友彦 〈平成30年4月〉	病気の医科学(B)
兼担	教授	鷲見　直哉 〈平成30年4月〉	線形代数II
兼担	教授	渡邊　高志 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 開放科目8
兼担	准教授	大西　康伸 ＜平成30年4月＞ 博士（学術）	地域づくりと科学技術(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	葉　陵陵 〈平成30年4月〉 博士(法学)	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	劉　静華 〈平成31年4月〉 博士（文学）	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	鷲見　直哉 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分II 線形代数I 線形代数II
兼担	教授	渡部　篤 〈平成31年4月〉 博士（学術）	現代政治の諸相(A)
兼担	教授	緒方　智成 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	応用物質化学
兼担	准教授	大西　康伸 ＜平成30年4月＞ 博士（学術）	地域づくりと科学技術(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	葉　陵陵 〈平成30年4月〉 博士(法学)	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	教授	吉朝　朗 〈令和2年4月〉 理学博士	地学基盤実験
兼担	教授	劉　静華 〈平成31年4月〉 博士（文学）	中国語II-1 中国語II-2
兼担	教授	鷲見　直哉 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I 線形代数I 線形代数II
兼担	教授	渡邊　高志 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	肥後熊本学
兼担	教授	渡部　篤 〈平成31年4月〉 博士（学術）	現代政治の諸相(A)
兼担	教授	緒方　智成 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	応用物質化学
兼担	准教授	大渕　慶史 ＜令和２年４月＞ 博士（工学）	プロダクトデザイン演習I プロダクトデザイン演習II
兼担	准教授	大西　康伸 ＜平成30年4月＞ 博士（学術）	地域づくりと科学技術(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	竹内　裕希子 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	肥後熊本学
兼担	准教授	藤見　俊夫 ＜平成30年4月＞ 博士（農学）	持続可能な都市と地域づくり(A)
兼担任	准教授	川越　明日香 〈平成30年4月〉	
兼担	准教授	高橋　慶太郎 〈平成30年4月〉	物理学入門(f) 物理学の世界(a) 開放科目5
兼担	准教授	小澄　大輔 〈平成30年4月〉	物理学入門(g) 物理学入門(h)
兼担	准教授	伊豆田　俊二 〈平成30年4月〉	生物の世界(B)
兼担	准教授	杉浦　直人 〈平成30年4月〉	生物の世界(C)
兼担	准教授	江頭　恒 〈平成30年4月〉	生物の世界(a)
兼担	准教授	武智　克彰 〈平成30年4月〉	生物の世界(b) 生物の世界(c)
兼担	准教授	嶋永　元裕 〈平成30年4月〉	生物の世界(e)
兼担	准教授	中山　由紀 〈平成30年4月〉	生物の世界(g)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	竹内　裕希子 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	地域づくりと科学技術(A)
兼担	准教授	藤見　俊夫 ＜平成30年4月＞ 博士（農学）	持続可能な都市と地域づくり(A)
兼担任	准教授	川越　明日香 〈平成30年4月〉	現代心理行動学(e)
兼担	准教授	岸木　敬太 〈平成30年4月〉	物理学入門(e)
兼担	准教授	高橋　慶太郎 〈平成30年4月〉	物理学入門(f) 物理学の世界(a)
兼担	准教授	小澄　大輔 〈平成30年4月〉	物理学入門(g) 物理学入門(h)
兼担	准教授	伊豆田　俊二 〈平成30年4月〉	生物の世界(B)
兼担	准教授	杉浦　直人 〈平成30年4月〉	生物の世界(C)
兼担	准教授	江頭　恒 〈平成30年4月〉	生物の世界(a)
兼担	准教授	武智　克彰 〈平成30年4月〉	生物の世界(b) 生物の世界(c)
兼担	准教授	嶋永　元裕 〈平成30年4月〉	生物の世界(e)
兼担	准教授	中山　由紀 〈平成30年4月〉	生物の世界(g)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	竹内　裕希子 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	肥後熊本学
兼担	准教授	藤見　俊夫 ＜平成30年4月＞ 博士（農学）	持続可能な都市と地域づくり(A)
兼担	准教授	川越　明日香 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	現代心理行動学(e) 現代心理行動学(f)
兼担	准教授	岸木　敬太 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学入門(e)
兼担	准教授	高橋　慶太郎 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学入門(f) 物理学の世界(a)
兼担	准教授	小澄　大輔 〈平成30年4月〉 博士(理学)	物理学入門(g) 物理学入門(h)
兼担	准教授	伊豆田　俊二 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	生物の世界(B)
兼担	准教授	杉浦　直人 〈平成30年4月〉 博士（農学）	生物の世界(C)
兼担	准教授	江頭　恒 〈平成30年4月〉 博士（医学）	生物の世界(a)
兼担	准教授	武智　克彰 〈平成30年4月〉 博士（農学）	生物の世界(b) 生物の世界(c)
兼担	准教授	嶋永　元裕 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(e)
兼担	准教授	中山　由紀 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(g)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	竹内　裕希子 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	肥後熊本学
兼担	准教授	藤見　俊夫 ＜平成30年4月＞ 博士（農学）	持続可能な都市と地域づくり(A)
兼担	准教授	川越　明日香 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	現代心理行動学(e) 現代心理行動学(f)
兼担	准教授	岸木　敬太 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学入門(e)
兼担	准教授	高橋　慶太郎 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学入門(f) 物理学の世界(a)
兼担	准教授	小澄　大輔 〈平成30年4月〉 博士(理学)	物理学入門(g)
兼担	准教授	伊豆田　俊二 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	生物の世界(B)
兼担	准教授	杉浦　直人 〈平成30年4月〉 博士（農学）	生物の世界(C)
兼担	准教授	江頭　恒 〈平成30年4月〉 博士（医学）	生物の世界(a)
兼担	准教授	武智　克彰 〈平成30年4月〉 博士（農学）	生物の世界(b) 生物の世界(c)
兼担	准教授	嶋永　元裕 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(e)
兼担	准教授	中山　由紀 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(k)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	伊賀崎　伴彦 〈平成30年4月〉	日々の生活に垣間見る情報と通信(B) 暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	准教授	杉本　裕司 〈平成30年4月〉	倫理学入門(A) 倫理学入門(B)
兼担	准教授	大辻　正晴 〈平成30年4月〉	思考と論理(A)
兼担	准教授	跡上　史郎 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 文学の諸相(a) 文学の諸相(b)
兼担	准教授	坂元　昌樹 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 地域づくりと科学技術(F) 日本事情(C) 文学の諸相(c) 文学の諸相(d)
兼担	准教授	杉井　健 〈平成30年4月〉	モノが語る歴史(c) モノが語る歴史(d)
兼担	准教授	鈴木　寛之 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(g) 最前線の社会文化研究(h)
兼担	准教授	米島　万有子 〈平成30年4月〉	自然と人間の地理学(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	北野　健 〈平成30年4月〉	生物の世界(h)
兼担	准教授	伊賀崎　伴彦 〈平成30年4月〉	日々の生活に垣間見る情報と通信(B) 暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	准教授	杉本　裕司 〈平成30年4月〉	倫理学入門(A)
兼担	准教授	大辻　正晴 〈平成30年4月〉	思考と論理(A)
兼担	准教授	跡上　史郎 〈平成30年4月〉	文学の諸相(a) 文学の諸相(b)
兼担	准教授	坂元　昌樹 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 地域づくりと科学技術(F)
兼担	准教授	杉井　健 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	准教授	鈴木　寛之 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 最前線の社会文化研究(g)
兼担	准教授	多田　光宏 〈平成30年4月〉	現代社会の解読(e)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	北野　健 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(h)
兼担	准教授	伊賀崎　伴彦 〈平成30年4月〉 博士（工学）	日々の生活に垣間見る情報と通信(B)
兼担	准教授	杉本　裕司 〈平成30年4月〉 修士（文学）	倫理学入門(A)
兼担	准教授	立花　幸司 〈平成31年4月〉 博士（学術）	倫理学入門(D)
兼担	准教授	大辻　正晴 〈平成30年4月〉 修士（文学）	思考と論理(A)
兼担	准教授	山田　高誌 〈平成31年4月〉 修士（文学）	芸術文化論(A)
兼担	准教授	跡上　史郎 〈平成30年4月〉 修士（文学）	文学の諸相(a) 文学の諸相(b)
兼担	准教授	坂元　昌樹 〈平成30年4月〉 博士（文学）	文学の諸相(c) 文学の諸相(d)
兼担	准教授	杉井　健 〈平成30年4月〉 修士(文学)	肥後熊本学
兼担	准教授	鈴木　寛之 〈平成30年4月〉 修士（文学）	肥後熊本学
兼担	准教授	多田　光宏 〈平成30年4月〉 博士（文学）	現代社会の解読(e)
兼担	准教授	米島　万有子 〈平成30年4月〉 博士（文学）	自然と人間の地理学(d) 自然と人間の地理学(e)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	北野　健 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(i)
兼担	准教授	伊賀崎　伴彦 〈平成30年4月〉 博士（工学）	日々の生活に垣間見る情報と通信(B)
兼担	准教授	杉本　裕司 〈平成30年4月〉 修士（文学）	倫理学入門(A)
兼担	准教授	立花　幸司 〈平成31年4月〉 博士（学術）	倫理学入門(D)
兼担	准教授	大辻　正晴 〈平成30年4月〉 修士（文学）	思考と論理(A)
兼担	准教授	山田　高誌 〈平成31年4月〉 修士（文学）	芸術文化論(A)
兼担	准教授	跡上　史郎 〈平成30年4月〉 修士（文学）	文学の諸相(a) 文学の諸相(b)
兼担	准教授	坂元　昌樹 〈平成30年4月〉 博士（文学）	肥後熊本学
兼担	准教授	杉井　健 〈平成30年4月〉 修士(文学)	モノが語る歴史(c) モノが語る歴史(d)
兼担	准教授	鈴木　寛之 〈平成30年4月〉 修士（文学）	最前線の社会文化研究(C)
兼担	准教授	多田　光宏 〈平成30年4月〉 博士（文学）	現代社会の解読(f)
兼担	准教授	米島　万有子 〈平成30年4月〉 博士（文学）	自然と人間の地理学(d)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	山本　耕三 〈平成30年4月〉	自然と人間の地理学(C)
兼担	准教授	中村　政明 〈平成30年4月〉	暮らしと化学(A)
兼担	准教授	石川　勇人 〈平成30年4月〉	暮らしと化学(B)
兼担	准教授	村田　貴広 〈平成30年4月〉	暮らしと化学(D)
兼担	准教授	大平　慎一 〈平成30年4月〉	化学と環境(B)
兼担	准教授	荒木　正健 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(a) 最先端の生命科学(b)
兼担	准教授	横瀬　久芳 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(a) 地球環境科学の最前線(b) 開放科目3
兼担	准教授	小松　俊文 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(c) 地球環境科学の最前線(d)
兼担	准教授	小島　知子 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(e) 地球環境科学の最前線(f)
兼担	准教授	望月　伸竜 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(h)
兼担	准教授	三沢　純 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 地域づくりと科学技術(F)
兼担	准教授	古川　昇 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	山本　耕三 〈平成30年4月〉	自然と人間の地理学(c)
兼担	准教授	石川　勇人 〈平成30年4月〉	暮らしと化学(B)
兼担	准教授	村田　貴広 〈平成30年4月〉	暮らしと化学(D)
兼担	准教授	大平　慎一 〈平成30年4月〉	化学と環境(b)
兼担	准教授	荒木　正健 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(a) 最先端の生命科学(b)
兼担	准教授	横瀬　久芳 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(a) 地球環境科学の最前線(b)
兼担	准教授	小松　俊文 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 地球環境科学の最前線(c) 地球環境科学の最前線(d)
兼担	准教授	小島　知子 〈平成30年4月〉	地学II 地球環境科学の最前線(e) 地球環境科学の最前線(f)
兼担	准教授	望月　伸竜 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(h)
兼担	准教授	三沢　純 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 地域づくりと科学技術(F)
兼担	准教授	古川　昇 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	山本　耕三 〈平成30年4月〉 修士（文学）	自然と人間の地理学(f)
兼担	准教授	中村　政明 〈平成30年4月〉 博士（理学）	暮らしと化学(c) 暮らしと化学(d)
兼担	准教授	石川　勇人 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	暮らしと化学(B)
兼担	准教授	村田　貴広 〈平成30年4月〉 博士（工学）	教養の化学(c) 教養の化学(d)
兼担	准教授	大平　慎一 〈平成30年4月〉 博士(理学)	化学と環境(b)
兼担	准教授	荒木　正健 〈平成30年4月〉 博士（生命科学）	最先端の生命科学(a) 最先端の生命科学(b)
兼担	准教授	横瀬　久芳 〈平成30年4月〉 博士（学術）	地球環境科学の最前線(a) 地球環境科学の最前線(b)
兼担	准教授	小松　俊文 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地球環境科学の最前線(d)
兼担	准教授	小島　知子 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地学II 地球環境科学の最前線(e) 地球環境科学の最前線(f)
兼担	准教授	望月　伸竜 〈平成30年4月〉 博士（理学）	肥後熊本学
兼担	准教授	三沢　純 〈平成30年4月〉 修士（文学）	現代世界の形成と課題(f) 現代世界の形成と課題(g)
兼担	准教授	古川　昇 〈平成30年4月〉 博士（医学）	現代社会と医学(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	山本　耕三 〈平成30年4月〉 修士（文学）	自然と人間の地理学(f)
兼担	准教授	中村　政明 〈平成30年4月〉 博士（理学）	暮らしと化学(c) 暮らしと化学(d)
兼担	准教授	石川　勇人 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	暮らしと化学(B)
兼担	准教授	村田　貴広 〈平成30年4月〉 博士（工学）	教養の化学(c) 教養の化学(d)
兼担	准教授	大平　慎一 〈平成30年4月〉 博士(理学)	化学と環境(b)
兼担	准教授	荒木　正健 〈平成30年4月〉 博士（生命科学）	最先端の生命科学(a) 最先端の生命科学(b)
兼担	准教授	横瀬　久芳 〈平成30年4月〉 博士（学術）	地球環境科学の最前線(a) 地球環境科学の最前線(b) 肥後熊本学
兼担	准教授	小松　俊文 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地球環境科学の最前線(d)
兼担	准教授	小島　知子 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地学II 地球環境科学の最前線(e) 地球環境科学の最前線(f)
兼担	准教授	望月　伸竜 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地学I
兼担	准教授	三沢　純 〈平成30年4月〉 修士（文学）	現代世界の形成と課題(A)
兼担	准教授	古川　昇 〈平成30年4月〉 博士（医学）	現代社会と医学(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	坂梨　京子 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(B)
兼担	准教授	城野　博史 〈平成30年4月〉	現代社会と薬学(A)
兼担	准教授	苫野　一徳 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(A)
兼担	准教授	藤瀬　泰司 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(D)
兼担	准教授	松永　拓己 〈平成30年4月〉	芸術への招待(A) 芸術への招待(C)
兼担	准教授	山崎　浩隆 〈平成30年4月〉	芸術への招待(B)
兼担	准教授	瀧川　淳 〈平成30年4月〉	芸術への招待(B)
兼担	准教授	茂木　俊伸 〈平成30年4月〉	現代と言語(a) 現代と言語(b)
兼担	准教授	仁野平　智明 〈平成30年4月〉	現代と文学(a)
兼担	准教授	鈴木　啓孝 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(a) 現代世界の形成と課題(b)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	苫野　一徳 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(A)
兼担	准教授	藤瀬　泰司 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(D)
兼担	准教授	松永　拓己 〈平成30年4月〉	芸術への招待(A) 芸術への招待(C)
兼担	准教授	山崎　浩隆 〈平成30年4月〉	芸術への招待(B) 開放科目14
兼担	准教授	瀧川　淳 〈平成30年4月〉	芸術への招待(B) 開放科目13
兼担	准教授	茂木　俊伸 〈平成30年4月〉	現代と言語(a) 現代と言語(b)
兼担	准教授	仁野平　智明 〈平成30年4月〉	現代と文学(a)
兼担	准教授	鈴木　啓孝 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(a)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	坂梨　京子 〈平成31年4月〉 修士（経営学）	心身の健康と看護(F)
兼担	准教授	城野　博史 〈平成31年4月〉 博士（薬学）	現代社会と薬学(A)
兼担	准教授	苫野　一徳 〈平成30年4月〉 博士（教育学）	現代教育について考える(A)
兼担	准教授	吉村　昇 〈平成31年4月〉 修士（教育学）	現代教育について考える(e)
兼担	准教授	藤瀬　泰司 〈平成30年4月〉 博士（教育学）	現代教育について考える(D)
兼担	准教授	安村　明 〈平成31年4月〉 博士（学術）	心理学の探求(B)
兼担	准教授	松永　拓己 〈平成30年4月〉 修士（芸術学）	芸術への招待(A) 芸術への招待(C)
兼担	准教授	山崎　浩隆 〈平成30年4月〉 修士	肥後熊本学 芸術への招待(B) 開放科目14
兼担	准教授	瀧川　淳 〈平成30年4月〉 博士（学術）	開放科目13
兼担	准教授	茂木　俊伸 〈平成30年4月〉 博士（言語学）	現代と言語(a) 現代と言語(b)
兼担	准教授	仁野平　智明 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	現代と文学(a)
兼担	准教授	鈴木　啓孝 〈平成30年4月〉 博士（文学）	現代世界の形成と課題(a) 現代世界の形成と課題(d)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	坂梨　京子 〈平成31年4月〉 修士（経営学）	心身の健康と看護(a)
兼担	准教授	城野　博史 〈平成31年4月〉 博士（薬学）	現代社会と薬学(A)
兼担	准教授	苫野　一徳 〈平成30年4月〉 博士（教育学）	現代教育について考える(A)
兼担	准教授	白石　陽一 〈令和2年4月〉 教育学修士	現代教育について考える(h)
兼担	准教授	吉村　昇 〈平成31年4月〉 修士（教育学）	現代教育について考える(e)
兼担	准教授	藤瀬　泰司 〈平成30年4月〉 博士（教育学）	キャリア科目62
兼担	准教授	安村　明 〈平成31年4月〉 博士（学術）	心理学の探求(B)
兼担	准教授	松永　拓己 〈平成30年4月〉 修士（芸術学）	芸術への招待(A)
兼担	准教授	山崎　浩隆 〈平成30年4月〉 修士	開放科目14
兼担	准教授	瀧川　淳 〈平成30年4月〉 博士（学術）	開放科目13
兼担	准教授	茂木　俊伸 〈平成30年4月〉 博士（言語学）	現代と言語(a) 現代と言語(b)
兼担	准教授	仁野平　智明 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	現代と文学(a)
兼担	准教授	鈴木　啓孝 〈平成30年4月〉 博士（文学）	現代世界の形成と課題(d)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	岩田　奇志 〈平成30年4月〉	中国語a-1 中国語a-2
兼担	准教授	OSHIMA KAREN 〈平成30年4月〉	英語A-1

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	岩田　奇志 〈平成30年4月〉	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2 現代社会と経済(A)
兼担	准教授	OSHIMA KAREN 〈平成30年4月〉	英語A-1 英語C-1
兼担	准教授	ISEMONGER IAN MAXWELL 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼担	准教授	池田　志郎 〈平成30年4月〉	英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1
兼担	准教授	井原　健 〈平成30年4月〉	英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2
兼担	准教授	西川　里織 〈平成30年4月〉	英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	原島　良成 〈平成31年4月〉 修士（法学）	暮らしの中の憲法
兼担	准教授	岩田　奇志 〈平成30年4月〉 博士（経済学）	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2 現代社会と経済(A)
兼担	准教授	池田　康弘 〈平成31年4月〉 博士（経済学）	現代社会と経済(B)
兼担	准教授	内山　忠 〈平成30年4月〉 博士（工学）	肥後熊本学 キャリア科目10 キャリア科目54 キャリア科目55 キャリア科目61 学際科目3
兼担	准教授	OSHIMA KAREN 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-1 英語C-1
兼担	准教授	ISEMONGER IAN MAXWELL 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-1
兼担	准教授	池田　志郎 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2
兼担	准教授	井原　健 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	英語A-2 英語B-2 英語C-1
兼担	准教授	西川　里織 〈平成30年4月〉 博士	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	原島　良成 〈平成31年4月〉 修士（法学）	暮らしの中の憲法
兼担	准教授	若色　敦子 〈令和2年4月〉	最先端の法学(C)
兼担	准教授	岩田　奇志 〈平成30年4月〉 博士（経済学）	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	准教授	池田　康弘 〈平成31年4月〉 博士（経済学）	現代社会と経済(B)
兼担	准教授	高木　康衣 〈令和2年4月〉 法学修士	学際科目32
兼担	准教授	菅澤　貴之 〈令和2年4月〉 修士（比較社会文化）	学際科目33 キャリア科目63
兼担	准教授	内山　忠 〈平成30年4月〉 博士（工学）	肥後熊本学 キャリア科目10 キャリア科目54 キャリア科目55 学際科目3
兼担	准教授	OSHIMA KAREN 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-1 英語C-1
兼担	准教授	ISEMONGER IAN MAXWELL 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-1
兼担	准教授	池田　志郎 〈平成30年4月〉 修士（文学）	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2 英語I-1
兼担	准教授	井原　健 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2
兼担	准教授	西川　里織 〈平成30年4月〉 博士	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	Herzog Eberhard 〈平成30年4月〉	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語a-1 ドイツ語a-2
兼担	准教授	畑　亜弥子 〈平成30年4月〉	フランス語C-1 フランス語C-2
兼担	准教授	市川　雅己 〈平成30年4月〉	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語a-1 フランス語a-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	平野　順也 〈平成30年4月〉	英語A-2 英語B-1 英語B-2 英語C-1 英語C-2 キャリア科目59
兼担	准教授	永尾　悟 〈平成30年4月〉	英語B-2 英語C-1 英語C-2
兼担	准教授	松岡　浩史 〈平成30年4月〉	英語B-1 英語B-2 英語I-1
兼担	准教授	片山　圭巳 〈平成30年4月〉	英語B-2 英語C-1 英語C-2 英語I-1
兼担	准教授	舘石　宏明 〈平成30年4月〉	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-2 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2 ドイツ語II-1 ドイツ語II-2
兼担	准教授	井上　暁子 〈平成30年4月〉	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-2
兼担	准教授	Herzog Eberhard 〈平成30年4月〉	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2
兼担	准教授	BAUER Tobias Andreas 〈平成30年4月〉	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2
兼担	准教授	畑　亜弥子 〈平成30年4月〉	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語a-1 フランス語a-2 フランス語C-1 フランス語C-2
兼担	准教授	市川　雅己 〈平成30年4月〉	フランス語C-1 フランス語C-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	平野　順也 〈平成30年4月〉 修士（学術）	英語A-2 英語B-2 英語C-1 英語C-2 キャリア科目59
兼担	准教授	永尾　悟 〈平成30年4月〉 修士（文学）（人文学）	英語B-1 英語B-2 英語C-1
兼担	准教授	松岡　浩史 〈平成30年4月〉 修士（イギリス文学）	英語A-2 英語B-1 英語C-1 英語I-1
兼担	准教授	片山　圭巳 〈平成30年4月〉 博士（国際広報メディア）	英語B-2 英語C-1 英語C-2 英語I-1
兼担	准教授	舘石　宏明 〈平成30年4月〉 修士（文学）	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語C-2 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2 ドイツ語II-1 ドイツ語II-2
兼担	准教授	井上　暁子 〈平成30年4月〉 博士	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-2
兼担	准教授	Herzog Eberhard 〈平成30年4月〉 修士	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2
兼担	准教授	BAUER Tobias Andreas 〈平成30年4月〉 修士	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2
兼担	准教授	畑　亜弥子 〈平成30年4月〉 博士	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語C-1 フランス語C-2
兼担	准教授	市川　雅己 〈平成30年4月〉 修士（文学）	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語I-1 フランス語I-2 フランス語III-1

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	平野　順也 〈平成30年4月〉 修士（学術）	英語A-2 英語C-1 英語C-2 英語I-1
兼担	准教授	永尾　悟 〈平成30年4月〉 修士（文学）（人文学）	英語B-1 英語B-2 英語C-2
兼担	准教授	松岡　浩史 〈平成30年4月〉 修士（イギリス文学）	英語B-1 英語B-2 英語C-2
兼担	准教授	片山　圭巳 〈平成30年4月〉 博士（国際広報メディア）	英語B-2 英語C-2
兼担	准教授	舘石　宏明 〈平成30年4月〉 修士（文学）	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2 ドイツ語II-1 ドイツ語II-2
兼担	准教授	井上　暁子 〈平成30年4月〉 博士	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2
兼担	准教授	Herzog Eberhard 〈平成30年4月〉 修士	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語I-1 ドイツ語I-2
兼担	准教授	BAUER Tobias Andreas 〈平成30年4月〉 修士	ドイツ語B-1 ドイツ語B-2 ドイツ語C-1 ドイツ語C-2
兼担	准教授	畑　亜弥子 〈平成30年4月〉 博士	フランス語III-1
兼担	准教授	市川　雅己 〈平成30年4月〉 修士（文学）	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語C-1 フランス語C-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	Michel SAGAZ 〈平成30年4月〉	フランス語B-1 フランス語B-2
兼担	准教授	久保田　真一郎 〈平成30年4月〉	情報処理概論
兼担	准教授	松葉　龍一 〈平成30年4月〉	情報処理概論
兼担	准教授	北村　士朗 〈平成30年4月〉	情報処理概論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	Michel SAGAZ 〈平成30年4月〉	フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語a-1 フランス語a-2 フランス語I-1 フランス語I-2
兼担	准教授	屋敷　信晴 〈平成30年4月〉	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	准教授	渡邊　直土 〈平成30年4月〉	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2 中国語C-1 中国語C-2
兼担	准教授	中尾　健一郎 〈平成30年4月〉	中国語a-1 中国語a-2 中国語C-1 中国語C-2
兼担	准教授	久保田　真一郎 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	准教授	松葉　龍一 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	准教授	北村　士朗 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	准教授	阿部　健 〈平成30年4月〉	微分積分II
兼担	准教授	北別府　悠 〈平成30年4月〉	微分積分I
兼担	准教授	谷本　祥 〈平成30年4月〉	微分積分I 線形代数I 線形代数II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	Michel SAGAZ 〈平成30年4月〉 博士（言語科学）	フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語I-1 フランス語I-2
兼担	准教授	屋敷　信晴 〈平成30年4月〉 博士（文学）	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	准教授	渡邊　直土 〈平成30年4月〉 博士(学術)	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	准教授	中尾　健一郎 〈平成30年4月〉 博士（文学）	中国語a-1 中国語a-2 中国語C-1 中国語C-2
兼担	准教授	久保田　真一郎 〈平成30年4月〉 博士（理学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	准教授	松葉　龍一 〈平成30年4月〉 博士(理学)	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	准教授	北村　士朗 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	准教授	安部　美和 〈平成30年4月〉 博士（地球環境学）	学際科目4 キャリア科目52 キャリア科目53
兼担	准教授	阿部　健 〈平成30年4月〉 博士（理学）	線形代数I 線形代数II
兼担	准教授	北別府　悠 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I 微分積分II
兼担	准教授	谷本　祥 〈平成30年4月〉 博士	微分積分I 線形代数I 線形代数II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	Michel SAGAZ 〈平成30年4月〉 博士（言語科学）	フランス語B-1 フランス語B-2 フランス語I-1 フランス語I-2
兼担	准教授	屋敷　信晴 〈平成30年4月〉 博士（文学）	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	准教授	渡邊　直土 〈平成30年4月〉 博士(学術)	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	准教授	中尾　健一郎 〈平成30年4月〉 博士（文学）	中国語A-1 中国語A-2 中国語B-1 中国語B-2
兼担	准教授	久保田　真一郎 〈平成30年4月〉 博士（理学）	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	准教授	松葉　龍一 〈平成30年4月〉 博士(理学)	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	准教授	北村　士朗 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 情報処理概論
兼担	准教授	安部　美和 〈平成30年4月〉 博士（地球環境学）	学際科目4 キャリア科目52 キャリア科目53
兼担	准教授	阿部　健 〈平成30年4月〉 博士（理学）	線形代数I 線形代数II
兼担	准教授	北別府　悠 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I 微分積分II
兼担	准教授	谷本　祥 〈平成30年4月〉 博士	線形代数I 線形代数II 開放科目18

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	岩佐　学 〈平成30年4月〉	統計学概論 統計学I 統計学II
兼担	准教授	冨田　智彦 〈平成30年4月〉	地学II
兼担	准教授	小林　晃 〈平成30年4月〉	地域の世界史(e) 地域の世界史(f)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	杉崎　文亮 〈平成30年4月〉	微分積分I 微分積分II 統計学I
兼担	准教授	千吉良　直紀 〈平成30年4月〉	線形代数I 線形代数II
兼担	准教授	安藤　直也 〈平成30年4月〉	線形代数I 線形代数II
兼担	准教授	岩佐　学 〈平成30年4月〉	線形代数I 統計学I 統計学II
兼担	准教授	冨田　智彦 〈平成30年4月〉	地学II
兼担	准教授	坂本　将基 〈平成30年4月〉	体育・スポーツ科学
兼担	准教授	本吉　大介 〈平成30年4月〉	現代心理行動学(c)
兼担	准教授	藤原　志帆 〈平成30年4月〉	現代心理行動学(d)
兼担	准教授	小林　晃 〈平成30年4月〉	地域の世界史(e)
兼担	准教授	三瓶　弘喜 〈平成30年4月〉	地域の世界史(i) 現代世界の形成と課題(c)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	杉崎　文亮 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I 微分積分II 統計学I
兼担	准教授	千吉良　直紀 〈平成30年4月〉 博士（理学）	線形代数II
兼担	准教授	刎原　幸二 〈平成31年4月〉 博士（情報科学）	微分積分II
兼担	准教授	安藤　直也 〈平成30年4月〉 博士（数理科学）	微分積分II 線形代数I 線形代数II
兼担	准教授	岩佐　学 〈平成30年4月〉 博士（数理学）	線形代数I 統計学概論
兼担	准教授	冨田　智彦 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地学II
兼担	准教授	坂本　将基 〈平成30年4月〉 博士（学術）	体育・スポーツ科学
兼担	准教授	松永　詩乃美 〈平成31年4月〉 博士（法学）	キャリア科目15

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	杉崎　文亮 〈平成30年4月〉 博士（理学）	微分積分I 微分積分II
兼担	准教授	千吉良　直紀 〈平成30年4月〉 博士（理学）	文系のための数学入門(a) 数学の世界(B)
兼担	准教授	刎原　幸二 〈平成31年4月〉 博士（情報科学）	数学と文化(c)
兼担	准教授	安藤　直也 〈平成30年4月〉 博士（数理科学）	統計学I 数学の世界(b)
兼担	准教授	岩佐　学 〈平成30年4月〉 博士（数理学）	線形代数I
兼担	准教授	川節　和哉 〈令和2年4月〉 博士（数理科学）	線形代数I 線形代数II
兼担	准教授	冨田　智彦 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地学II
兼担	准教授	坂本　将基 〈平成30年4月〉 博士（学術）	体育・スポーツ科学(a)
兼担	准教授	松永　詩乃美 〈平成31年4月〉 博士（法学）	法学の基礎(a)
兼担	准教授	本吉　大介 〈平成30年4月〉 修士（心理学）	現代心理行動学(c)
兼担	准教授	藤原　志帆 〈平成30年4月〉 博士（教育学）	現代心理行動学(g)
兼担	准教授	小林　晃 〈平成30年4月〉 博士（文学）	地域の世界史(e) 地域の世界史(f)
兼担	准教授	三瓶　弘喜 〈平成30年4月〉 修士（文学）	地域の世界史(i) 地域の世界史(j)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	岩崎　竹彦 〈平成30年4月〉	日本社会の歴史(a) 日本社会の歴史(b)
兼担	准教授	中迫　由実 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(C)
兼担	准教授	竹中　伸夫 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(D)
兼担	准教授	赤木　恭子 〈平成30年4月〉	芸術への招待(B)
兼担	准教授	大野　正久 〈平成30年4月〉	現代社会と経済(a) 現代社会と経済(b)
兼担	准教授	安武　綾 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(C)
兼担	准教授	松本　智晴 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	准教授	松田　俊郎 〈平成30年4月〉	豊かさを持続させるものづくり(C)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	岩崎　竹彦 〈平成30年4月〉	日本社会の歴史(a) 日本社会の歴史(b)
兼担	准教授	檜垣　匠 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(e)
兼担	准教授	中迫　由実 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(c) 現代教育について考える(d)
兼担	准教授	竹中　伸夫 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(D)
兼担	准教授	赤木　恭子 〈平成30年4月〉	芸術への招待(B)
兼担	准教授	大野　正久 〈平成30年4月〉	現代社会と経済(a) 現代社会と経済(b)
兼担	准教授	阿部　悠貴 〈平成30年4月〉	現代の政治(b)
兼担	准教授	原　正大 〈平成30年4月〉	物理学基盤実験
兼担	准教授	松田　俊郎 〈平成30年4月〉	豊かさを持続させるものづくり(C)
兼担	准教授	佐藤　岳詩 〈平成30年4月〉	倫理学入門(g) 倫理学入門(h)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	松田　俊郎 〈平成30年4月〉	豊かさを持続させるものづくり(C)
兼担	准教授	佐藤　岳詩 〈平成30年4月〉 博士（文学）	倫理学入門(E)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	岩崎　竹彦 〈平成30年4月〉 文学修士	日本社会の歴史(g) 日本社会の歴史(h)
兼担	准教授	檜垣　匠 〈平成30年4月〉 博士（生命科学）	最先端の生命科学(e)
兼担	准教授	中迫　由実 〈平成30年4月〉 博士（学術）	現代教育について考える(c) 現代教育について考える(d)
兼担	准教授	竹中　伸夫 〈平成30年4月〉 博士（教育学）	現代教育について考える(g)
兼担	准教授	赤木　恭子 〈平成30年4月〉 博士（教育学）	芸術への招待(B)
兼担	准教授	大野　正久 〈平成30年4月〉 博士（経済学）	現代社会と経済(g)
兼担	准教授	阿部　悠貴 〈平成30年4月〉 博士（政治学）	現代の政治(A)
兼担	准教授	原　正大 〈平成30年4月〉	物理学基盤実験
兼担	准教授	安武　綾 〈平成30年4月〉 博士(看護学)	心身の健康と看護(G)
兼担	准教授	松本　智晴 〈平成30年4月〉 博士（医学）	肥後熊本学
兼担	准教授	平　英雄 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学 物理学I

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	菊池　哲平 〈平成30年4月〉	現代心理行動学(b)
兼担	准教授	中川　順子 〈平成30年4月〉	地域の世界史(a) 地域の世界史(b)
兼担	准教授	今村　直樹 〈平成30年4月〉	日本社会の歴史(c) 日本社会の歴史(d)
兼担	准教授	中田　晴彦 〈平成30年4月〉	化学と環境(C)
兼担	准教授	長谷　真 〈平成30年4月〉	健康の科学(B)
兼担	准教授	内山　良一 〈平成30年4月〉	医療における理工学(a)
兼担	准教授	首藤　剛 〈平成30年4月〉	開放科目11
兼担	准教授	増田　仁 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(C)
兼担	准教授	梅田　泉 〈平成30年4月〉	日本事情(C) 日本事情(D) 現代教育について考える(E)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	中川　順子 〈平成30年4月〉	地域の世界史(a) 地域の世界史(b)
兼担	准教授	今村　直樹 〈平成30年4月〉	日本社会の歴史(c) 日本社会の歴史(d)
兼担	准教授	安高　啓明 〈平成30年4月〉	日本社会の歴史(e) 日本社会の歴史(f)
兼担	准教授	中田　晴彦 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	准教授	長谷　真 〈平成30年4月〉	健康の科学(B) 健康の科学(C)
兼担	准教授	内山　良一 〈平成30年4月〉	医療における理工学(a) 医療における理工学(e)
兼担	准教授	首藤　剛 〈平成30年4月〉	薬科学入門(A) 開放科目11
兼担	准教授	増田　仁 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(c) 現代教育について考える(d)
兼担	准教授	梅田　泉 〈平成30年4月〉	現代教育について考える(E)
兼担	准教授	徳永　達哉 〈平成30年4月〉	暮らしの中の憲法
兼担	准教授	PEDERSON STANLEY CLARENCE 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼担	准教授	長嶺　寿宣 〈平成30年4月〉	英語A-2 英語B-1 英語C-1 英語C-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	菊池　哲平 〈平成31年4月〉 博士（心理学）	現代心理行動学(b)
兼担	准教授	中川　順子 〈平成30年4月〉 修士（文学）	地域の世界史(a) 地域の世界史(b)
兼担	准教授	今村　直樹 〈平成30年4月〉 博士(歴史学)	日本社会の歴史(c) 日本社会の歴史(d)
兼担	准教授	安高　啓明 〈平成30年4月〉 博士（史学）（国際文化）	日本社会の歴史(e) 日本社会の歴史(f)
兼担	准教授	中田　晴彦 〈平成30年4月〉 博士（農学）	肥後熊本学
兼担	准教授	長谷　真 〈平成30年4月〉 博士（理学）	健康の科学(B)
兼担	准教授	内山　良一 〈平成30年4月〉 博士（工学）	医療における理工学(a)
兼担	准教授	首藤　剛 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	開放科目11
兼担	准教授	増田　仁 〈平成30年4月〉 博士（教育学）	現代教育について考える(c) 現代教育について考える(d)
兼担	准教授	梅田　泉 〈平成30年4月〉 修士	現代教育について考える(E)
兼担	准教授	徳永　達哉 〈平成30年4月〉 博士（比較社会文化）	暮らしの中の憲法
兼担	准教授	PEDERSON STANLEY CLARENCE 〈平成30年4月〉 修士（芸術）	英語A-1
兼担	准教授	長嶺　寿宣 〈平成30年4月〉 博士（英語教授法）	英語B-1 英語C-1 英語C-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	山田　積 〈平成30年4月〉	ドイツ語C-1 ドイツ語C-2 ドイツ語D-1 ドイツ語D-2
兼担	准教授	江川　良裕 〈平成30年4月〉	キャリア科目4
兼担	准教授	尾上　幸造 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	持続可能な都市と地域づくり(B)
兼担	准教授	武田　浩二 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	物理地域づくりと科学技術（E）
兼担	准教授	渡邊　重義 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(c)
兼担	准教授	秋月　百合 〈平成30年4月〉	健康の科学(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	山田　積 〈平成30年4月〉	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語a-1 ドイツ語a-2
兼担	准教授	尾上　哲治 〈平成30年4月〉	地学I
兼担	准教授	小澤　雄二 〈平成30年4月〉	体育・スポーツ科学
兼担	准教授	江川　良裕 〈平成30年4月〉	キャリア科目60
兼担	准教授	尾上　幸造 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	持続可能な都市と地域づくり(B)
兼担	准教授	武田　浩二 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	物理地域づくりと科学技術（E）
兼担	准教授	渡邊　重義 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(c)
兼担	准教授	星野　裕司 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(A)
兼担	准教授	岡島　寛 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	准教授	緒方　公一 〈平成30年4月〉	暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	准教授	常田　明夫 〈平成30年4月1〉	暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	准教授	秋月　百合 〈平成30年4月〉	健康の科学(B) 健康の科学(C)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	山田　積 〈平成30年4月〉 修士	ドイツ語A-1 ドイツ語A-2 ドイツ語a-1 ドイツ語a-2
兼担	准教授	尾上　哲治 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地学I
兼担	准教授	小澤　雄二 〈平成30年4月〉 博士（スポーツ医学）	体育・スポーツ科学
兼担	准教授	江川　良裕 〈平成30年4月〉	キャリア科目60
兼担	准教授	尾上　幸造 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	持続可能な都市と地域づくり(B)
兼担	准教授	武田　浩二 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	物理地域づくりと科学技術（E）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	入谷　仁士 〈平成30年4月〉	健康の科学(B)
兼担	准教授	竹島　一希 〈平成30年4月〉	現代と文学(c) 現代と文学(d)
兼担	准教授	安浪　誠祐 〈平成30年4月〉	英語D-1 英語D-2 学際科目1
兼担	准教授	一柳　錦平 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	准教授	本間　里見 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	学際科目3

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	入谷　仁士 〈平成30年4月〉	健康の科学(B) 健康の科学(C)
兼担	准教授	竹島　一希 〈平成30年4月〉	現代と文学(e) 現代と文学(f)
兼担	准教授	安浪　誠祐 〈平成30年4月〉	英語D-1 英語D-2 学際科目1
兼担	准教授	合田　美子 〈平成30年4月〉	英語D-1 英語D-2
兼担	准教授	大西　克智 〈平成30年4月〉	フランス語C-1 フランス語C-2 フランス語D-1 フランス語D-2
兼担	准教授	一柳　錦平 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	准教授	前田　洋助 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	准教授	中村　徹 〈平成30年4月〉	微分積分I 微分積分II
兼担	准教授	河野　憲一郎 〈平成30年4月〉	キャリア科目12
兼担	准教授	田中　尚人 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	地域づくりと科学技術(A)
兼担	准教授	本間　里見 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	学際科目3

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	井上　尚夫 〈平成30年4月〉	
兼担	准教授	久我　守弘 〈平成30年4月〉	日々の生活に垣間見る情報と通信(B) 暮らしと情報・通信技術(a)
兼担	准教授	高岸　幸弘 〈平成30年4月〉	こころの科学(A)
兼担	准教授	高崎　文子 〈平成30年4月〉	こころの科学(A)
兼担	准教授	文東　美紀 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(A) 病気の医科学(A)
兼担	准教授	古嶋　昭博 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(a)
兼担	准教授	齋藤　和也 〈平成30年4月〉	健康の科学(A)
兼担	准教授	魏　范研 〈平成30年4月〉	病気の医科学(A)
兼担	准教授	中尾　富士子 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(A)
兼担	准教授	米田　哲也 〈平成30年4月〉	医療における理工学(a)
兼担	准教授	門脇　大介 〈平成30年4月〉	薬科学入門(A)
兼担	准教授	松永　浩文 〈平成30年4月〉	薬科学入門(B) 開放科目8

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	圓山　琢也 ＜平成30年４月＞ 博士（環境学）	地域づくりと科学技術(A)
兼担	准教授	井上　尚夫 〈平成30年4月〉	微分積分I 微分積分II 文系のための数学入門(A) 数学の世界(a)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	藤田　美歌子 〈平成30年4月〉	薬科学入門(B)
兼担	准教授	渡邊　博志 〈平成30年4月〉	現代社会と薬学(A) 開放科目10
兼担	准教授	中原　雅彦 〈平成30年4月〉	芸術への招待(A)
兼担	准教授	森　大輔 〈平成30年4月〉	日本事情(D) 最先端の法学(A)
兼担	准教授	柊中　智恵子 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	准教授	朝田　とも子 〈平成30年4月〉	キャリア科目8
兼担	准教授	河村　洋子 〈平成30年4月〉	Area Studies (E)
兼担	准教授	門岡　康弘 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(A)
兼担	准教授	木村　博子 〈平成30年4月〉	芸術文化論(A)
兼担	准教授	緒方　智成 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	応用物質化学 ものづくりの科学と技術(F)
兼担	准教授	山口 佳宏 ＜平成30年４月＞ 博士（薬学）	現代教育について考える(B) 環境調和化学 化学物質管理学 応用生命化学
兼担	講師	マスデン　眞理子 〈平成30年4月〉	日本語A-1 日本語A-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	緒方　智成 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	応用物質化学 ものづくりの科学と技術(F)
兼担	准教授	山口 佳宏 ＜平成30年４月＞ 博士（薬学）	環境調和化学 化学物質管理学 応用生命化学 **キャリア科目14**
兼担	講師	マスデン　眞理子 〈平成30年4月〉	日本語A-1 日本語A-2 **日本語II-2**
兼担	**講師**	**伊藤　雅浩** **〈平成30年4月〉**	**体育・スポーツ科学**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	山口 佳宏 ＜平成30年４月＞ 博士（薬学）	環境調和化学 化学物質管理学 応用生命化学 **化学実験Ⅰ** **キャリア科目14**
兼担	講師	マスデン　眞理子 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	**日本語II-2** **日本語IV-2**
兼担	**講師**	**伊藤　雅浩** **〈平成30年4月〉** **博士（医学）**	**体育・スポーツ科学**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	山口 佳宏 ＜平成30年４月＞ 博士（薬学）	環境調和化学 化学物質管理学 応用生命化学 **化学実験Ⅰ** **学際科目5**
兼担	講師	マスデン　眞理子 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	**日本語D-1** **日本語D-2** **日本語II-2** **日本語IV-2**
兼担	**講師**	**伊藤　雅浩** **〈平成30年4月〉** **博士（医学）**	**体育・スポーツ科学(a)** **体育・スポーツ科学(b)**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	SIMS LANDER BRYANT 〈平成30年4月〉	Global Career Development (a) Global Career Development (b)
兼担	講師	寺岡　祥子 〈平成30年4月〉	キャリア科目9
兼担	講師	藤原　康博 〈平成30年4月〉	医療における理工学(c) 医療における理工学(d)
兼担	講師	松瀬　成子 〈平成30年4月〉	日本語IV-2
兼担	講師	佐藤　伸子 〈平成30年4月〉	健康の科学(B)
兼担	講師	江角　重行 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(A)
兼担	講師	鳥越　大輔 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(a)
兼担	講師	竹尾　透 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(b)
兼担	講師	水野　裕史 〈平成30年4月〉	肥後熊本学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	SIMS LANDER BRYANT 〈平成30年4月〉	Academic Foundations (a) Area Studies (f) Socio-Cultural Studies (c) Comprehensive English Communication (a) Global Career Development (a) Global Career Development (b)
兼担	講師	藤原　康博 〈平成30年4月〉	医療における理工学(d)
兼担	講師	中島　隆 〈平成30年4月〉	ドイツ語a-1 ドイツ語a-2 ドイツ語C-1
兼担	講師	松瀬　成子 〈平成30年4月〉	日本語B-1 日本語B-2 日本語I-2 日本語III-1 日本語III-2 日本語IV-2
兼担	講師	生田　まちよ 〈平成30年4月〉	キャリア科目11
兼担	講師	佐藤　伸子 〈平成30年4月〉	健康の科学(B) 健康の科学(C)
兼担	講師	永田　まなみ 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	SIMS LANDER BRYANT 〈平成30年4月〉	Area Studies (f) Socio-Cultural Studies (c) Socio-Cultural Studies (h) Comprehensive English Communication (a)
兼担	講師	藤原　康博 〈平成30年4月〉 博士（保健学）	医療における理工学(d)
兼担	講師	中島　隆 〈平成30年4月〉 修士	ドイツ語a-1 ドイツ語a-2 ドイツ語C-1
兼担	講師	松瀬　成子 〈平成30年4月〉 修士	日本語B-1 日本語B-2 日本語I-2 日本語III-1 日本語III-2
兼担	講師	生田　まちよ 〈平成30年4月〉	キャリア科目11

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	SIMS LANDER BRYANT 〈平成30年4月〉	英語B-1 Area Studies (f) Socio-Cultural Studies (c) Socio-Cultural Studies (h) Comprehensive English Communication (a)
兼担	講師	寺岡　祥子 〈平成30年4月〉 博士（学術）	心身の健康と看護(b)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	助教	中島　陽一 〈平成30年4月〉	物理学入門(i) 物理学入門(j)
兼担	助教	寺本　進 〈平成30年4月〉	生物学基盤実験 生物の世界(D)
兼担	助教	可児　智美 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(c) 地球環境科学の最前線(d)
兼担	助教	森　信子 〈平成30年4月〉	現代の医学検査(b)
兼担	助教	右田　雅裕 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B
兼担	助教	池見　公芳 〈平成30年4月〉	化学基盤実験
兼担	助教	辻田　直子 〈平成30年4月〉	医療における理工学(b)
兼担	助教	井手上　賢 〈平成30年4月〉	生物の世界(D)
兼担	助教	但馬　達哉 〈平成30年4月〉	生物の世界(D)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	助教	中島　陽一 〈平成30年4月〉	物理学入門(j)
兼担	助教	寺本　進 〈平成30年4月〉	生物学基盤実験 生物の世界(D)
兼担	助教	可児　智美 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(c) 地球環境科学の最前線(d)
兼担	助教	森　信子 〈平成30年4月〉	現代の医学検査(b)
兼担	助教	右田　雅裕 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B
兼担	助教	池見　公芳 〈平成30年4月〉	化学基盤実験
兼担	助教	井手上　賢 〈平成30年4月〉	生物学基盤実験
兼担	助教	福山　美季 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(D)
兼担	助教	荒江　祥永 〈平成30年4月〉	化学基盤実験
兼担	助教	船津　麻美 〈平成30年4月〉	化学基盤実験
兼担	助教	大谷　亮 〈平成30年4月〉	化学基盤実験
兼担	助教	田中　明 〈平成30年4月〉	化学基盤実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	助教	中島　陽一 〈平成30年4月〉 博士(理学)	物理学入門(j)
兼担	助教	寺本　進 〈平成30年4月〉 博士(理学)	生物学基盤実験 生物の世界(D)
兼担	助教	可児　智美 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地球環境科学の最前線(c)
兼担	助教	森　信子 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	現代の医学検査(b)
兼担	助教	右田　雅裕 〈平成30年4月〉 修士（工学）	情報基礎A 情報基礎B
兼担	助教	池見　公芳 〈平成30年4月〉 修士（理学）	化学基盤実験

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	助教	中島　陽一 〈平成30年4月〉 博士(理学)	物理学入門(j)
兼担	助教	寺本　進 〈平成30年4月〉 博士(理学)	生物学基盤実験 生物の世界(D)
兼担	助教	可児　智美 〈平成30年4月〉 博士（理学）	地球環境科学の最前線(c)
兼担	助教	森　信子 〈平成30年4月〉 博士（薬学）	現代の医学検査(b)
兼担	助教	右田　雅裕 〈平成30年4月〉 修士（工学）	情報基礎A 情報基礎B
兼担	助教	池見　公芳 〈平成30年4月〉 修士（理学）	化学基盤実験
兼担	助教	辻田　直子 〈平成30年4月〉 修士（保健学）	医療における理工学(a) 医療における理工学(b) 医療における理工学(c)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	助教	西村　方孝 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(A)
兼担	助教	竹本　誠 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(A)
兼担	助教	那須　信 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(A)
兼担	助教	杉本　道彦 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(a)
兼担	助教	竹田　直樹 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(a)
兼担	助教	島崎　達也 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(a)
兼担	助教	吉信　公美子 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(b)
兼担	助教	村松　昌 〈平成30年4月〉	最先端の生命科学(b)
兼担	助教	遠藤　元誉 〈平成30年4月〉	病気の医科学(A)
兼担	助教	門松　毅 〈平成30年4月〉	病気の医科学(A)
兼担	助教	南家　貴美代 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(A)
兼担	助教	宮崎　志保 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(B)
兼担	助教	大野　剛 〈平成30年4月〉	医療における理工学(C)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	シニア教員	Laskowski Terry 〈平成30年4月〉	英語A-1

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	シニア教員	Laskowski Terry 〈平成30年4月〉 博士（応用言語学）	英語I-1 英語I-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	シニア教員	Laskowski Terry 〈平成30年4月〉 博士（応用言語学）	英語I-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	特定事業教員	鹿嶋　恵 〈平成30年4月〉	日本語C-1 日本語C-2
兼担	特定事業教員	RICKARD JOSHUA HOUSTON 〈平成30年4月〉	Visual Media (A) Area Studies (b) Socio-Cultural Studies (A) Socio-Cultural Studies (b)
兼担	特定事業教員	吉里　さち子 〈平成30年4月〉	日本語D-1 日本語D-2
兼担	非常勤教員	平　英雄 〈平成30年4月〉	物理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	特定事業教員	鹿嶋　恵 〈平成30年4月〉	日本語A-1 日本語A-2 日本語C-1 日本語C-2 日本語D-1 日本語D-2 日本語IV-2
兼担	特定事業教員	平野　貞二 〈平成30年4月〉	日本語C-2 日本語IV-2
兼担	特定事業教員	王　勤草 〈平成30年4月〉	Area Studies (g) Area Studies (h) Socio-Cultural Studies (d) Technical English Communication (h)
兼担	特定事業教員	RICKARD JOSHUA HOUSTON 〈平成30年4月〉	Visual Media (A) Area Studies (b) Socio-Cultural Studies (A) Socio-Cultural Studies (b)
兼担	特定事業教員	吉里　さち子 〈平成30年4月〉	日本語D-1 日本語D-2
兼担	特定事業教員	佐々木　葉月 〈平成30年4月〉	Socio-Cultural Studies (D)
兼担	非常勤教員	平　英雄 〈平成30年4月〉	物理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	特定事業教員	鹿嶋　恵 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	日本語A-1 日本語A-2 日本語C-1 日本語C-2 日本語D-1 日本語D-2 日本語IV-1 日本語IV-2
兼担	特定事業教員	平野　貞二 〈平成30年4月〉	日本語C-2 日本語IV-2
兼担	特定事業教員	王　勤草 〈平成30年4月〉 博士	Area Studies (g) Area Studies (h) Socio-Cultural Studies (d) Socio-Cultural Studies (f) Socio-Cultural Studies (g) Technical English Communication (h)
兼担	特定事業教員	RICKARD JOSHUA HOUSTON 〈平成30年4月〉	Visual Media (A) Area Studies (b) Socio-Cultural Studies (A) Socio-Cultural Studies (b) Socio-Cultural Studies (e)
兼担	特定事業教員	吉里　さち子 〈平成30年4月〉	日本語D-1 日本語D-2
兼担	特定事業教員	佐々木　葉月 〈平成30年4月〉	現代の政治(c) Socio-Cultural Studies (D)
兼担	非常勤教員	平　英雄 〈平成30年4月〉 博士（理学）	物理学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	特定事業教員	小川原　弘士 〈令和2年4月〉 博士（理学）	微分積分I 微分積分II 統計学概論 文系のための数学入門(a)
兼担	特定事業教員	須崎　清爾 〈令和2年4月〉 博士（理学）	微分積分I 微分積分II 線形代数I 線形代数II 文系のための数学入門(a)
兼担	特定事業教員	鹿嶋　恵 〈平成30年4月〉 修士（教育学）	日本語A-1 日本語A-2 日本語C-1 日本語C-2 日本語III-1 日本語III-2 日本語IV-1 日本語IV-2
兼担	特定事業教員	平野　貞二 〈平成30年4月〉	日本語IV-1 日本語IV-2
兼担	特定事業教員	宮本　茂生 〈令和2年4月〉 修士（地域研究）	日本語IV-2
兼担	特定事業教員	王　勤草 〈平成30年4月〉 博士	中国語C-1 中国語C-2 Area Studies (g) Area Studies (h) Socio-Cultural Studies (d) Socio-Cultural Studies (f) Socio-Cultural Studies (g) Technical English Communication (h)
兼担	特定事業教員	RICKARD JOSHUA HOUSTON 〈平成30年4月〉	Visual Media (A) Area Studies (b) Socio-Cultural Studies (A) Socio-Cultural Studies (b) Socio-Cultural Studies (e)
兼担	特定事業教員	吉里　さち子 〈平成30年4月〉	日本語D-1 日本語D-2 日本語I-2 日本語III-1 日本語III-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	特定事業教員	大熊　薫 〈平成30年4月〉	学際科目2 キャリア科目54 キャリア科目55
兼担	特定事業教員	MUIR MICHAEL DONALD RAYMOND 〈平成30年4月〉	World History (c) Technical English Communication (b) Technical English Communication (c) Technical English Communication (f)
兼担	特定事業教員	JOHNSON KRISTOPHER DENNIS 〈平成30年4月〉	Technical English Communication (E) Technical English Communication (a) Technical English Communication (d) Technical English Communication (g)
兼担	特定事業教員	香室　結美 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(A)
兼担	非常勤教員	谷口　純一 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)
兼担	特定事業教員	天野　慧 〈平成30年4月〉	Area Studies (E) キャリア科目52 キャリア科目53
兼担	特定事業教員	CHAN CHEONG JAN 〈平成30年4月〉	Music and Humanity (a) Area Studies (c) Area Studies (d)
兼担	特定事業教員	内山　忠 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 キャリア科目10 キャリア科目58
兼担	特定事業教員	安部　美和 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼担	特定事業教員	高口　義幸 〈平成30年4月〉	キャリア科目56 キャリア科目57

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	特定事業教員	大熊　薫 〈平成30年4月〉	学際科目2 キャリア科目54 キャリア科目55
兼担	特定事業教員	MUIR MICHAEL DONALD RAYMOND 〈平成30年4月〉	**英語A-1** **英語B-1** World History (c) Technical English Communication (b) **Technical English Communication (a)** Technical English Communication (f)
兼担	特定事業教員	JOHNSON KRISTOPHER DENNIS 〈平成30年4月〉	**Technical English Communication (e)** Technical English Communication (g)
兼担	特別研究員	香室　結美 〈平成30年4月〉	最前線の社会文化研究(A)
兼担	**病院教員**	谷口　純一 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)
兼担	**課長**	**日和田　伸一** **〈平成30年4月〉**	**キャリア科目3**
兼担	特定事業教員	内山　忠 〈平成30年4月〉	肥後熊本学 キャリア科目10 **キャリア科目61** **学際科目3**
兼担	特定事業教員	安部　美和 〈平成30年4月〉	**キャリア科目52** **キャリア科目53**
兼担	特定事業教員	高口　義幸 〈平成30年4月〉	キャリア科目56 キャリア科目57

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	特定事業教員	高口　義幸 〈平成30年4月〉	キャリア科目56 キャリア科目57

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	特定事業教員	CHEN I CHUN 〈平成30年4月〉	Basic Economics (a) Basic Economics (b)
兼任	講師	ｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ ﾚｲﾓﾝﾄﾞ ｸﾞﾚｯｸﾞ ＜平成30年4月＞ Masters Degree in Education (Applied Linguistics) from the Open University	工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ
兼任	講師	飯田 晴彦 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	プロダクトデザイン演習Ⅰ プロダクトデザイン演習Ⅱ
兼任	講師	岩下　卓司 ＜平成30年4月＞ 修士（工学）	知的財産権
兼任	講師	大島 洋一 ＜平成30年4月＞ 理学博士	工学数学Ⅱ
兼任	講師	小島　義博 ＜平成30年4月＞ 学士（工学）	安全工学
兼任	講師	相良　一広 ＜平成31年４月＞ 学士（工学）	工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ
兼任	講師	瀬戸　英昭 ＜平成30年４月＞ 修士	社会と企業
兼任	講師	内藤　幸一郎 ＜平成30年4月＞ 理学博士	工学数学Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	特定事業教員	CHEN I CHUN 〈平成30年4月〉	Statistics (a) Basic Economics (a)
兼任	講師	ｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ ﾚｲﾓﾝﾄﾞ ｸﾞﾚｯｸﾞ ＜平成30年4月＞ Masters Degree in Education (Applied Linguistics) from the Open University	工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ 英語A-1
兼任	講師	飯田　晴彦 ＜平成30年4月＞ 博士（工学）	プロダクトデザイン演習Ⅰ プロダクトデザイン演習Ⅱ
兼任	講師	岩下　卓司 ＜平成30年4月＞ 修士（工学）	知的財産権
兼任	講師	大島 洋一 ＜平成30年4月＞ 理学博士	工学数学Ⅱ
兼任	講師	小島　義博 ＜平成30年4月＞ 学士（工学）	安全工学
兼任	講師	相良　一広 ＜平成31年４月＞ 学士（工学）	工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ 工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ
兼任	講師	内藤　幸一郎 ＜平成30年4月＞ 理学博士	工学数学Ⅰ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	ｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ ﾚｲﾓﾝﾄﾞ ｸﾞﾚｯｸﾞ ＜平成31年4月＞ Masters Degree in Education (Applied Linguistics) from the Open University	工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ 英語A-1
兼任	講師	飯田　晴彦 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	プロダクトデザイン演習Ⅰ プロダクトデザイン演習Ⅱ
兼任	講師	岩下　卓司 ＜平成30年４月＞ 修士（工学）	知的財産権
兼任	講師	小島　義博 ＜平成30年４月＞ 学士（工学）	安全工学
兼任	講師	相良　一広 ＜平成31年４月＞ 学士（工学）	工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ
兼任	講師	内藤　幸一郎 ＜平成30年4月＞ 理学博士	微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	ｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ ﾚｲﾓﾝﾄﾞ ｸﾞﾚｯｸﾞ ＜平成31年4月＞ Masters Degree in Education (Applied Linguistics) from the Open University	工学英語Ⅲ 工学英語Ⅳ 英語A-1
兼任	講師	岩尾　雄四郎 ＜令和2年4月＞ 博士(理学)	工学倫理
兼任	講師	岩下　卓司 ＜平成30年４月＞ 修士（工学）	知的財産権
兼任	講師	小島　義博 ＜平成30年４月＞ 学士（工学）	安全工学
兼任	講師	相良　一広 ＜平成31年４月＞ 学士（工学）	工学英語Ⅲ
兼任	講師	内藤　幸一郎 ＜平成30年4月＞ 理学博士	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	法花津　晃 〈平成30年4月〉	地域の世界史(c) 地域の世界史(d)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	岡部　勉 〈平成30年4月〉	心と世界(A)
兼任	講師	村上　純 〈平成30年4月〉	文系のための数学入門(C)
兼任	講師	法花津　晃 〈平成30年4月〉	地域の世界史(c)
兼任	講師	大江　正昭 〈平成30年4月〉	暮らしの中の憲法
兼任	講師	高木　スワンナ 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	米岡　ジュリ 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	モーテンソン　ロバート 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	ディビット ジェンキンソン 〈平成30年4月〉	英語A-1 英語C-2
兼任	講師	トーネ　トッド 〈平成30年4月〉	英語A-1 英語C-2
兼任	講師	ジョシュ　ライアン　ノーマン 〈平成30年4月〉	英語A-1

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	Gilbert Richard Hill 〈平成30年4月〉 博士	英語C-2 英語I-1
兼任	講師	岡部　勉 〈平成30年4月〉	心と世界(A)
兼任	講師	村上　純 〈平成30年4月〉	文系のための数学入門(C)
兼任	講師	法花津　晃 〈平成30年4月〉	地域の世界史(c) 地域の世界史(d)
兼任	講師	大江　正昭 〈平成30年4月〉	暮らしの中の憲法
兼任	講師	高木　スワンナ 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	米岡　ジュリ 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	モーテンソン　ロバート 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	ディビット　ジェンキンソン 〈平成30年4月〉	英語A-1 英語C-1 英語C-2
兼任	講師	トーネ　トッド 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	ジョシュ　ライアン　ノーマン 〈平成30年4月〉	英語A-1

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	Gilbert Richard Hill 〈平成30年4月〉 博士	英語A-1 英語C-1 英語C-2
兼任	講師	登田　龍彦 〈令和2年4月〉 修士(文学)	英語B-1 英語C-2
兼任	講師	岡部　勉 〈平成30年4月〉	心と世界(A)
兼任	講師	村上　純 〈平成30年4月〉	文系のための数学入門(C)
兼任	講師	法花津　晃 〈平成30年4月〉	地域の世界史(c) 地域の世界史(d)
兼任	講師	金子　秀聡 〈令和2年4月〉 経済学学士	現代政治の諸相(B) 現代政治の諸相(C)
兼任	講師	大江　正昭 〈平成30年4月〉	暮らしの中の憲法
兼任	講師	森口　千弘 〈令和2年4月〉 博士(法学)	暮らしの中の憲法
兼任	講師	高木　スワンナ 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	米岡　ジュリ 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	モーテンソン　ロバート 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	ディビット　ジェンキンソン 〈平成30年4月〉	英語A-1 英語C-2
兼任	講師	トーネ　トッド 〈平成30年4月〉	英語A-1
兼任	講師	ジョシュ　ライアン　ノーマン 〈平成30年4月〉	英語A-1

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	金　敬淑 〈平成30年4月〉	コリア語B-1 コリア語B-2
兼任	講師	浦川　登久恵 〈平成30年4月〉	コリア語a-1 コリア語a-2
兼任	講師	崔　相振 〈平成30年4月〉	コリア語II-1 コリア語II-2
兼任	講師	中村　直美 〈平成30年4月〉	日本語B-1 日本語B-2
兼任	講師	古賀　美千留 〈平成30年4月〉	日本語II-1 日本語II-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	黎　明 〈平成30年4月〉	中国語C-1 中国語C-2
兼任	講師	金　敬淑 〈平成30年4月〉	コリア語B-1 コリア語B-2
兼任	講師	金　堤周 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2
兼任	講師	柳　景沃 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2
兼任	講師	浦川　登久恵 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語I-1 コリア語I-2
兼任	講師	キム　アリン 〈平成30年4月〉	コリア語C-1 コリア語C-2
兼任	講師	崔　相振 〈平成30年4月〉	コリア語I-1 コリア語I-2 コリア語II-1 コリア語II-2
兼任	講師	中村　直美 〈平成30年4月〉	日本語B-1 日本語B-2 日本語IV-2
兼任	講師	古賀　美千留 〈平成30年4月〉	日本語A-2 日本語II-2
兼任	講師	大庭　理恵子 〈平成30年4月〉	日本語C-2 日本語III-2 日本語IV-2
兼任	講師	堀江　智子 〈平成30年4月〉	中国語I-1 中国語I-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	黎　明 〈平成30年4月〉	中国語C-1 中国語C-2 中国語a-1 中国語a-2
兼任	講師	金　敬淑 〈平成30年4月〉	コリア語B-1 コリア語B-2
兼任	講師	金　堤周 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2
兼任	講師	柳　景沃 〈平成30年4月〉	コリア語I-1 コリア語I-2
兼任	講師	浦川　登久恵 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2 コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語I-1 コリア語I-2
兼任	講師	キム　アリン 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2
兼任	講師	崔　相振 〈平成30年4月〉	コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語C-1 コリア語C-2
兼任	講師	中村　直美 〈平成30年4月〉 修士（法学）	日本語B-1 日本語B-2 日本語IV-1 日本語IV-2
兼任	講師	古賀　美千留 〈平成30年4月〉	日本語A-2 日本語III-2
兼任	講師	大庭　理恵子 〈平成30年4月〉	日本語C-2 日本語III-2 日本語IV-1
兼任	講師	道本　ゆう子 〈平成31年4月〉	日本語C-2 日本語IV-2
兼任	講師	堀江　智子 〈平成30年4月〉	中国語I-1 中国語I-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	黎　明 〈平成30年4月〉	中国語C-1 中国語C-2
兼任	講師	金　敬淑 〈平成30年4月〉	コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語C-1 コリア語C-2
兼任	講師	金　堤周 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2
兼任	講師	柳　景沃 〈平成30年4月〉	コリア語I-1 コリア語I-2
兼任	講師	浦川　登久恵 〈平成30年4月〉	コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語I-1
兼任	講師	キム　アリン 〈平成30年4月〉	コリア語A-1 コリア語A-2
兼任	講師	崔　相振 〈平成30年4月〉	コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語C-1 コリア語C-2
兼任	講師	中村　直美 〈平成30年4月〉 修士（法学）	日本語B-1 日本語B-2 日本語IV-1 日本語IV-2
兼任	講師	古賀　美千留 〈平成30年4月〉	日本語A-2 日本語B-1 日本語B-2 日本語III-2 日本語IV-2
兼任	講師	大庭　理恵子 〈平成30年4月〉	日本語III-1 日本語III-2 日本語IV-1 日本語IV-2
兼任	講師	道本　ゆう子 〈平成31年4月〉	日本語IV-1 日本語IV-2
兼任	講師	堀江　智子 〈平成30年4月〉	中国語I-1 中国語I-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	太田　丈太郎 〈平成30年4月〉	ロシア語II-1 ロシア語II-2
兼任	講師	片山　きよみ 〈平成30年4月〉	日本語I-1 日本語I-2
兼任	講師	與縄　友子 〈平成30年4月〉	日本語IV-1
兼任	講師	福田　真 〈平成30年4月〉	物理学I 物理学II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	太田　丈太郎 〈平成30年4月〉	ロシア語I-1 ロシア語I-2
兼任	講師	デ　レオン 〈平成30年4月〉	スペイン語I-1 スペイン語I-2 スペイン語II-1 スペイン語II-2
兼任	講師	田上　恭子 〈平成30年4月〉	イタリア語I-1 イタリア語I-2
兼任	講師	国越　道貴 〈平成30年4月〉	ラテン語I-1 ラテン語I-2
兼任	講師	片山　きよみ 〈平成30年4月〉	日本語III-1 日本語III-2 日本語IV-2
兼任	講師	赤木　昌子 〈平成30年4月〉	日本語III-1 日本語III-2
兼任	講師	與縄　友子 〈平成30年4月〉	日本語I-2
兼任	講師	津留　紀子 〈平成30年4月〉	日本語III-2 日本語IV-1 日本語IV-2
兼任	講師	福田　真 〈平成30年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 物理学I 物理学II
兼任	講師	高峰　武 〈平成30年4月〉	肥後熊本学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	太田　丈太郎 〈平成30年4月〉 修士（文学）	ロシア語I-1 ロシア語I-2
兼任	講師	デ　レオン 〈平成30年4月〉	スペイン語I-1 スペイン語I-2 スペイン語II-1 スペイン語II-2
兼任	講師	田上　恭子 〈平成30年4月〉	イタリア語I-1 イタリア語I-2
兼任	講師	国越　道貴 〈平成30年4月〉	ラテン語I-1 ラテン語I-2
兼任	講師	小坂　玲子 〈平成31年4月〉	日本語I-2 日本語III-1 日本語III-2
兼任	講師	片山　きよみ 〈平成30年4月〉	日本語III-1 日本語III-2 日本語IV-2
兼任	講師	赤木　昌子 〈平成30年4月〉	日本語III-2 日本語III-1 日本語III-2
兼任	講師	與縄　友子 〈平成30年4月〉	日本語I-2
兼任	講師	津留　紀子 〈平成30年4月〉	日本語III-1 日本語III-2 日本語IV-1 日本語IV-2
兼任	講師	福田　真 〈平成30年4月〉	物理学I 物理学II
兼任	講師	岡　智典 〈平成31年4月〉	情報基礎A 情報基礎B 物理学I
兼任	講師	高峰　武 〈平成30年4月〉	肥後熊本学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	太田　丈太郎 〈平成30年4月〉 修士（文学）	ロシア語I-1 ロシア語I-2
兼任	講師	デ　レオン 〈平成30年4月〉	スペイン語I-1 スペイン語I-2 スペイン語II-1 スペイン語II-2
兼任	講師	田上　恭子 〈平成30年4月〉	イタリア語I-1 イタリア語I-2
兼任	講師	国越　道貴 〈平成30年4月〉	ラテン語I-1 ラテン語I-2
兼任	講師	小坂　玲子 〈平成31年4月〉	日本語II-1 日本語II-2
兼任	講師	片山　きよみ 〈平成30年4月〉	日本語II-1 日本語II-2 日本語III-1 日本語III-2
兼任	講師	赤木　昌子 〈平成30年4月〉	日本語II-1 日本語II-2 日本語III-1 日本語III-2
兼任	講師	與縄　友子 〈平成30年4月〉	日本語I-2
兼任	講師	津留　紀子 〈平成30年4月〉	日本語IV-1 日本語IV-2
兼任	講師	福田　真 〈平成30年4月〉	物理学I 物理学II
兼任	講師	岡　智典 〈平成31年4月〉	情報基礎A 情報基礎B
兼任	講師	高峰　武 〈平成30年4月〉	肥後熊本学
兼任	講師	木村　理郎 〈令和2年4月〉 文学士	肥後熊本学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	野口　和紀 〈平成30年4月〉	キャリア科目1
兼任	講師	井芹　道一 〈平成30年4月〉	現代政治の諸相(b) 現代政治の諸相(c) 現代政治の諸相(d) 現代政治の諸相(e)
兼任	講師	伊藤　春美 〈平成30年4月〉	倫理学入門(c) 倫理学入門(d)
兼任	講師	槌田　禎子 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(g)
兼任	講師	須藤　靖明 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(g)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	野口　和紀 〈平成30年4月〉	キャリア科目1
兼任	講師	井芹　道一 〈平成30年4月〉	現代政治の諸相(b) 現代政治の諸相(c) 現代政治の諸相(d) 現代政治の諸相(e)
兼任	講師	石倉　憲介 〈平成30年4月〉	健康の科学(a) 健康の科学(b)
兼任	講師	橋本　春男 〈平成30年4月〉	英語B-1
兼任	講師	金　貞淑 〈平成30年4月〉	コリア語B-1 コリア語B-2 コリア語C-1 コリア語C-2
兼任	講師	田中　正紀 〈平成30年4月〉	線形代数I 線形代数II
兼任	講師	光永　正治 〈平成30年4月〉	物理学基盤実験
兼任	講師	清水　俊 〈平成30年4月〉	倫理学入門(C)
兼任	講師	伊藤　春美 〈平成30年4月〉	倫理学入門(c) 倫理学入門(d)
兼任	講師	槌田　禎子 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(g)
兼任	講師	須藤　靖明 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(g)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高宮　正之 〈平成30年4月〉 博士（理学）	生物の世界(A)
兼任	講師	CHEN I CHUN 〈平成30年4月〉	Statistics (a) Basic Economics (a)
兼任	講師	井芹　道一 〈平成30年4月〉	現代政治の諸相(b) 現代政治の諸相(c) 現代政治の諸相(d) 現代政治の諸相(e)
兼任	講師	石倉　憲介 〈平成30年4月〉	健康の科学(a) 健康の科学(b)
兼任	講師	橋本　春男 〈平成30年4月〉	英語B-1
兼任	講師	金　貞淑 〈平成30年4月〉	コリア語C-1 コリア語C-2
兼任	講師	田中　正紀 〈平成30年4月〉 修士（理学）	線形代数I 線形代数II

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	野口　和紀 〈平成30年4月〉	学際科目31
兼任	講師	高口　義幸 〈平成30年4月〉	キャリア科目56 キャリア科目57

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	柏木　澗 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼任	講師	西川　盛雄 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼任	講師	小野　友道 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼任	講師	岩岡　中正 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼任	講師	片渕　美和子 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)
兼任	講師	本庄　弘次 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)
兼任	講師	清田　武俊 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	中村　清隆 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(h)
兼任	講師	池辺　伸一郎 〈平成30年4月〉	地球環境科学の最前線(h)
兼任	講師	富家　和男 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(B)
兼任	講師	福田　光治 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(B)
兼任	講師	柏谷　公希 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(B)
兼任	講師	沢畑　亨 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(B)
兼任	講師	小川　和久 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(B)
兼任	講師	柏木　澗 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼任	講師	西川　盛雄 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼任	講師	小野　友道 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼任	講師	岩岡　中正 〈平成30年4月〉	地域づくりと科学技術(F)
兼任	講師	片渕　美和子 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B) キャリア科目9
兼任	講師	本庄　弘次 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)
兼任	講師	清田　武俊 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	森永　博史 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)
兼任	講師	渡邊　功 〈平成30年4月〉	心理学の探求(B)
兼任	講師	竹下　元子 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(a)
兼任	講師	Richard Lavin 〈平成30年4月〉	学際科目1
兼任	講師	岩谷　美代子 〈平成30年4月〉	日本語III-1 日本語III-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	森永　博史 〈平成30年4月〉	現代社会と医学(B)
兼任	講師	有松　操 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(E)
兼任	講師	渡邊　功 〈平成30年4月〉	心理学の探求(B)
兼任	講師	竹下　元子 〈平成30年4月〉	キャリア科目9
兼任	講師	大村　春孝 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(b)
兼任	講師	国宗　直子 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(b)
兼任	講師	中　修一 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(b)
兼任	講師	本田　清悟 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(b)
兼任	講師	Richard Lavin 〈平成30年4月〉	学際科目1
兼任	講師	中尾　敦子 〈平成30年4月〉	英語D-1 英語D-2
兼任	講師	大西　基子 〈平成30年4月〉	フランス語A-1 フランス語A-2 フランス語B-2 フランス語a-1 フランス語a-2
兼任	講師	ホジソン　ハロルド 〈平成30年4月〉	英語I-1
兼任	講師	岩谷　美代子 〈平成30年4月〉	日本語IV-2
兼任	講師	竹村　朋子 〈平成30年4月〉	日本語III-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	津野田　尚子 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(C)
兼任	講師	林　誓雄 〈平成30年4月〉	心と世界(B) 思考と論理(B)
兼任	講師	山口　裕嗣 〈平成30年4月〉	健康の科学(a) 健康の科学(b)
兼任	講師	那須　久史 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(C)
兼任	講師	戸渡　洋子 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(C)
兼任	講師	益永　佳予子 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(C)

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	竹永　理恵子 〈平成30年4月〉	キャリア科目9
兼任	講師	赤木　夏代 〈平成30年4月〉	キャリア科目9
兼任	講師	松尾　洋 〈平成30年4月〉	キャリア科目54
兼任	講師	原田　真宏 〈平成30年4月〉	キャリア科目54
兼任	講師	伊佐坂　功観 〈平成30年4月〉	キャリア科目54
兼任	講師	堀内　一輝 〈平成30年4月〉	キャリア科目54
兼任	講師	大隈　嘉治 〈平成30年4月〉	キャリア科目54
兼任	講師	堤　純子 〈平成30年4月〉	キャリア科目54

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	猿渡　進平 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(C)
兼任	講師	福山　由起 〈平成30年4月〉	心身の健康と看護(C)
兼任	講師	田島　武安 〈平成30年4月〉	芸術への招待(C)
兼任	講師	小林　孝夫 〈平成30年4月〉	芸術への招待(C)
兼任	講師	坂本　尚文 〈平成30年4月〉	芸術への招待(C)
兼任	講師	古家　良一 〈平成30年4月〉	芸術への招待(C)
兼任	講師	坂本　顕子 〈平成30年4月〉	芸術への招待(C)
兼任	講師	木崎　康弘 〈平成30年4月〉	芸術への招待(C)
兼任	講師	清川　真潮 〈平成30年4月〉	芸術への招待(C)
兼任	講師	高橋　ルミ 〈平成30年4月〉	芸術への招待(C)
兼任	講師	太田　明 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(a)
兼任	講師	金　聖孝 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(a)
兼任	講師	加藤　タケ子 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(a)
兼任	講師	出田　妙子 〈平成30年4月〉	現代世界の形成と課題(a)
兼任	講師	田代　クリスティーナ 〈平成30年4月〉	スペイン語II-1 スペイン語II-2

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	前田　定廣 〈平成30年4月〉	微分積分概論 線形代数概論
兼任	講師	山野　克明 ＜平成32年４月＞ 博士（学術）	工学倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	山野　克明 ＜平成32年４月＞ 博士（学術）	工学倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高田　佳和 ＜平成31年４月＞ 博士（工学）	工学数学Ⅰ 工学数学Ⅱ
兼任	講師	山野　克明 ＜令和2年４月＞ 博士（学術）	工学倫理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高田　佳和 ＜平成31年４月＞ 博士（工学）	工学数学Ⅰ 工学数学Ⅱ
兼任	講師	安浪　誠祐 ＜令和２年４月＞ 文学博士	工学英語Ⅰ 工学英語Ⅱ

（注）・　報告年度の5月１日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
・　認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
・　年齢は，**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【平成３０年度】

・教育上の効果を高めるため、平成３０年４月齋藤靖教授就任。
・教育上の効果を高めるため、平成３０年４月井上尚夫准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、平成３０年４月村里泰昭准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、平成３０年４月川越明日香准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、濱名裕治教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、小塚敏之准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、横井裕之准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、市川聡夫教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、福島和洋教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月岸木敬太准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、高橋慶太郎准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中島陽一助教の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、速水真也教授の担当科目を追加。

・教育上の効果を高めるため、松田真生教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、藤本斉教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、髙宮正之教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、井手上賢助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、但馬達哉助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、逸見泰久教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月北野健准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、磯部博志教授の担当科目を変更及び追加。
・教育上の効果を高めるため、鳥居修一教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、佐久川貴志教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、久我守弘准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、杉本裕司准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月佐藤岳詩准教授就任。

・カリキュラム編成の調整により、干川隆教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、菊池哲平准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月本吉大介准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月藤原志帆准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、高岸幸弘准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、知久馬義朗教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、髙崎文子准教授の担当科目を変更。
・昇任により、平成３０年４月から木村博子准教授を教授に変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月國枝春惠教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、跡上史郎准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、坂元昌樹准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、小畑弘己教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、杉井健准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、小林晃准教授の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、伊藤正彦教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月三瓶弘喜准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月安髙啓明准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、苑田亜矢教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、林一郎教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月松原弘信教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月中内哲教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、外川健一教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、魚住弘久教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月鈴木桂樹教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、牧野厚史教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月矢原隆行教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、山下裕作教授の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、鈴木寛之准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、山本努教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中川輝彦教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月多田光宏准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、鹿嶋洋教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、米島万有子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、山本耕三准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、宮崎誓教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、伊藤仁一教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中村政明准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、西野宏教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、入江亮教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、戸田敬教授の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、大平慎一准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中田晴彦准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、江角重行講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、西村方孝助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、竹本誠助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、那須信助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、文東美紀准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、古嶋昭博准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、荒木喜美教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、鳥越大輔講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、杉本道彦助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、竹田直樹助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、島崎達也助教の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、竹尾透講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、吉信公美子助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中潟直己教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、村松昌助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、南敬教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月相田光宏教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月檜垣匠准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月副島顕子教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、松田博貴教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、横瀬久芳准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、小松俊文准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、小島知子准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、長谷中利昭教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月星野裕司准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月田中尚人准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月圓山琢也准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、竹内裕希子准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、新留琢郎教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月杉本学准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月髙藤誠准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、安藤新二教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月河村能人教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月橋新剛准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月高島和希教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月山崎倫昭准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月松田元秀教授就任。

・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月岡島寛准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月緒方公一准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月常田明夫准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月松永信智教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月上田裕市教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月西本昌彦教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月末吉敏則教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月飯田全広教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月有次正義教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月櫻井保志教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月趙華安教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月池上知顯教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月中村有水教授就任。

・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月藤吉孝則教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、齋藤和也准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、後藤知己教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、佐藤伸子講師の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、秋月百合准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、松田芳子教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、仲里仁史教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、長谷真准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、入谷仁士准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、山梨八重子教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、遠藤元誉助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、押海裕之教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、魏范研准教授の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、山縣和也教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、尾池雄一教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、富澤一仁教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、門松毅助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、岩本和也教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、福田孝一教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月若山友彦教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月西谷陽子教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、大屋夏生教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月松井啓隆教授就任。
・昇任により、平成３０年４月から門岡康弘准教授を教授に変更
・職名の移行により。谷口純一非常勤教員を病院教員に変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月藤瀬昇教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、中尾富士子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、南家貴美代助教の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、宮﨑志保助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、坂梨京子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、安武綾准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、南家貴美代助教の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月永田まなみ講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月福山美季助教就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月河野宏明助教就任。
・教育上の効果を高めるため、内山良一准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、白石順二教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、米田哲也准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、村上龍次教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、辻田直子助教の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、冨口静二教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、荒木不次男教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、大野剛助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、藤原康博講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、船間芳憲教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月大森久光教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月柳沼裕二教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、門脇大介准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月香月博志教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月寺沢宏明教授就任。
・教育上の効果を高めるため、首藤剛准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月大槻純男教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月中島誠教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月塚本佐知子教授就任。

・カリキュラム編成の調整により、山縣ゆり子教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松永浩文准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、杉本幸彦教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、大塚雅巳教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、藤田美歌子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、森岡弘志教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、城野博史准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、渡邊博志准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、入江徹美教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、平田純生教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、有馬英俊教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、古田弘子教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、宮瀬美津子教授の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、山口佳宏准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、雙田珠己教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、増田仁准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中迫由実准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、武田珠美教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、梅田泉准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、梅田素博教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、緒方信行教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、袴田和泉教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、神野雄二教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中原雅彦准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、山崎浩隆准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、瀧川淳准教授の担当科目を追加。

・カリキュラム編成の調整により、竹島一希准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、鈴木啓孝准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月新井英永教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月上田理恵子教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月徳永達哉准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、森大輔准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、吉岡英美教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、岩田奇志准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月大澤博明教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月阿部悠貴准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、天野慧特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、内山忠特定事業教員の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、楊萍教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、東徹教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、OSHIMA KAREN准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月ISEMONGER IAN MAXWELL准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月Gilbert Richard Hill教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月PEDERSON STANLEY CLARENCE准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月Laskowski Terryシニア教員就任。
・カリキュラム編成の調整により、MUIR MICHAEL DONALD RAYMOND特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、JOHNSON KRISTOPHER DENNIS特定事業教員の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月山下徹教授就任。
・教育上の効果を高めるため、松瀬憲司教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月折田充教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月池田志郎准教授就任。

・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月井原健准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月隈元貞広教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月西川里織准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月大野龍浩教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月長嶺寿宣准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月平野順也准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月永尾悟准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月松岡浩史准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月島谷浩教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月合田美子准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、荻野藏平教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月舘石宏明准教授就任。

・カリキュラム編成の調整により、山田積准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月井上暁子准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、Herzog Eberhard准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月中島隆講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月BAUER Tobias Andreas准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、畑亜弥子准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、市川雅己准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月大西克智准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月竹内裕教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、濱田明教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるためMichel SAGAZ准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、劉静華教授の担当科目を変更。

・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月屋敷信晴准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月黨武彦教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月葉陵陵教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月渡邉直土准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月植田均教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月西槇偉教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月中尾健一郎准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、マスデン眞理子講師の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月平野貞二特定事業教員就任。
・教育上の効果を高めるため、松瀬成子講師の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、喜多敏博教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、久保田真一郎准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、戸田真志教授の担当科目を追加。

・教育上の効果を高めるため、松葉龍一准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、杉谷賢一教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、中野裕司教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、武藏泰雄教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、北村士朗准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、安部美和特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、稲葉継陽教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、岡田行雄教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松本智晴准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、水野裕史講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、柊中智恵子准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月前田洋助准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月澤智裕教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月阿部健准教授就任。

・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月金大弘教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月北別府悠准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月谷本祥准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月中村徹准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月三沢正史教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月鷲見直哉教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月山田裕史教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月杉﨑文亮准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月千吉良直紀准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月木村弘信教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月安藤直也准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月城本啓介教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、岩佐学准教授の担当科目を変更。

・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月下條冬樹教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、赤井一郎教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月小出眞路教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月原正大准教授就任。
・定年退職により、平成３０年４月から光永正治教授を講師に変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月荒江祥永助教就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月船津麻美助教就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月大谷亮助教就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月田中明助教就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月高野博嘉教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月尾上哲治准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月伊藤雅浩講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月井福裕俊教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月坂本将基准教授就任。

・カリキュラム編成の調整により、大石康晴教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月小澤雄二准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月日和田伸一課長就任。
・カリキュラム編成の調整により、江川良裕准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月塚本光夫教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、朝田とも子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、寺岡祥子講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月生田まちよ講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月河野憲一郎准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、細川伸也教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、乾誠治教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月中村輝教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、岸田光代教授の担当科目を変更。

・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月QUITAIN ARMANDO TIBIGIN教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、CHAN CHEONG JAN特定事業教員の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月王勁草特定事業教員就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３０年４月佐々木葉月特定事業教員就任。
・教育上の効果を高めるためSIMS LANDER BRYANT講師の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、KOIKE URSULA HELENA教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、CHEN I CHUN特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、都竹茂樹教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、河村洋子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、津野田尚子講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月村上純講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月清水俊講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月岡部勉講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、林誓雄講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、法花津晃講師の担当科目を変更。

・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月中村清隆講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月池辺伸一郎講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月富家和男講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月福田光治講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月柏谷公希講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月沢畑亨講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月小川和久講師就任。
・教育上の効果を高めるためローゼン アラン デイヴィッド講師の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、山口裕嗣講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月石倉恵介講師就任。
・教育上の効果を高めるため片渕　美和子講師の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、那須久史講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、戸渡洋子講師の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、益永佳予子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、猿渡進平講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、福山由起講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月有松操講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、田島武安講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、小林孝夫講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、坂本尚文講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、古家良一講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、坂本顕子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、木崎康弘講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、清川真潮講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、高橋ルミ講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、太田明講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、金聖孝講師の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、竹下元子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、加藤タケ子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、出田妙子講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月大村春孝講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月国宗直子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月中修一講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月本田清悟講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月大江正昭講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月高木スワンナ講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月米岡ジュリ講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月モーテンソン ロバート講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月ディビット ジェンキンソン講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月トーネ トッド講師就任。

・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月クレッグ アームストロング講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月ジョシュ ライアン ノーマン講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月カービィン ウィリアム講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月ウォール ミナミ フィオナ講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月池田裕子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月馬渡美幸講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月竹下裕俊講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月松本充右講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月原口昌子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月高津亜吏講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月齊木愛子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月濵田比呂美講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月島村恭輔講師就任。

・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月山本幹樹講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月髙木信之講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月橋本春男講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月田口誠一講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月角田俊治講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月ウォーターフィールド マーク アルフレッド講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月中尾敦子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月吉田李佳講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月目正勝常勤講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月大西基子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月セバン ミカエル講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月フェレロ イヴ ピエール講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月郭麗影講師就任。

・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月山田里香講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月伊禮智香子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月黎明講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月金垠周講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月柳景沃講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、浦川登久恵講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月キム アリン講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月金貞淑講師就任。
・教育上の効果を高めるため、崔相振講師の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、中村直美講師の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、鹿嶋恵講師の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、古賀美千留講師の担当科目を変更。

・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月大庭理恵子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月ホジソン ハロルド講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月堀江智子講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、太田丈太郎講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、田代クリスティーナ講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月デ レオン講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月田上恭子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月国越道貴講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、片山きよみ講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月赤木昌子講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、與縄友子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、岩谷美代子講師の担当科目を変更。

・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月竹村朋子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月津留紀子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、福田真講師の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月高峰武講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月春木秀紀講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月田中正紀講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月坂西文俊講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、前田定廣講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月内藤幸一郎講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月髙田佳和講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月宮本秀一講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月黒岩敬太講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月水月晃講師就任。

・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月井崎美代講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月横田浩講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月柿原一貴講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月中嶋弘二講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月後藤理英子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月村田優子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月藤井宥貴子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月徳村美佳講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月森あい講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月田中俊昭講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月猪俣雄也講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月上田由理子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月定政節夫講師就任。

・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月岩政仁講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月林田直子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月水田光子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月内田良介講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月松村直講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月竹永理恵子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月赤木夏代講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月松尾洋講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月原田真宏講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月伊佐坂功親講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月堀内一輝講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月大隈恵治講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３０年４月堤純子講師就任。

・昇任により、平成３０年２月からQUITAIN ARMANDO TIBIGIN助教を教授に変更。
・教育上の効果を高めるため、新留琢郎教授の担当科目を追加。
・昇任により、平成３０年４月から峯洋二准教授を教授に変更。
・教育上の効果を高めるため、山崎倫昭准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、相良一宏講師の担当科目を追加。
・科目名称の変更により、ｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ ﾚｲﾓﾝﾄﾞ ｸﾞﾚｯｸﾞ講師の担当科目を変更。

【令和元年度】

・カリキュラム編成の調整により、安藤新二教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、伊田進太郎教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、河村能人教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、QUITAIN ARMANDO TIBIGIN教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、木田徹也教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、國武雅司教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、連川貞弘教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、新留琢郎教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松田元秀教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、峯洋二教授の担当科目を変更。
・昇任により、平成３１年４月から山崎倫昭准教授を教授に変更。
・カリキュラム編成の調整により、山崎倫昭教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、平成３０年６月大山順也准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、鯉沼陸央准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、小塚敏之准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、平成３１年４月坂田眞砂代准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、佐々木満准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、高藤誠准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、橋新剛准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、深港豪准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、平成３１年２月松川義孝准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、松田光弘准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、眞山剛准教授の担当科目を追加。

・教育上の効果を高めるため、森村茂准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、吉本惣一郎准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、平成３１年４月郭光植助教就任。
・教育上の効果を高めるため、勝田陽介助教の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、北原弘基助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、金善南助教の担当科目を変更。
・他研究所への転出により、日隈聡士助教の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、平成３１年４月芳田嘉志助教就任。
・カリキュラム編成の調整により、齋藤靖教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、平成３１年４月村里泰昭教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、藤本斉教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、磯部博志教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、鳥居修一教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、八幡英幸教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、伊藤正彦教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月紺屋博昭教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月渡部薫教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、牧野厚史教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、シンジルト教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、入江亮教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、副島顕子教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月宇宿功市郎教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月三笘　里香教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、荒木不次男教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、入江徹美教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、古田弘子教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、新井英永教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月岡本友子教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月ハンセン　ケリー教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、山下徹教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松瀬憲司教授の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、折田充教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、大野龍浩教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、竹内裕教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、濱田明教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、西槇偉教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、朴美子教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、岡田行雄教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月春田直紀教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、金大弘教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月北直泰教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、原岡喜重教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、鷲見直哉教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、木村弘信教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、赤井一郎教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、渋谷　秀敏教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月大河内彩子教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、KOIKE URSULA HELENA教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、都竹　茂樹教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、山口佳宏准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、川越明日香准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、伊賀崎伴彦准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月立花幸司准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、佐藤岳詩准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月山田高誌准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、坂元昌樹准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、鈴木寛之准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、米島万有子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、山本耕三准教授の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、中村政明准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、村田貴広准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、小松俊文准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、望月伸竜准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、三沢純准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、坂梨京子准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月吉村昇准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月安村明准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、山﨑浩隆准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、瀧川淳准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、鈴木啓孝准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月原島良成准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月池田康弘准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、内山忠准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、池田志郎准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、井原健准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、西川里織准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、長嶺寿宣准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、平野順也准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、永尾悟准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松岡浩史准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、井上暁子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、畑亜弥子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、市川雅己准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、Michel SAGAZ准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、渡邉直土准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、安部美和准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、阿部健准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、北別府悠准教授の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、千吉良直紀准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月籾原幸二准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、安藤直也准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、岩佐学准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として平成３１年４月松永詩乃美准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、マスデン眞理子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松瀬成子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、SIMS LANDER BRYANT講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、可児智美助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、Laskowski Terryシニア教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、鹿嶋恵特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、王勁草特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、佐々木葉月特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、RICKARD JOSHUA HOUSTON特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、大島洋一講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、相良一広講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、内藤幸一郎講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３１年４月髙田佳和講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、アームストロング レイモンド グレッグ講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３１年４月髙宮正之講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、Gilbert Richard Hill講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、ディビット　ジェンキンソン講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、トーネ　トッド講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、カービィン　ウィリアム講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、ウォール　ミナミ　フィオナ講師の担当科目を変更。

・カリキュラム編成の調整により、馬渡美幸講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、竹下裕俊講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、齊木愛子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、濵田比呂美講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、山本幹樹講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、髙木信之講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、吉田李佳講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、セバン　ミカエル講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、郭麗影講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、黎明講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、柳景沃講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、キム　アリン講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、金貞淑講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、崔相振講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中村直美講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、古賀美千留講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、大庭理恵子講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３１年４月道本ゆう子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３１年４月小坂玲子講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、赤木昌子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、津留紀子講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３１年４月岡智典講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３１年４月村坂亮講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として平成３１年４月谷口絹枝講師就任。
・昇任により、平成30年８月から緒方智成准教授を教授に変更。

【令和２年度】

・カリキュラム編成の調整により、大谷　順教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、川越　保徳教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、溝上　章志教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、尾上　幸造准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、武田　浩二准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、齋藤　靖教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、村里　泰昭教授の担当科目を変更。
・他大学転出により、濱名　裕治教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、市川　聡夫教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松田　真生教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、瀧尾　進教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、中西　義孝教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、田中　朋弘教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、八幡　英幸教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、干川　隆教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、小畑　弘己教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、紺屋　博昭教授の担当科目を削除。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月山田　秀教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月倉田　賀世教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、牧野　厚史教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、山下　裕作教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、シンジルト教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、山本　努教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、中川　輝彦教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、宮﨑　誓教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、相田　光宏教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、松田　博貴教授の担当科目を削除。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月宮縁　育夫教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、松永　信智教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、飯田　全広教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、池上　知顯教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、尾池　雄一教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、宇宿　功市郎教授の担当科目を削除。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月伊藤　隆明教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月加藤　貴彦教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月山下　太郎教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、三笘　里香教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、荒木　不次男教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、船間　芳憲教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、畑　裕之教授の担当科目を削除。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月三隅　将吾教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、古田　弘子教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、新井　英永教授の担当科目を変更。
・他大学転出により、上田　理恵子教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、岡本　友子教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松瀬　憲司教授の担当科目を変更。
・他大学転出により、大野　龍浩教授の担当科目を削除。
・定年退職により、荻野　藏平教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、劉　静華教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、西槇　偉教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、岡田　行雄教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、澤　智裕教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、原岡　喜重教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、三沢　正史教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、鷲見　直哉教授の担当科目を変更。
・定年退職により、令和２年４月から木村　弘信教授を講師に変更。
・カリキュラム編成の調整により、斉藤　寿仁教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、渋谷　秀敏教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月吉朝　朗教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、井福　裕俊教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、大石　康晴教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月坂下　玲子教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、塚本　光夫教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、大河内　彩子教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、中村　輝教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、KOIKE URSULA HELENA教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月HARI PRASAD DEVKOTA教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、都竹　茂樹教授の担当科目を削除。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月深町　公信教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月中内　哲教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月松浦　雄介教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月趙　華安教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月後藤　知己教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月松田　芳子教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月宮瀬　美津子教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月中山　玄三教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月大澤　博明教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月渡邊　高志教授就任。

・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月山田　裕史教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月外川　健一教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月稲葉　継陽教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月細川　伸也教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、小澄　大輔准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中山　由紀准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、北野　健准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松田　俊郎准教授の担当科目を削除。
・他大学転出により、佐藤　岳詩准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、菊池　哲平准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、坂元　昌樹准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、杉井　健准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中川　順子准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、今村　直樹准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、安髙　啓明准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、鈴木　寛之准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、多田　光宏准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、米島　万有子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中田　晴彦准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、横瀬　久芳准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、望月　伸竜准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、三沢　純准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、長谷　真准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、坂梨　京子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、内山　良一准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、首藤　剛准教授の担当科目を削除。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月白石　陽一准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、山口　佳宏准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、増田　仁准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、藤瀬　泰司准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、梅田　泉准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、松永　拓己准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、山﨑　浩隆准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、鈴木　啓孝准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、德永　達哉准教授の担当科目を削除。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月若色　敦子准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、岩田　奇志准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月髙木　康衣准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月菅澤　貴之准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、内山　忠准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、PEDERSON STANLEY CLARENCE准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、池田　志郎准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、井原　健准教授の担当科目を変更。
・他大学転出により、長嶺　寿宣准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、平野　順也准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、永尾　悟准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、松岡　浩史准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、片山　圭巳准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、舘石　宏明准教授の担当科目を変更。
・定年退職により、山田　積准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、井上　暁子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、畑　亜弥子准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、市川　雅己准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中尾　健一郎准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、谷本　祥准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、杉﨑　文亮准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、千吉良　直紀准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、籾原　幸二准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、安藤　直也准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、岩佐　学准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月川節　和哉准教授就任。
・他大学転出により、尾上　哲治准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、坂本　将基准教授の担当科目を変更。
・他大学転出により、小澤　雄二准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、江川　良裕准教授の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、松永　詩乃美准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月本吉　大介准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月藤原　志帆准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月小林　晃准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月三瓶　弘喜准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月岩﨑　竹彦准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月檜垣　匠准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月橋新　剛准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月中迫　由実准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月竹中　伸夫准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月赤木　恭子准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月大野　正久准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月阿部　悠貴准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月原　正大准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月安武　綾准教授就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月松本　智晴准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、藤原　康博講師の担当科目を削除。
・自己都合退職により、中島　隆講師の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、マスデン　眞理子講師の担当科目を変更。
・定年退職により、松瀬　成子講師の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、伊藤　雅浩講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、生田　まちよ講師の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、SIMS LANDER BRYANT講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月寺岡　祥子講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月辻田　直子助教就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月小川原　弘士特定事業教員就任。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月須﨑　清剛特定事業教員就任。
・職名変更のため、平　英雄非常勤教員を准教授に変更。
・カリキュラム編成の調整により、鹿嶋　恵特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、平野　貞二特定事業教員の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月宮本　茂生特定事業教員就任。
・職名変更のため、髙口　義幸特定事業教員を講師に変更。
・カリキュラム編成の調整により、王　勁草特定事業教員の担当科目を変更。
・自己都合退職により、佐々木　葉月特定事業教員の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、吉里　さち子特定事業教員の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、内藤　幸一郎講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、髙宮　正之講師の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、Gilbert Richard Hill講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として令和２年４月登田　龍彦講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、CHEN I CHUN講師の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、井芹　道一講師の担当科目を削除。
・教育上の効果を高めるため、兼任として令和２年４月金子　秀聡講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、石倉　恵介講師の担当科目を削除。

・教育上の効果を高めるため、兼任として令和２年４月森口　千弘講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、ディビット　ジェンキンソン講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、池田　裕子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、竹下　裕俊講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、原口　昌子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、齊木　愛子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、濵田　比呂美講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、山本　幹樹講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、橋本　春男講師の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、角田　俊治講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として令和２年４月鈴木　連一講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、吉田　李佳講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として令和２年４月岩佐　銘江講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、フェレロ　イヴ　ピエール講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、郭　麗影講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、黎　明講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、金　敬淑講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、浦川　登久恵講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、金　貞淑講師の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、古賀　美千留講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、大庭　理恵子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、道本　ゆう子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、小坂　玲子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、片山　きよみ講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、赤木　昌子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、津留　紀子講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、岡　智典講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として令和２年４月木村　理郎講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、春木　秀紀講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、田中　正紀講師の担当科目を削除。
・カリキュラム編成の調整により、水月　晃講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、井崎　美代講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、横田　浩講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、柿原　一貴講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、中嶋　弘二講師の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、村坂　亮講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼任として令和２年４月ローゼン アラン　デイヴィッド講師就任。
・教育上の効果を高めるため、兼任として令和２年４月野口　和紀講師就任。
・昇任により、令和２年４月から高藤誠准教授を教授に変更。
・カリキュラム編成の調整により、安藤新二教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、伊田進太郎教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、河村能人教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、QUITAIN ARMANDO TIBIGIN教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、國武雅司教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、令和２年４月高島和希教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、連川貞弘教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、新留琢郎教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、山崎倫昭教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、大山順也准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、佐々木 満准教授の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、西山勝彦准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、深港 豪准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、松川義孝准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、松田光弘准教授の担当科目を追加。
・教育上の効果を高めるため、眞山 剛准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、森村 茂准教授の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、吉本惣一郎准教授の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、勝田陽介助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、北原弘基助教の担当科目を変更。
・カリキュラム編成の調整により、桑原 穣助教の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、芳田嘉志助教の担当科目を追加。
・カリキュラム編成の調整により、渡邉 智助教の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、兼担として令和２年４月大渕慶史准教授就任。
・カリキュラム編成の調整により、飯田晴彦講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、令和２年４月岩尾雄四郎講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、相良一広講師の担当科目を変更。
・教育上の効果を高めるため、令和２年４月安浪誠祐講師就任。
・カリキュラム編成の調整により、山野克明講師の担当科目を変更。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（平成２９年度開設であれば平成２８年度）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（２）－①　設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
11 名	6 名

（注）・　大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）－②　専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（A）	助手（A'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（B）	助手（B'）
11	15	0	8	34	0	16	15	0	8	39	0
(13)	(14)	(0)	(7)	(34)	[0]						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教　授	准教授	講　師	助　教	計（C）	助手（C'）	教　授	准教授	講　師	助　教	計（D）	助手（D'）
15	14	0	8	37	0	15	14	0	8	37	0
[4]	[△1]	[0]	[0]	[3]	[0]	[4]	[△1]	[0]	[0]	[3]	[0]

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（　）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③　年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④　設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{37}{34} = 108.82\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤　現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{39} = 0\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥　設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \text{\#DIV/0!}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）ー① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況　　該当なし

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由

合計（D）				後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

（注）・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）ー②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）ー② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	助教	日隈　聡士	H31.3	必修	数学演習Ⅰ	①	H31.3.31付け他研究所転出のため辞任（元）
				選択	インターンシップ	①	
				必修	化学実験Ⅳ	①	
				選択	化学コミュニケーション	①	
				必修	卒業研究（応用生命化学・応用物質化学）	①	

合計（F）				後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1　人	必修	3	科目	必修	3 科目	必修	科目	必修	科目
	選択	2	科目	選択	2 科目	選択	科目	選択	科目
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	5	科目	計	5 科目	計	0 科目	計	0 科目

（注）・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」
に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（Ｄ）＋（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｅ）＋（Ｇ）					
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
1　人	必修	3	科目	必修	3 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	2	科目	選択	2 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	5	科目	計	5 科目	計	0 科目	計	0 科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{34} = 2.94\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況　　該当なし

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由

合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）		②の合計数（b）		③の合計数（c）	
人	必修	0	科目	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	0	科目	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	0	科目	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	0	科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４）　専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

担当予定の科目については、他の専任教員により補完、また後任教員についても採用を予定しており、全体的な教育の質の確保はできている。
学生への周知方法については、授業時間割を大学ホームページに掲載することにより周知している。

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等　　該当なし

区　　分	附　帯　事　項　等	履　行　状　況	今後の の実施計画

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜工学部　材料・応用化学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
卒業要件及び履修方法 ①教養教育科目34単位以上、工学基礎科目、工学英語科目、COC関連科目、学科基盤科目の必修科目21単位を修得すること。 さらに、 ②3つの専門教育プログラムのうちから選択した教育プログラムで開講されている科目の中から、 【応用生命化学教育プログラム】　応用生命化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用物質化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める 【応用物質化学教育プログラム】　応用物質化学教育プログラム専門科目の必修科目48単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目13単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて73単位以上、①との合計で128単位以上。ただし、6単位を上限として応用生命化学教育プログラムの専門科目を当該教育プログラム専門科目の選択科目として認める 【物質材料工学教育プログラム】　物質材料工学教育プログラム専門科目の必修科目37単位と、学科基盤科目選択科目の中で当該教育プログラムが指定した選択科目18単位、およびCOC関連科目、学科基盤科目、当該教育プログラム専門科目の選択科目と合わせて69単位以上、①との合計で124単位以上 を修得すること。	①について、教養教育のカリキュラム見直しに伴い、必修科目として工学英語科目（２科目・２単位）を追加。 （「２　授業科目の概要」参照）

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

授業改善FD委員会

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

平成30年5月11日　第１回授業改善FD委員会開催（参加名数８名中８名）

平成30年6月14日　第２回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況８名中８名）

平成30年7月2日　第３回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況８名中８名）

平成30年7月20日　第３回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況８名中８名）

平成30年11月19日　第４回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況８名中８名）

令和元年5月21日　第１回授業評価FD委員会（参加状況８名中８名）

令和元年5月28日　第２回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況８名中８名）

令和元年7月19日　第３回授業評価FD委員会（メール会議）（参加状況８名中８名）

令和2年1月22日　第４回授業評価FD委員会（参加状況８名中８名）

ｃ　委員会の審議事項等

・FD活動年間計画

・委員の役割分担

・ティーチングアワード評価・実施方法

・成績評価について

・その他FDに関すること

② 実施状況

ａ 実施内容

・教員相互の授業参観

・工学部優秀教育者の選考・表彰

・学生・教員相互触発型授業検討会の実施

・５大学教育連携シンポジウムへの参加

・FD講演会の企画・実施

・シラバスチェック

ｂ 実施方法

・教員相互の授業参観

工学部開講の全科目を対象として、教員相互の授業参観を実施し、報告書を作成する。

・工学部優秀教育者の選考・表彰

１年～３年生の学生を対象に、よかったと思われる授業を投票させ、その結果を基に表彰対象となる授業担当者を表彰する。

・学生・教員相互触発型授業検討会の実施

学生と教員が、工学部優秀教育者を交え検討会を開催し、意見交換をする。

・５大学教育連携シンポジウムへの参加（山形大学、群馬大学、愛媛大学、徳島大学、熊本大学）

教育問題に関する情報交換や工学教育の向上を目的に開催されているもので、教員と学生が、共に参加し、シンポジウムにおいて発表を行う。

・FD講演会の企画・実施

工学部会議室Ａにおいて、大学教育統括管理運営機構より講師を迎えて「熊本大学におけるアクティブラーニング型授業の推進」のタイトルで実施。

・シラバスチェック

授業改善FD委員により、シラバスチェックを実施し、その結果を評価表に記入し提出する。

提出された評価表に基づき、実施報告書を作成する。

ｃ 開催状況（教員の参加状況含む）

・教員相互の授業参観

平成30年６月～平成31年１月の間に授業参観を実施し、報告書が提出された。（参加名数90名）

令和元年６月～令和２年１月の間に授業参観を実施し、報告書が提出された。（参加名数89名）

・工学部優秀教育者の選考・表彰

平成31年１月７日～17日：各学科・学年の必修科目終了時に、学生による投票を実施。

平成31年１月23日：授業改善FD委員会委員及びTA15名による開票作業を実施。

平成31年３月27日：教授会開催前に表彰式を実施。（被表彰者18名）

令和２年１月８日～20日：各学科・学年の必修科目終了時に、学生による投票を実施。

令和２年１月22日：授業改善FD委員会委員及びTA14名による開票作業を実施。

令和２年３月25日：受賞者に楯及び表彰状を授与（被表彰者26名）

・学生・教員相互触発型授業検討会の実施

平成30年度分について、ティーチングアワード受賞教員を交え各学科において実施。

令和元年度分について、ティーチングアワード受賞教員を交え各学科において実施。

・５大学教育連携シンポジウムへの参加

平成30年９月13日～14日に愛媛大学においてシンポジウム開催。本学部から教員２名、学生２名が参加し、セッションでの発表を行った。

令和元年９月19日～20日に群馬大学においてシンポジウム開催。本学部から教員２名、学生２名が参加し、セッションでの発表を行った。

・FD講演会の企画・実施

平成30年６月29日実施（参加者65名）

平成31年１月22日実施（参加者42名）

令和元年７月26日実施（参加者61名）

令和２年１月22日実施予定の講演会は、講師の都合により中止

・シラバスチェック

平成30年12月13日～平成31年１月11日：授業改善FD委員会によるシラバスチェックを実施。

（参加者８名）
令和元年12月16日～令和２年１月10日：授業改善FD委員会によるシラバスチェックを実施。
（参加者８名）
d　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
・例年、FD関連の事項について工学部FD活動報告書を作成し、実施結果についての分析を行うとともに、学部として情報を共有し、更なる授業改善に活用している。
・FD講演会では「アクティブラーニング型授業の推進」について講演していただき、積極的な導入に向けての参考としている。
・新シラバスシステムにより作成されたシラバスがシラバスシステム構築の目的に沿ったものであるか検証した結果を次年度以降のシラバスの入力へ反映させ、教育の質の向上を図っている。
③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況
a　実施の有無及び実施時期
有　　各授業の終了時期（５月下旬、７月中旬、11月中旬、１月下旬頃）に実施。
b　教員や学生への公開状況，方法等
例年、実施結果については、Web上で学生及び教員へ公開している。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３）教育課程連携協議会に関する事項
※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を実施するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

②　自己点検・評価報告書

ａ　公表（予定）時期

・平成30年度に自己評価を行い、令和元年10月公表

ｂ　公表方法

・大学ホームページ上に公開済
https://www.kumamoto-u.ac.jp/daigakujouhou/kihonjoho/hyouka/copy_of_hyouka-h26

③　認証評価を受ける計画

・令和３年度を目処に評価機構（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）の認証評価を受けることについて、学内で検討中

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「②　自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書（令和２年度）

ａ　公表予定の有無　〔　有　〕

ｂ　公表（予定）時期　〔　調査結果公表後１ヶ月以内　〕
ｃ　公表方法　〔　ウェブサイトへの掲載　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。